

静岡県埋蔵文化財センター調査報告 第71集

上原遺跡

沼津市

令和2～5年度鉄道施設移転事業
令和2・3年度 JR 東海道本線・JR 御殿場線都市計画街路事業
令和4・5年度 JR 東海道本線・JR 御殿場線鉄道高架事業に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書

2024

静岡県埋蔵文化財センター

序

上原遺跡は静岡県東部の沼津市の西側、駿河湾に面した砂堤上に位置し、JR東海道本線の南側に隣接しています。そして、沼津駅鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業のうち、沼津駅の西方に所在する貨物駅及び東方に所在する鉄道車両基地の移転先である新貨物ターミナル建設予定地にて、新たに発見された遺跡です。

今回の発掘調査では弥生時代中期の方形周溝墓が密集して27基検出されました。古墳時代後期の古墳が方形周溝墓群とは少し離れた地点に1基検出される一方、竪穴住居も方形周溝墓群の中に2軒、周辺に3軒検出され、墓域から居住域へと利用形態が変化したことが判明しました。その後の時代の明確な遺構は検出されていませんが、古代や中世の遺物も出土しています。近世には東海道の整備とともに周辺地域も開発が行われました。古墳時代後期から現代まで、周辺地域が居住域として利用され続けてきたことが想像されます。

今回の発掘調査が始まった令和2（2000）年は新型コロナウイルスの感染拡大により、世界中が混乱した年でした。ニュースの話題が新型コロナウイルス一色になる中、ペストやコレラ、スペイン風邪（インフルエンザ）など過去の歴史的疫病の大流行も比較事例としていたるところで取り上げられました。人類が過去から学び、未来へ生かす活動を続けていることを再確認したのではないのでしょうか。

今回の発掘調査で判明した、墓域から居住域へと変化・発展してきた上原遺跡周辺の様子に、人間の活動の力強さを感じることができると思います。本書が研究者のみならず、県民の皆様に広く活用され、地域の歴史を理解する一助となることを願います。

最後になりましたが本発掘調査にあたり、沼津市沼津駅周辺整備部整備課、沼津土木事務所ほか、各関係機関の御援助、御理解をいただきました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

2024年3月

静岡県埋蔵文化財センター所長
深井 善一郎

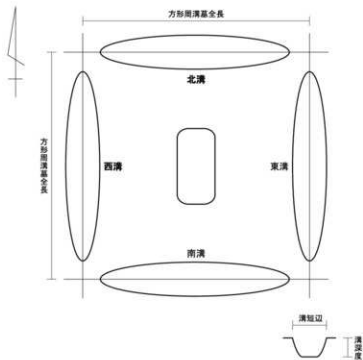
例 言

- 1 本書は、静岡県沼津市桃里に所在する上原遺跡の発掘調査報告書である。
- 2 調査は、JR東海道本線に伴う埋蔵文化財発掘調査業務として、沼津市および静岡県沼津土木事務所
の依頼を受け、静岡県埋蔵文化財センターが実施した。
- 3 本調査の期間及び面積は、以下のとおりである。
現地調査 令和2年8月～令和3年2月 調査対象面積 3,416㎡
令和3年8月～令和4年2月 調査対象面積 6,532㎡
資料調査 令和4年7月～令和5年3月、令和5年7月～令和6年3月
- 4 調査体制は以下のとおりである。
令和2年度
所長 酒井敏明 次長兼総務課長 中野克彦 調査課長 中鉢賢治 総務班長 島田真紀
普及班長 蔵本俊明（調査担当）
令和3年度
所長 野村浩司 次長兼総務課長 吉田光廣 技監兼調査課長 中鉢賢治
総務班長 島田真紀 普及班長 蔵本俊明 主査 岩崎しのぶ（調査担当）
令和4年度
所長 深井善一郎 次長兼総務課長 鈴木良二 技監兼調査課長 中鉢賢治
総務班長 島田真紀 課長代理兼調査班長 富樫孝志 普及班長 蔵本俊明（調査担当）
主査 大森信宏（保存処理担当）
令和5年度
所長 深井善一郎 次長兼総務課長 鈴木良二 調査課長 富樫孝志
普及班長 蔵本俊明（調査担当）
- 5 本書の執筆は蔵本俊明が行った。
- 6 本書の編集は、静岡県埋蔵文化財センターが行った。
- 7 発掘調査における業務委託は以下のとおりである。
掘削・遺跡測量等業務委託 株式会社シン技術コンサル
整理作業・保存処理業務委託 株式会社イビソク
- 8 発掘調査では以下の方々に御指導、御助言を賜った。厚く御礼申し上げる。
井口美奈、石川日出志、梶山倫裕、國島朋子、小泉祐紀、小崎晋、小林晃太郎、佐藤祐樹、佐藤由
紀男、篠原和大、鈴木敏則、藤村翔、毛利舞香（五十音順・敬称略）
石器の石材鑑定は静岡大学理学部 増田俊明名誉教授、同技術部教育研究支援系教育研究第二部門
補賢司部門長に肉眼による鑑定をお願いした。
- 9 発掘調査の資料は、すべて静岡県埋蔵文化財センターが保管している。

凡 例

本書の記載については、以下の基準に従い統一を図った。

- 1 本書で用いた遺構・遺物などの位置を表す座標は、すべて平面直角座標第Ⅳ系を用いた国土座標、世界測地系を基準とした。
- 2 調査区の方眼設定は、上記の国土座標を基準に設定した。
(X = -96310, Y = 24470) = (0, A)
- 3 出土遺物は、調査区ごとに通し番号を付して取り上げた(遺跡略号: SUH)。本書中の番号とは同一でない。
- 4 遺構図、遺物実測図の縮尺は、それぞれにスケールを付した。
- 5 色彩の用語・記号は、『新版標準土色帳』(農林水産省技術会議事務局監修 1967)を使用した。
- 6 第2章第2節の周辺地形図(第2図)と第3章第1節の周辺遺跡分布図(第3図)は国土地理院発行 1:50,000 地形図「御殿場」「富士宮」「沼津」「吉原」を複写し加工・加筆した。写真図版1は国土地理院ウェブサイト地図・空中写真閲覧サービスより平成22年撮影のカラー写真データ(CCB20101-C28-32)をダウンロードし、加工・加筆した。
- 7 遺構番号については、以下のように表記した。
遺構番号=種別+番号 例) SB01、SD02
種別…SB:掘立柱建物 SD:溝状遺構 SH:堅穴住居 SK:土坑 SZ:方形周溝墓
- 8 遺構図、遺物実測図のトーンは、以下の表現として用いた。その他の表現は図中に注記した。
須恵器断面:100% 灰釉陶器の施釉:一点破線



方形周溝墓計測模式図

目 次

第1章 調査に至る経緯	1
第2章 遺跡の概要	
第1節 地理的環境	3
第2節 歴史的環境	4
第3章 調査の方法と経過	
第1節 現地調査	7
第2節 資料調査	12
第4章 調査の成果	
第1節 概 要	
1 土層	13
2 遺構と遺物	14
第2節 弥生時代以前の遺構と遺物	
1 方形周溝墓	26
2 方形周溝墓以外の出土遺物	68
第3節 古墳時代以降の遺構と遺物	
1 古墳	69
2 竪穴住居	72
3 掘立柱建物跡	82
4 溝状遺構	85
5 土坑	87
6 包含層出土遺物	88
第5章 まとめ	
1 方形周溝墓について	98
2 上原遺跡のまとめ	98
参考・引用文献	
写真図版	
抄録	

挿図目次

第1図	上原遺跡位置図	2	第40図	SZ13・15実測図2	50
第2図	上原遺跡周辺遺跡分布図	5	第41図	SZ14実測図	51
第3図	調査区配置図	9	第42図	SZ16実測図1	53
第4図	グリッド配置図	10	第43図	SZ16実測図2	54
第5図	土層柱状図	13	第44図	SZ17実測図	55
第6図	全体図	15	第45図	SZ17・18・20・21・22出土遺物実測図	56
第7図	図郭削図	16	第46図	SZ18実測図1	57
第8図	遺構配置図1	17	第47図	SZ18実測図2	58
第9図	遺構配置図2	18	第48図	SZ19実測図	59
第10図	遺構配置図3	19	第49図	SZ20実測図	60
第11図	遺構配置図4	20	第50図	SZ21実測図	61
第12図	遺構配置図5	21	第51図	SZ22実測図	62
第13図	遺構配置図6	22	第52図	SZ23実測図	63
第14図	遺構配置図7	23	第53図	SZ24実測図	64
第15図	遺構配置図8	24	第54図	SZ25実測図	65
第16図	遺構配置図9	25	第55図	SZ26実測図	66
第17図	SZ01実測図1	27	第56図	SZ27実測図	67
第18図	SZ01実測図2	28	第57図	SK39実測図	68
第19図	SZ01出土遺物実測図1	29	第58図	1号墳実測図1	70
第20図	SZ01出土遺物実測図2	30	第59図	1号墳実測図2	71
第21図	SZ01出土遺物実測図3	31	第60図	1号墳出土遺物実測図	71
第22図	SZ02実測図1	32	第61図	SH01実測図	72
第23図	SZ02実測図2	33	第62図	SH01出土遺物実測図	73
第24図	SZ02出土遺物実測図	34	第63図	SH02実測図1	74
第25図	SZ03実測図1	35	第64図	SH02実測図2	75
第26図	SZ03実測図2	36	第65図	SH02出土遺物実測図	75
第27図	SZ03出土遺物実測図	37	第66図	SH03実測図	76
第28図	SZ04実測図	38	第67図	SH03出土遺物実測図	77
第29図	SZ04・07・09・11・13・16出土遺物実測図	39	第68図	SH04実測図	78
第30図	SZ05実測図	40	第69図	SH04出土遺物実測図	79
第31図	SZ06実測図	41	第70図	SH05実測図	80
第32図	SZ07実測図1	42	第71図	SH05出土遺物実測図	81
第33図	SZ07実測図2	43	第72図	SB01実測図	83
第34図	SZ08実測図	44	第73図	SB02実測図	84
第35図	SZ09実測図	45	第74図	SD14～19実測図	85
第36図	SZ10実測図	46	第75図	溝状遺構出土遺物実測図	86
第37図	SZ11実測図	47	第76図	SK41実測図	87
第38図	SZ12実測図	48	第77図	土坑実測図	88
第39図	SZ13・15実測図1	49	第78図	包含層出土遺物実測図	89
			第79図	方形周溝墓群の分類図	99

挿表目次

第1表	上原道路周辺遺跡一覧表	6	第7表	溝状遺構計測表	93
第2表	方形周溝墓計測表1	90	第8表	土坑計測表	94
第3表	方形周溝墓計測表2	91	第9表	出土遺物観察表1	95
第4表	方形周溝墓計測表3	92	第10表	出土遺物観察表2	96
第5表	竪穴住居計測表	92	第11表	出土遺物観察表3	97
第6表	竪立柱建物計測表	92			

挿写真目次

写真1	調査前状況	11	写真5	現地説明会開催状況	11
写真2	包含層掘削作業状況	11	写真6	出土品接合作業状況	11
写真3	遺構掘削作業状況	11	写真7	出土品トレース作業状況	11
写真4	景観写真撮影状況	11	写真8	鉄製品保存処理作業状況	11

写真図版目次

図版1	上原道路空中写真		4	SZ02 東溝遺物出土状況	
図版2	1 遺跡遠景(南東から)		5	SZ02 北溝遺物出土状況	
	2 遺跡遠景(西から)		図版12	1 SZ02 主体部土層堆積状況(北から)	
図版3	方形周溝墓群完掘状況(上が東)		2	SZ02 主体部土層堆積状況(南から)	
図版4	方形周溝墓群完掘状況(西から)		3	SZ02 主体部土層堆積状況(東から)	
図版5	1 SZ01 東溝遺物出土状況		4	SZ02 東溝土層堆積状況(南から)	
	2 SZ17 西溝遺物出土状況		5	SZ02 南溝土層堆積状況(西から)	
図版6	1 1-1区・2-1区全景(西から)		6	SZ02 西溝土層堆積状況(南から)	
	2 1-1区・2-1区全景(東から)		図版13	1 SZ03 完掘状況(北から)	
図版7	1 1-2区SD17・18・23完掘状況(西から)		2	SZ03 主体部完掘状況(東から)	
	2 1-2区全景(西から)		3	SZ03 主体部土層堆積状況(北から)	
図版8	1 1-3区・2-2区西半全景(東から)		4	SZ03 主体部土層堆積状況(南から)	
	2 2-2区東半全景(東から)		図版14	1 SZ03 主体部土層堆積状況(東から)	
図版9	1 SZ01 完掘状況(北から)		2	SZ03 主体部土層堆積状況(西から)	
	2 SZ01 東溝遺物出土状況		3	SZ03 北溝土層堆積状況(西から)	
	3 SZ01 南溝遺物出土状況		4	SZ03 東溝土層堆積状況(南から)	
図版10	1 SZ01 主体部土層堆積状況(南から)		5	SZ03 南溝土層堆積状況(西から)	
	2 SZ01 主体部土層堆積状況(東から)		6	SZ03 西溝土層堆積状況(南から)	
	3 SZ01 主体部土層堆積状況(西から)		図版15	1 SZ04・06 完掘状況(上が北)	
	4 SZ01 南溝土層堆積状況(東から)		2	SZ04・06 完掘状況(北から)	
	5 SZ01 西溝土層堆積状況(南から)		図版16	1 SZ05・11 完掘状況(上が北)	
	6 SZ01 北溝土層堆積状況(東から)		2	SZ09・10 完掘状況(上が北)	
図版11	1 SZ02 完掘状況(北から)		図版17	1 SZ07・12 完掘状況(北から)	
	2 SZ02 主体部完掘状況(西から)		2	SZ07・12 完掘状況(上が北)	
	3 SZ02 北溝遺物出土状況		図版18	1 SZ13・15 完掘状況(東から)	

	2	SZ08・13完掘状況(上が北)		2	SH02粘土検出状況
図版 19	1	SZ14完掘状況(東から)		3	SH02竊検出状況
	2	SZ16完掘状況(東から)		4	SH02竊検出状況
図版 20	1	SZ16完掘状況(上が北)		5	SH02遺物出土状況
	2	SZ16南溝遺物出土状況	図版 31	1	SH03(南から)
	3	SZ16遺物出土状況		2	SH03粘土検出状況
	4	SZ16遺物出土状況		3	SH03竊検出状況
図版 21	1	SZ17完掘状況(上が北)	図版 32	1	SH04完掘状況(南から)
	2	SZ17西溝遺物出土状況		2	SH04竊付近遺物出土状況
	3	SZ17東溝遺物出土状況		3	SH04遺物出土状況
図版 22	1	SZ17・SZ18完掘状況(東から)		4	SH04竊検出状況
	2	SZ18完掘状況(上が北)	図版 33	1	SH05柱穴検出状況(東から)
図版 23	1	SZ19完掘状況(上が北)		2	SH05粘土検出状況
	2	SZ20・SK39完掘状況(南から)		3	SH05遺物出土状況
図版 24	1	SZ21完掘状況(北から)		4	SH05竊検出状況
	2	SZ21完掘状況(上が北)	図版 34	1	SB01・02完掘状況(北から)
図版 25	1	SZ22完掘状況(上が北)		2	SD16～19完掘状況(西から)
	2	SZ23完掘状況(上が北)	図版 35	1	SD16遺物出土状況(北西から)
図版 26	1	SZ24完掘状況(上が北)		2	SD16遺物出土状況
	2	SZ25・26完掘状況(北から)		3	SD16遺物出土状況
図版 27	1	SZ25・26完掘状況(東から)		4	SK03完掘状況(北から)
	2	SZ27完掘状況(北から)	図版 36		出土土器集合
図版 28	1	1号墳完掘状況(北東から)	図版 37		SZ01出土土器
	2	1号墳主体部遺物出土状況(北東から)	図版 38		SZ02・03出土土器
	3	1号墳主体部遺物出土状況	図版 39		SZ04・11・13・17出土土器
図版 29	1	SH01完掘状況(東から)	図版 40		SZ18・20・21・22・包含層出土土器
	2	SH01粘土検出状況	図版 41		1号墳、SH01・02・03出土土器
	3	SH01竊内遺物出土状況	図版 42		SH04・05、SD02・16・17出土土器
	4	SH01竊内遺物出土状況	図版 43		出土石製品 1
	5	SH01遺物出土状況	図版 44		出土石製品 2
図版 30	1	SH02完掘状況(東から)	図版 45		出土石製品 3、金属製品

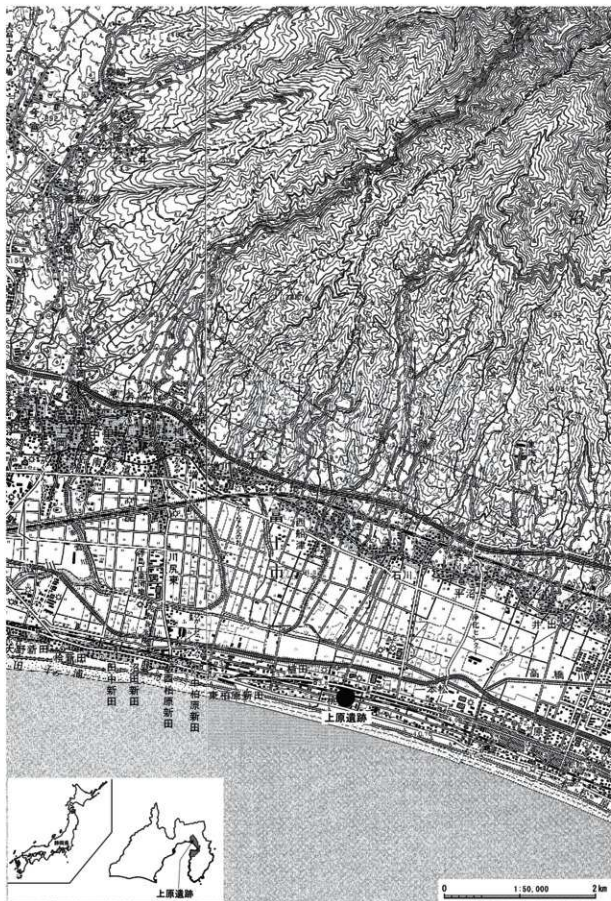
第1章 調査に至る経緯

沼津市は駿河湾の最奥部東側に位置し、県東部の中心的な街として発展してきた。しかし近年では交通環境や物流システムの変化、郊外への大型店の進出により中心市街地の空洞化が進行している。

このような状況の中、沼津市は「人と環境を大切にす県東部広域拠点都市」の実現を目指し、中心市街地の再生を図るため、静岡県とともに沼津駅鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業を進めている。特に鉄道高架事業は、沼津駅を中心としてJR東海道本線約3.7km、JR御殿場線約1.6kmの高架を計画する大規模事業であり、中心市街地の整備のみにとどまらず、沼津駅の西方に所在する貨物駅及び東方に所在する鉄道車両基地の施設移転を必要としている。本書にて報告する上原遺跡は新貨物ターミナル建設予定地にて、今回の事業において新たに発見された遺跡である。(第1図)

平成30年度と令和元年度に沼津市教育委員会によって行われた確認調査において、方形周溝墓と溝状遺構が検出されたことにより上原遺跡の存在が確認された。この試掘調査の結果を元に、静岡県文化財課、静岡県沼津土木事務所、沼津市沼津駅周辺整備部整備課、沼津市教育委員会による協議により、静岡県埋蔵文化財センターが令和2年度から本発掘調査を行うことが取り決められた。

なお、同じ新貨物ターミナル建設予定地内で上原遺跡から東へ1kmほど離れた地点には中原遺跡が存在し、こちらは沼津市教育委員会によって平成20年度から発掘調査が行われ、発掘調査報告書が2冊刊行されている。



第1図 上原遺跡位置図

第2章 遺跡の概要

第1節 地理的環境

上原遺跡は先に記した中原遺跡とは1kmほどしか離れておらず、同じ千本砂礫洲に立地している。よって、地理的環境と歴史的環境は共通しているとみなせよう。本章での記述は沼津市文化財調査報告書第126集「中原遺跡発掘調査報告書 新貨物ターミナル第1号緑地調整池築造に係る発掘調査 弥生時代・古墳時代編」（沼津市教育委員会2023）を大いに参考にしている。

沼津市は駿河湾に面する伊豆半島西岸の付け根に位置し、江戸時代には現在の中心市街地は東海道の宿場町として、さらにその後半は沼津水野藩の城下町としても栄えた。また、JR東海道本線沼津駅が設けられた後は商業としてとして発展を遂げており、県東部の中核的な都市である。

上原遺跡は沼津市の西端付近、JR東海道本線の東田子の浦駅と原駅のほぼ中間約2kmの地点、駿河湾に面してほぼ東西に延びる砂礫洲上の北側緩斜面に位置し、西へ1kmほど行くと富士市域に入る。遺跡の北側にはJR東海道線、さらに北には近世の東海道と国道1号線が、遺跡の南側、砂堤の頂部に沿って県道380号線（旧国道1号線）が走っている。遺跡から現在の海岸までは約400mであり、遺跡の標高は5mほどである。

上原遺跡の北方に目を転じれば、愛鷹山を望むことができ、南に向かってなだらかな尾根が広がっている。その尾根筋を貫くように、新旧の東名高速道路、東海道新幹線、根方街道（県道22号線）がこちらも東西方向に走っている。

以上のように、上原遺跡周辺が現在の関東地方と東海地方を結ぶ重要な交通路が集中しているのは、愛鷹山が駿河湾まで最も迫っている地点であるためである。そこをさらに浮島ヶ原と呼ばれる低湿地帯が北の愛鷹山麓と南の砂礫洲に分けていて、南北2つのルートに集中することとなっている。

かつては愛鷹山麓付近まで海水が入り込み、浮島ヶ原周辺も海中に埋没していたと考えられる。愛鷹山を開折する河川等が運搬する土砂や富士川・狩野川が運搬した砂礫が堆積して千本砂礫洲が形成されるにしたがって、浮島ヶ原も徐々に浅くなってゆき、内湾から潟湖、さらに沼沢地・湿地へと変化していった。千本砂礫洲は現在のものを含めて3列あり（内陸から順に、砂礫洲Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）、古い方の2列は現在の砂礫洲Ⅲの背後の低湿地に埋没している。それぞれの砂礫洲が形成（離水）したのは、砂礫洲Ⅰが約6,000年前、砂礫洲Ⅱが5,000～4,000年前、砂礫洲Ⅲが2,000年前頃と考えられている。（松原1995）以上のような成り立ちから浮島ヶ原周辺は地盤が軟弱であり、開発から取り残されるように現在でも大部分が水田として利用されている。

第2節 歴史的環境

前節で見たように上原遺跡周辺は大きく3つの地域に分けられる。北から愛鷹山山麓、浮島ヶ原、千本砂礫洲である(第2図)。以下の記述では、愛鷹山山麓を「山麓」、千本砂礫洲を「砂礫洲」と略す。

旧石器時代、縄文時代の遺跡は山麓緩斜面に集中している。井出丸山遺跡は約3万7千年前の石器群が出土し、全国的にも最古級の石器群として注目される遺跡である。

縄文時代では、縄文時代後期にかけて山麓の尾根上には多数の遺跡が存在することで知られている。尾根からやや下る山裾には、縄文時代早期後半の住居跡が検出された向山遺跡、同じく早期末から前期初頭の住居跡が検出された吹上遺跡が所在する。この時期は縄文海進がピークに達し、当時の海水面は現在よりも7m程度上昇していたと考えられ、海岸線は山麓の山裾部にまで及んでいたとされる。吹上遺跡からは土器の他に石鏝が出土しており、漁業を生業とする様相を示している。コーカン畑遺跡・的場遺跡でも石鏝が出土している。また新東名高速道路建設に伴い、山麓では旧石器時代から縄文時代にかけての遺跡が多く調査されている。

その後海退が進み、砂礫洲が陸地化した地点に雌鹿塚遺跡・雄鹿塚遺跡・鳥沢遺跡・下道遺跡が出現し、縄文時代中期から晩期にかけての遺物が確認されている。雌鹿塚遺跡と雄鹿塚遺跡は周辺遺跡図では浮島ヶ原の中に立地しているようであるが、埋没している砂礫洲Ⅰ上に立地していると考えられる。続く縄文晩期から弥生時代中期前葉にかけての遺跡数は極めて希薄で不明な点が多い。

再び遺跡が確認され始めるのは弥生時代中期中葉以降である。砂礫洲の雄鹿塚遺跡で断片的な資料が知られている。弥生時代中期後葉になると山麓の丘陵上に古城遺跡が確認され、砂礫洲上では軒通遺跡・西通北遺跡・西通遺跡が出現する。そのほとんどが集落遺跡である。このことから弥生時代中期ころから湿地帯の環境が安定したことで、水田稲作が本格的に開始された可能性がある。特に西通北遺跡では集落内に中期中葉に帰属する大型の溝状遺構を検出しており、環濠の可能性も考えられるが詳細は不明である。西通北遺跡の南に位置する西通遺跡からは、弥生時代中期後葉の方形周溝墓が検出され、「居住域」と「墓域」を伴う弥生時代の大規模集落が存在した可能性があるが、両者に時期差があるなど判断としない。中原遺跡では中期後半の県内屈指の規模を誇る方形周溝墓が検出されている。

その他に弥生時代中・後期の浮島ヶ原周辺では、雌鹿塚遺跡・雄鹿塚遺跡が集落として縄文時代から継続するほか、花守遺跡・行僧遺跡などが存在する。山麓縁辺沿いでは荒久上遺跡・目黒身遺跡・春ノ木遺跡・入方遺跡などがあげられる。

弥生時代後期になると砂礫洲上では三本松遺跡・六軒町遺跡・柏原遺跡などのごく少数の遺跡が確認されているものの、詳細は明らかではない。一方、山麓の標高150m以下の丘陵地に集落が形成されるようになり、的場遺跡などの遺跡が密集して出現する。弥生時代後期は平野部から丘陵上へと集落の立地環境が移動する時期であり、これらの遺跡はその傾向を如実に表しているといえ、古墳時代初頭まで存続する集落も多い。

古墳時代初頭から前期では山麓で弥生時代以降の遺跡が継続するほか、宮浜遺跡では堅穴住居が検出されている。また、砂礫洲上の三新田遺跡でも多くの堅穴住居が検出されている。中期から後期前半は不明な点が多い。後期後半になると生活の場が主に海岸地域へと移動したようで、砂礫洲上に下道遺跡・古田遺跡・鳥沢遺跡・御殿場遺跡・東畑毛遺跡などの集落が展開するようになる。詳細が不明な遺跡もあるが、中原遺跡と鳥沢遺跡の間では断続的ながら土師器の散布が認められるため、古墳時代後期後半には中原遺跡から鳥沢遺跡にかけての砂礫洲上に東西約1kmにわたって集落が形成されていた可能性が高く、中原遺跡はその後、奈良・平安時代にかけて大規模集落として発展していく。



第 2 圖 上原遺跡周辺遺跡分布圖

第1表 上原遺跡周辺遺跡一覧表

番号	種別	遺跡名	番号	種別	遺跡名
1	散布地・その他の墓	上原遺跡	27	古墳	神ヶ沢古墳群
2	集落跡・古墳	中原遺跡	28	古墳	石川古墳群
3	散布地・集落跡	井出丸山遺跡	29	古墳	井出古墳群
4	集落跡	吹上遺跡	30	古墳	的場古墳群
5	集落跡	荒久上遺跡	31	古墳	根古屋古墳群
6	集落跡	壱川遺跡	32	古墳	柳沢古墳群
7	集落跡	古城遺跡	33	古墳	東原古墳群
8	集落跡	雄鹿塚遺跡	34	古墳	馬見塚古墳群
9	集落跡	雄鹿塚遺跡	35	集落跡	西大曲遺跡
10	集落跡	鳥沢遺跡	36	集落跡	小原敷遺跡
11	集落跡	三本松遺跡	37	古墳	八兵衛風敷古墳群
12	集落跡	目黒身遺跡	38	散布地	行僧遺跡
13	集落跡	伴名田遺跡	39	散布地	花守遺跡
14	集落跡	春ノ木遺跡	40	集落跡	宮添遺跡
15	その他の墓	軒通遺跡	41	散布地	コーカン畑遺跡
16	散布地・集落跡	西通北遺跡	42	集落跡	的場遺跡
17	集落跡・その他の墓	西通遺跡	43	集落跡	三新田遺跡
18	集落跡	中通遺跡	44	散布地	柏原遺跡
19	集落跡	下道遺跡	45	古墳	増川古墳群
20	集落跡	古田遺跡	46	古墳	浅間古墳
21	集落跡	六軒町遺跡	47	古墳	須津(神谷)古墳群
22	集落跡	御殿場遺跡	48	古墳	中里古墳群
23	集落跡	東畑毛遺跡	49	古墳	船津古墳群
24	古墳	神明塚古墳	50	古墳	庚申塚古墳
25	古墳	松長古墳群	51	古墳	山ノ神古墳
26	集落跡	叶遺跡			

古墳の築造に関しては近年注目される調査が行われている。山麓末端部の高尾山古墳は3世紀中ごろの前方後方墳で、全国的にも出現期の古墳として注目された。同じく山麓の浅間古墳は4世紀中ごろの前方後方墳で、地中レーダー探査と空中レーザー測量が行われ、竪穴式石室の可能性のある埋葬施設の存在とより詳細な規模や立地が明らかとなった。出現期の古墳としては、砂礫洲上でも3世紀後半には前方後円墳の神明塚古墳が現れている。

後期になると古墳の数は爆発的に増え、山麓には横穴石室を持った古墳群が数多く築かれる一方、砂礫洲でも松長古墳群・庚申塚古墳(中方双方墳)・山ノ神古墳(前方後円墳)などが知られている。

古代以降の砂礫洲においても中原遺跡・西通遺跡・柏原遺跡などの集落が展開している。

上原遺跡が所在する地は明治時代に「桃里」と改称されたが、それ以前は江戸時代に鈴木助兵衛が開発したことから助兵衛新田と呼ばれていた。江戸時代には東海道が砂礫洲上に整備されるとともに街道沿いが開発されたことが現在へとつながり、砂礫洲上に住宅、浮島ヶ原は水田という風景が形成されていたのであろう。

第3章 調査の方法と経過

第1節 現地調査

調査区の設定（第3図）発掘調査対象範囲は、JR東海道本線の南側に沿った東西約320m、南北約30mの細長い範囲である。そのうち、2号調整池予定範囲を沼津市沼津駅周辺整備部整備課よりの依頼で、新貨物ターミナル予定範囲を静岡県沼津土木事務所よりの依頼を受けての調査となった。調整池予定地を1区、新貨物ターミナル予定地を2区とした。1区は全体の範囲の内の南西側で東西約150m、南北15～20mである。現地作業開始時点で調査対象範囲中央付近に未買収地があったため、令和2年度は未買収地から西側の調査を行うこととした。それぞれの調査区に枝番を付け、1-1区、2-1区としている。ただし、1-1区西端は住宅のコンクリート基礎が残っていたため、発掘調査は次年度に行うこととした。令和3年度は基礎を撤去した住宅跡地である西端の1-2区と、調査開始段階での未買収地より東側である1-3区、2-2区の調査を行った。

調査対象範囲は細長く、1区と2区で分けるとさらに細長い調査区となってしまう、掘削した土を運ぶ距離が長くなってしまふなど、効率的な調査が行えないため、実際の調査では1区と2区を合わせ、一度に調査する範囲が、正方形に近くなるような範囲で行うこととした。各年度とも、東側と西側に分けて調査を行った。

調査の実施方法 現地調査では、調査担当者は調査全体の計画と調整、現地の遺跡状況等の評価と判断を行い、掘削作業や基礎整理作業、仮設工などの掘削等業務と、水準等測量や遺構実測、空中写真測量、空中写真撮影を合わせて、掘削・遺跡測量等業務として委託した。

調査経過 令和2年度の調査

令和2年8月3日に現地作業を開始した。調査前状況写真の撮影などの後、東側調査区の表土等除去を8月4日に開始し、19日から包含層掘削を行った。遺構検出は10月12日から行い、遺構掘削は14日に開始し、27日に東側の調査を終了した。28日にはラジコンヘリコプターによる空中写真測量・撮影を行った。29日からは東側で個別遺構写真の撮影、遺構の解体等の作業を進めながら、西側調査区の表土除去を開始した。11月11日から包含層掘削、30日から遺構検出、12月2日から遺構掘削と進め、14日には西側の調査を終了した。

この間に、調査開始時には未買収であった土地の買収が済んだため、沼津土木事務所、沼津市沼津駅周辺整備部整備課との協議により、調査区を東側に約25m拡張することにした。

令和3年1月5日より拡張区の表土除去を行い、13日から包含層掘削、19日から遺構検出を開始した。26日から遺構掘削を開始したが、検出した方形周溝墓3基がいずれも規模が大きく、周溝も1m以上の深さがあり、工期内の調査終了が困難であることが判明した。そこで当初の計画通り、拡張区は令和3年度に調査することとして、ブルーシートをかけるなどの養生を行なった。

2月19日に西側調査区のラジコンヘリコプターによる空中写真測量・撮影を行った。調査区の埋戻しを2月22日から3月8日まで行い、現地作業を終了した。

令和3年度の調査

令和3年8月2日に現地作業を開始した。調査前状況写真の撮影などの後、表土等除去を1-2区から開始した。23日から包含層掘削を開始し、26日に遺構検出を行い、26日のうちに遺構掘削を開始した。遺構掘削は31日に終了し、9月1日にラジコンヘリコプターによる空中写真測量・撮影を行った。

1-3区・2-2区西側の包含層掘削は9月1日に開始し、21日から遺構検出、27日から遺構掘削を開始した。遺構掘削が終了したのは12月15日で、16日にラジコンヘリコプターによる空中写真測量・撮影を行った。その間、11月20日には周辺住民を対象とした現地見学会を行った。

西側の調査と並行して、11月1日から5日まで2-2区東側の表土等除去を行った。12月9日から包含層掘削、17日から遺構検出、20日から遺構掘削を開始した。遺構掘削を進める中で、調査区東端に半円形に検出されていた溝が古墳である可能性が高いと判断されたため、東側に調査区を約10m拡張することとした。1月7・12日に拡張部の表土等を除去し、13・14日に遺構検出、14日から19日まで遺構掘削を行った。2月1日にラジコンヘリコプターによる空中写真測量・撮影を行った。

2月14日から1-2区・1-3区・2-2区の埋戻しを開始し、24日に終了、現地作業を終了した。基礎整理作業は現地にて、調査期間に随時行った。

掘削作業の方法 表土等除去は、バックホウの掘削とダンプの土砂等運搬により実施した。

遺物包含層の掘削 (包含層掘削)、遺構面の検出 (遺構検出)、遺構の掘削・解体 (遺構掘削) は人力により行い、調査区外への排土運搬にベルトコンベアを用いた。調査区の法面と下面には、不要な乾燥や汚れ、崩壊に対する養生としてブルーシートを用いた。

出土遺物は、包含層の場合はグリッドごと、遺構の場合は出土遺構ごとに取上げた。また、廃棄状況を示す可能性がある場合や、集中して出土した部分は、出土状況図を作成して対応番号を付けて取上げた。

記録作業の方法 この調査にあたっては、凡例に記したとおり国土座標を基準とし、X・Y両軸を10mごとに区切るグリッドを設定した(第4図)。調査座標原点(X=-96310, Y=24470)を基点として、X軸に沿って10mごとに南から北へ1・2…5、Y軸に沿って10mごとに東から西へA・B・C…Fを付し、それぞれ南東隅のアルファベットとアラビア数字の組み合わせをグリッド名とした。現地作業においては、付近の一等水準点、河川改修工事に際して設置されていた基準点・水準点を利用して、調査区付近に基準点・水準点を設置し、グリッド杭を打設した。

遺構掘削最終段階の遺構平面図と土層断面図はトータルステーションを用いた機械測量、遺物出土状況図は機械測量にデジタルカメラで撮影した画像を利用してイラストレータを用いて作成した。精度は1/20とした。

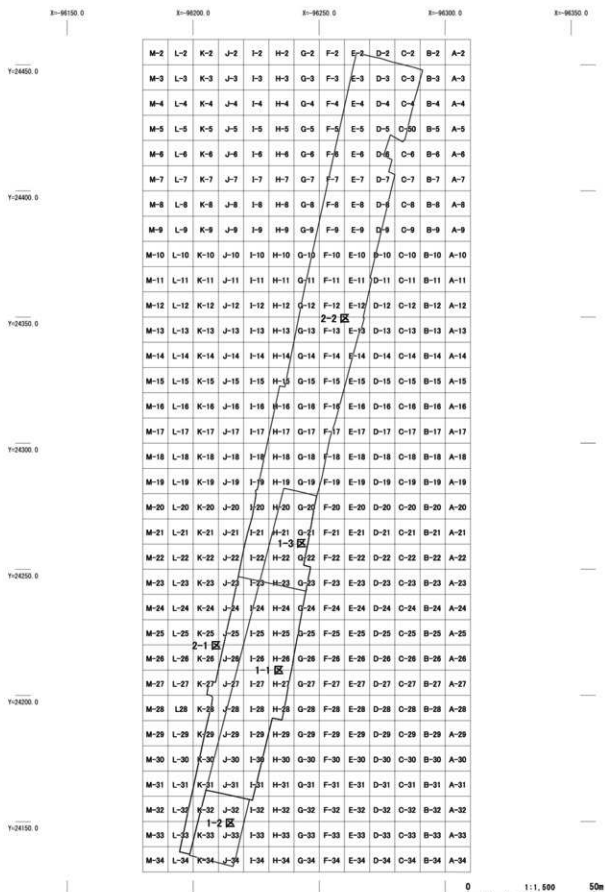
写真撮影は、記録保存用として6×7判モノクロフィルムと6×7判リバーサルフィルム、フルサイズデジタル一眼レフカメラを用いた。全景写真撮影にはローリングタワーと高所作業車を利用した。また、ラジコンヘリコプターを利用した空中写真撮影を実施した。空中写真撮影には6×6版のモノクロフィルムとリバーサルフィルム、フルサイズデジタル一眼レフカメラを用いた。

基礎整理作業 遺物は出土位置等を記したラベルとともに取上げた後に番号を付し、番号とラベル記載内容を記した遺物台帳を作成した。番号は1区と2区でそれぞれ連番とした。また、1-1区、2-1区は1から100番台、1-2区、2-2区は200番台、1-3区は300番台とした。土器や石器などは、洗浄して「SUH-調査区番号-遺物番号」の注記をした。例：SUH-1-1、SUH-2-301。

また、写真整理(アルバム収納と台帳作成等)、図面整理(注記と台帳作成等)を実施した。



第3図 調査区配置図



第4図 グリッド配置図



写真1 調査前状況



写真2 包含層掘削作業状況



写真3 遺構掘削作業状況



写真4 景観写真撮影状況



写真5 現地説明会開催状況



写真6 出土品接合作業状況



写真7 出土品トレース作業状況



写真8 鉄製品保存処理作業状況

第2節 資料調査

調査の実施方法 資料調査は、各年度の上原遺跡埋蔵文化財発掘調査事業により進めた。調査担当者は調査全体の計画と調整、現地の遺跡状況等の評価と判断、報告書の下稿執筆などを行い、資料整理作業や報告書刊行作業および保存処理に係る各作業（報告書の下稿執筆、印刷、配布を除く）は整理作業・保存処理業務として委託し、また、石材鑑定は静岡大学理学部増田俊明名誉教授、同技術部教育研究支援系教育研究第二部門補費司部門長に肉眼による鑑定をお願いした。各年度に実施した業務委託と受注者は例言に記した。

資料調査の経過 令和4年度は、土器の接合・復原・までを完了させ、続けて、出土品の実測、写真撮影、トレースや版組（図）も進めた。記録類は図面編集、版組（図）、トレースの一部を実施し、版組（写真）を完了した。金属製品は保存処理、実測と写真撮影を行った。

令和5年度は、出土品の実測、トレース、図や写真の版組を完了させ、観察表の作成を進めた。石材鑑定も実施した。また、記録類の図面編集、版組（図）、トレースを完了させるとともに、下稿執筆などを進めた。

各作業に係る方法 報告書に掲載する遺物は、出土量が著しく少なかったため、口縁部や底部など図化可能な遺物ほぼ全点である。

遺物の実測は手測りにより行い、実測図や遺構図のトレースや版組などはイラストレータを用いて行った。遺物の写真撮影にはフルサイズ一眼レフカメラを用いて撮影した。

遺構番号について、「種別記号（SB、SDなど）＋通し番号」を付した。

第4章 調査の成果

第1節 概要

1 土層

調査区中央付近、北壁を基準とした土層柱状図を第5図に示した。

調査地点は現代まで畑として利用されていて、耕作土層である1層は厚さ50cmほどである。2層は厚さ20cmほどで、遺物包含層として扱ってはいるが、遺物をほとんど含まない。旧耕作土と考えられる。調査区西端では厚くなっている。

3層はその上面で遺構を検出した基盤層であり、最も厚いところでは20cmほどの厚さであるが、全調査区のうち半分ほどの範囲では存在しておらず、その範囲では下層の4層（砂礫層）上で遺構を検出した。遺構は3層が存在している範囲に多く分布し、存在していない範囲では希薄である。調査区周辺は現在北向きに緩やかに傾斜しているが、東西方向はほぼ平坦な地形である。自然地形ではなく、主には近世以降の開発によるものと考えられる。3層が多くの範囲で存在していない原因が後世の開発により失われたものか、もともと形成されていなかったのかは判断できなかった。

4層以下は砂礫層である。砂礫の大きさ、含まれる土に多少の違いがあるが、砂礫洲を形成している層である。

今回の調査で検出された遺構の底面はみな4層以下の砂礫層であることが、調査において遺構の底を認定しにくいものとしている。一つは砂礫の隙間に覆土の土がしみ込んでしまい、土層の変化が漸移的になってしまっているためである。もう一つは断面では締まりがあると認められるが、実際に作業する際に足が沈むことによって、覆土との攪乱を避けられなかったことである。覆土中に遺物が多ければそれが判断材料になるのだが、堅穴住居以外では遺物が少なく、さらに判断を難しくしている。そのような状況であったため、個別の遺構の覆土でも、底付近が砂礫層である場合は基盤層である砂礫層に覆土がしみ込んだものである可能性が考えられる。



第5図 土層柱状図

2 遺構と遺物

検出した遺構は方形周溝墓27基、古墳1基、竪穴住居5軒、掘立柱建物跡2軒、溝状遺構38条、土坑51基である。(第6～16図)

方形周溝墓は調査区中央部、東西約80mの範囲に密集して検出された。調査区の南と北にも分布が広がっていることは明らかである。形状は4隅切れのみであり、一つ一つの周溝は直線的な溝である。中央付近の墓は溝を他の墓と共有しているものが多く、東側と西側では溝は独立している。主体部が検出された方形周溝墓は22基であるが、SZ01から土器の小破片が出土したのみで、副葬品と考えられる遺物は全く出土していない。

4辺に溝が存在し、中央部に主体部が検出されている場合は明確に方形周溝墓として認められる。しかし、主体部が検出されなかった場合は1基の墓として認定するか判断に迷ったが、3辺以上が認められた場合や、溝の形状・深さから周溝として認められ、主体部は調査区外と考えられる場合は1基と認めた。その結果、最終的には27基を認めた。墳丘の盛土はいずれも確認できなかった。

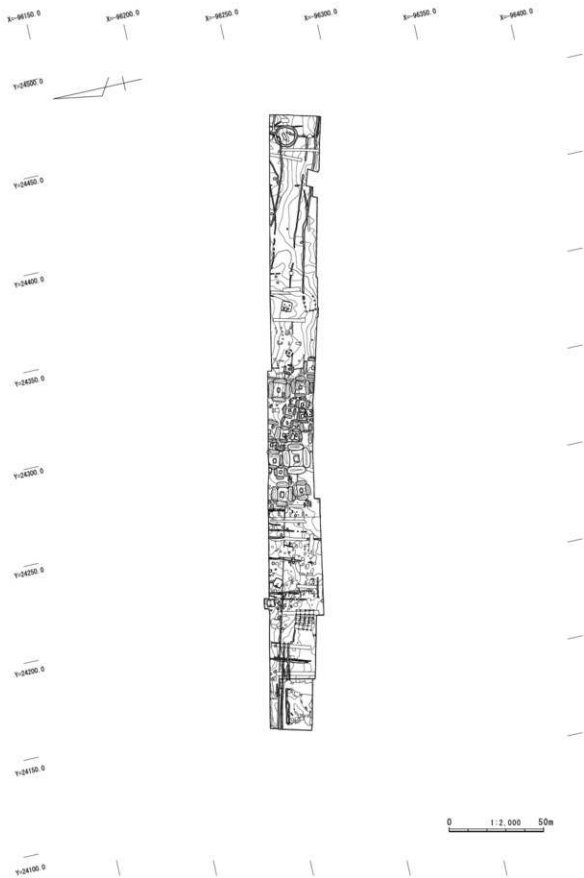
周溝が埋まっていく過程について発掘作業中の状況から推測が可能であり、周溝の埋没は掘削時から始まっているとみなせる。周溝の検出面は黒褐色土層であるが、法面はほとんどがその下層の砂礫層であるため、砂礫の崩落は掘削時、土砂の排出、作業者が周溝へ出入りする際など、作業中は常に起こっている。一方、風雨などによる当時の表土や墳丘盛土の堆積であれば黒っぽい土が主となると考えられる。そのことから、砂礫の多い層は作業直後の短期間の堆積であり、土の多い層はその後の一端法面が安定してからの堆積と想像できる。周溝内の土層を観察すると、覆土の中間あたりに砂礫の多い層が見られることが多く、周溝内の土をさらうなどの行為が行われたのではないかと思われた。方形周溝墓が作られ続ける間は、他の墓も溝が埋まってしまうようにメンテナンスが行われていたと考えられる。その結果、いくつかの溝が切り合っているが、覆土の堆積状況から前後関係を判断することはできなかった。一方、平面形から、溝を延長していたり、隙間に溝を設定していると考えられる場合などは前後関係を推定できる。

古墳は円墳を1基、調査区東端に検出した。こちらの古墳も墳丘の盛土は確認できなかった。

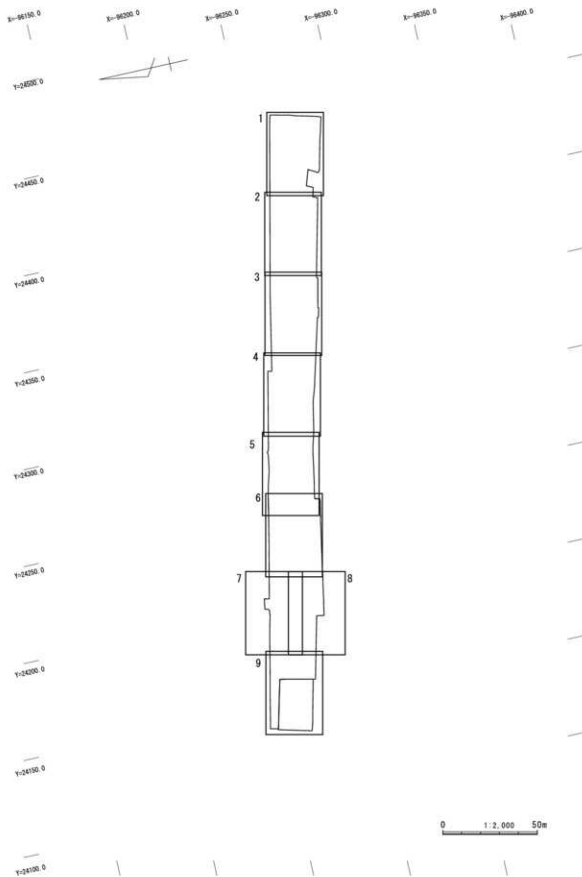
竪穴住居は中央付近に5軒検出した。西側に2軒、中央に2軒、東側に1軒と3か所に分散している。西側2軒の間は約10m、中央2軒では約15mである。西側と中央の間では約70m、中央と東側では約60m離れている。中央の2軒は方形周溝墓群の中に作られているが、住居の中心が方形周溝墓の隅に位置しており、竪穴を掘る段階では、方形周溝墓がわずかな起伏として残っており、溝の囲み部分を利用した可能性が考えられる。

その他の遺構として、掘立柱建物跡2棟、溝状遺構38条、土坑51基が検出されたが、ほとんどが遺物を伴わず、時期不明である。溝状遺構と土坑はすべてを一覧表に示した上で、遺物が出土した遺構、平面形が円形でない土坑のみを個別図として掲載する。

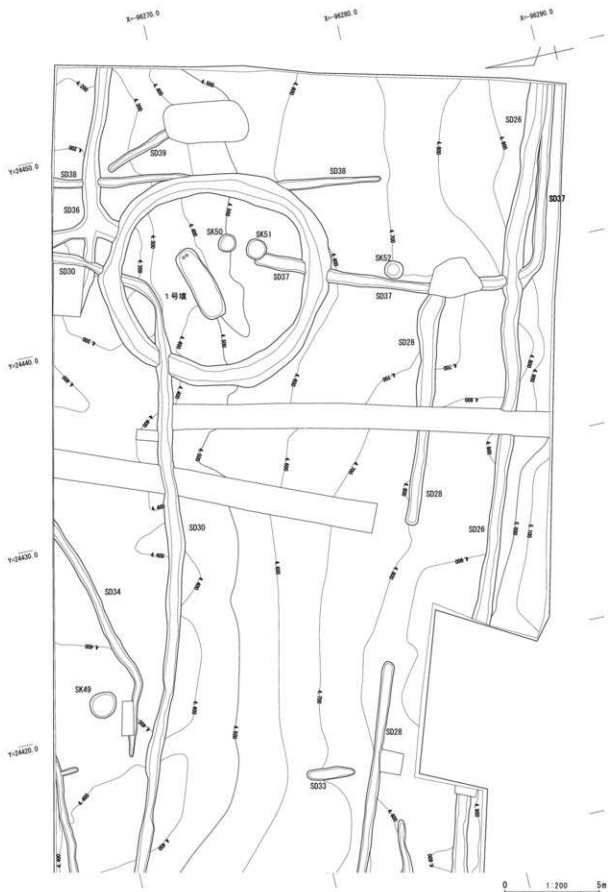
遺物は土器・石器・金属製品合わせて19箱であった。ほとんどが方形周溝墓の周溝と竪穴住居跡からの出土である。溝状遺構や土坑、包含層から出土した遺物はわずかであった。



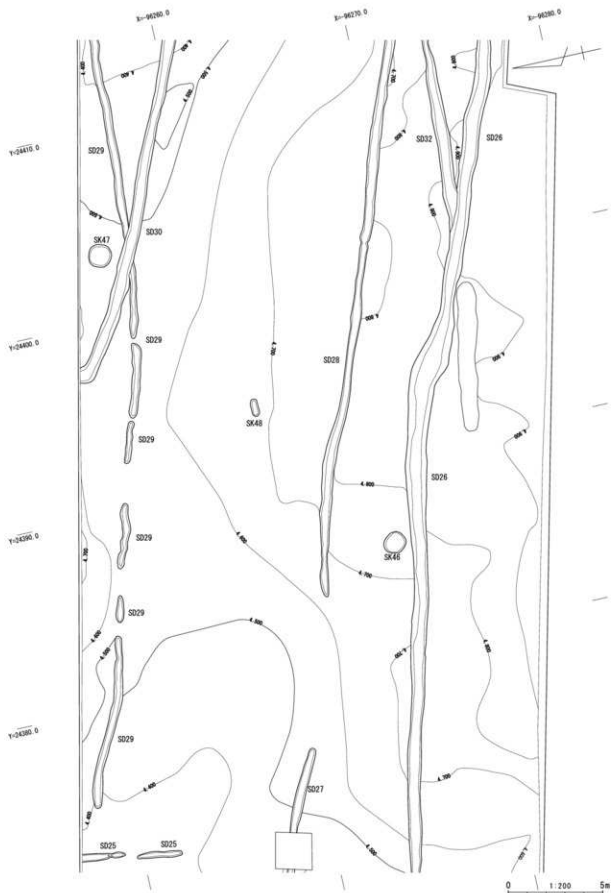
第6图 全体图



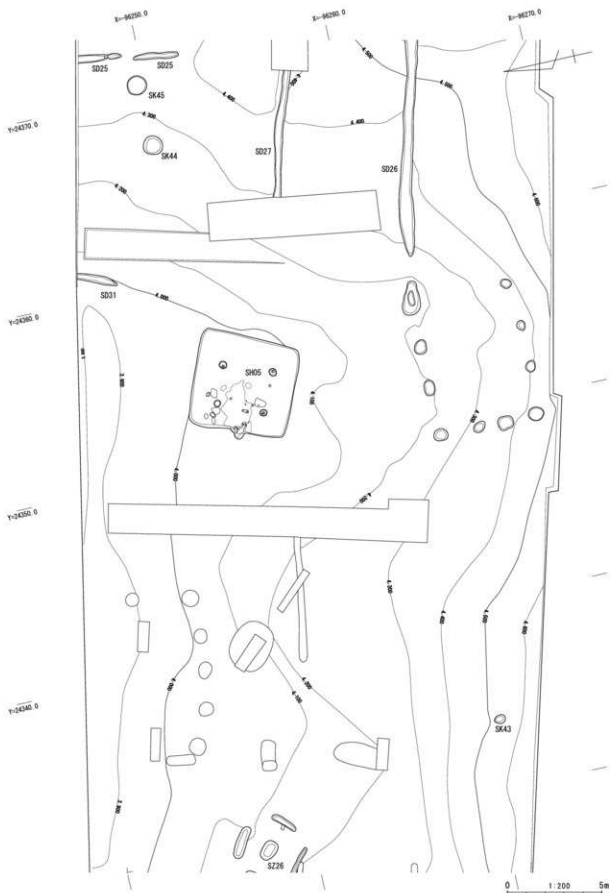
第7図 図郭剖面



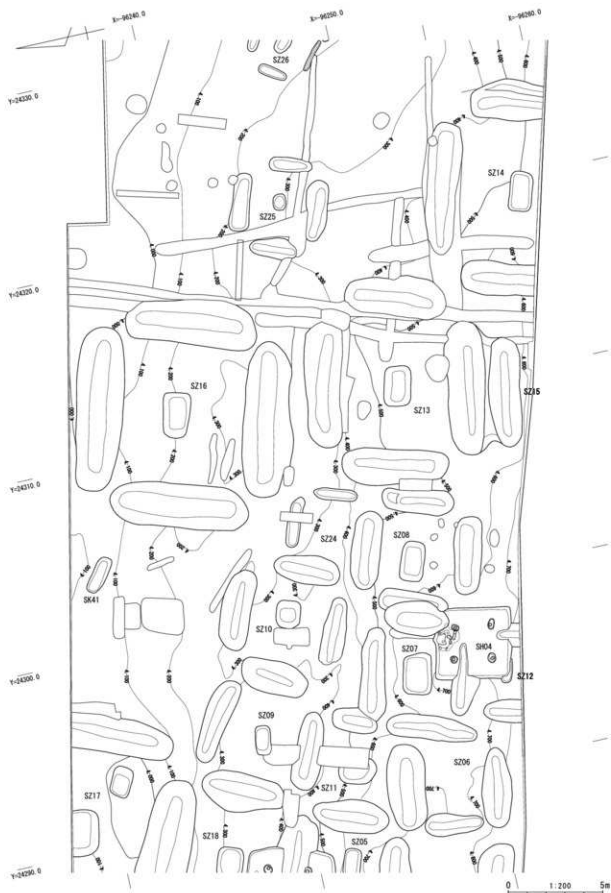
第8図 遺構配置図1



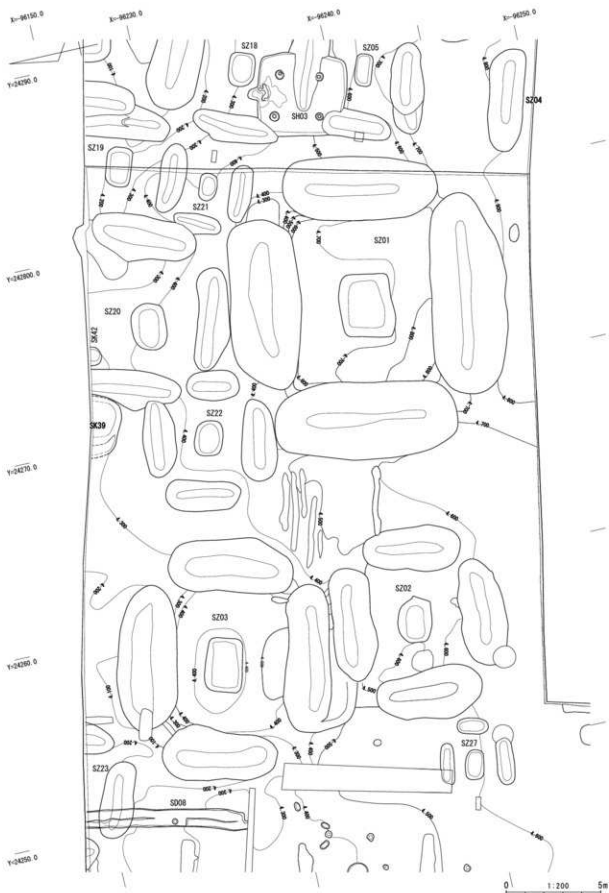
第9図 遺構配置図2



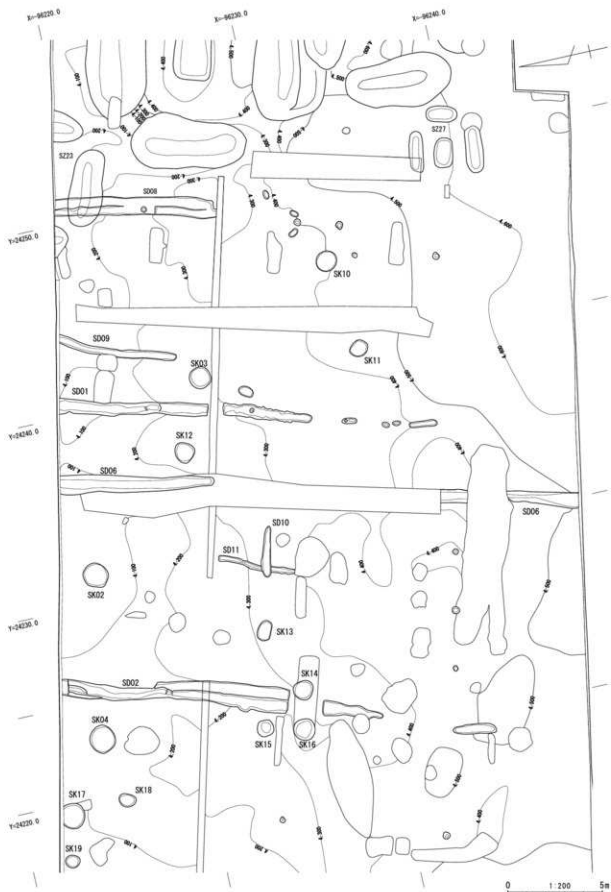
第10図 遺構配置図3



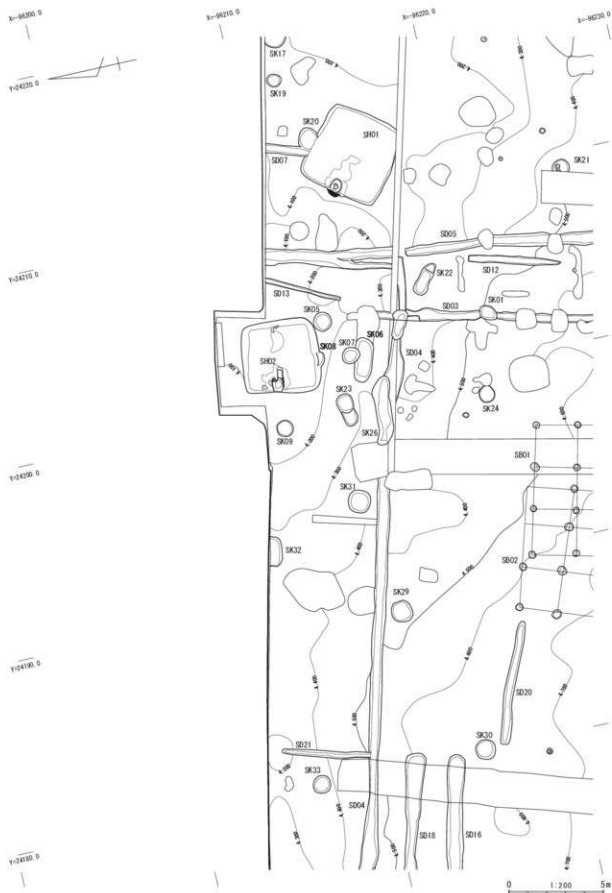
第11図 遺構配置図4



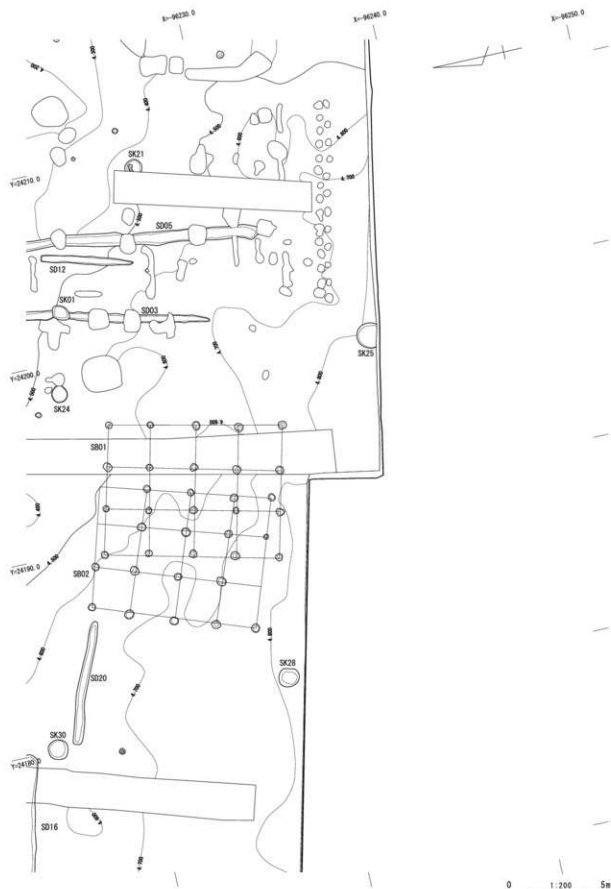
第12図 遺構配置図5



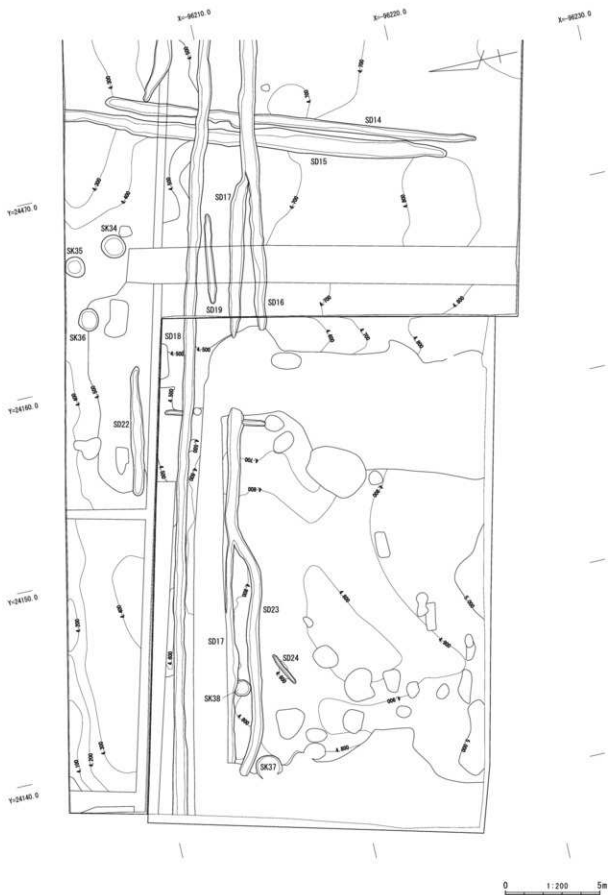
第13図 遺構配置図6



第14圖 遺構配置圖7



第15図 遺構配置図8



第16圖 遺構配置圖9

第2節 弥生時代以前の遺構と遺物

1 方形周溝墓

SZ01 (第17～21図、図版5・9・10・37・43)

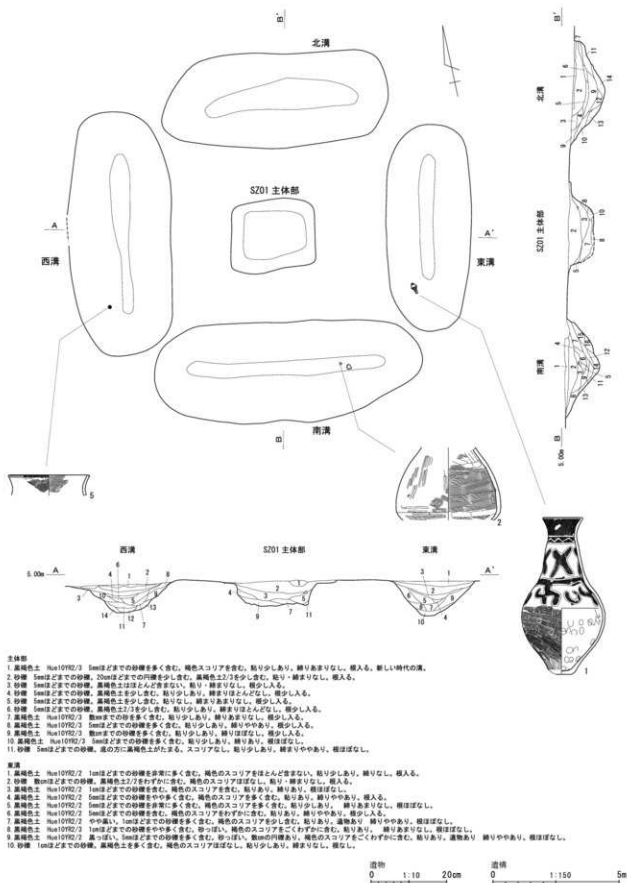
SZ01は今回の調査で検出された方形周溝墓の中で長辺外法が12.3mと最大のものである。

主体部から土器の小破片が出土したのみで、副葬品と考えられる遺物はない。主体部の底面で平面的に見つけることはできなかったが、土層の観察では底に僅かな窪みが数か所認められた。木棺の痕跡の可能性が考えられる。SZ01・02・03では主体部底面中央付近で鉄錆のようなものを検出した。いわゆる高足小僧にまでなりきっていない感じのものであった。単純な自然現象の可能性も高いが、他の方形周溝墓の主体部では検出されておらず、この3基のみの特徴であること、主体部の中心付近であることから、何らかの痕跡の可能性も否定できない。小型の鉄製品が存在した、棺などの埋葬施設の構造を反映している、などが考えられよう。想像の域を出ないが、今後の調査研究のために記しておく。

東溝南寄り底付近からはほぼ完形の壺(1)が出土した。胴部下側の縦横15cmほどが欠損しており、穿孔の可能性が考えられる。供献または溝内埋葬が考えられる。

出土遺物を第19～21図に示した。1はほぼ完形の壺で弥生時代中期中葉に位置づけられる。底面に網代痕が見られる。2は壺の胴部破片で弥生時代後期である。溝内の覆土でも上層の砂礫層から出土しており、最終的な埋没の時期を示唆する遺物である。3は壺の肩部の小破片で、円形浮文が3個残存している。弥生時代後期後半であろう。4は浅鉢の口縁部で、SZ22東溝出土の第45図48と同一個体と思われる。縄文時代晩期と考えられ、遺構は検出されていないが、当該期にも周辺で人々が活動していたことが想像できる。5～8は甕である。8は古代の甕と考えられる。

9～14は磨石、16～18は大きさから台石とした。15は打製石斧である。磨石は側面に敲打痕があるものが多い。打製石斧は刃部を欠損している。



主体部

1. 黒褐色土 Hs110702/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色スコリアを含む。粘り少しあり、締りあまりなし。硬入る。新しい時代の溝。
2. 砂礫 5mほどまでの砂礫。20cmほどまでの円礫を少し含む。黒褐色土2/7を少し含む。粘り・締りなし。硬入る。
3. 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土はほとんど含まない。粘り・締りなし。硬少し入る。
4. 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土を少し含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬少し入る。
5. 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土を少し含む。粘りなし。締りあまりなし。硬少し入る。
6. 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土2/7を少し含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬少し入る。
7. 黒褐色土 Hs110702/2 数cmまでの砂礫を多く含む。粘り少しあり。締りあまりなし。硬少し入る。
8. 黒褐色土 Hs110702/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。粘り少しあり。締りや中あり。硬少し入る。
9. 黒褐色土 Hs110702/3 数cmまでの砂礫を多く含む。粘り少しあり。締りほぼなし。硬少し入る。
10. 黒褐色土 Hs110702/3 5mほどまでの砂礫を多く含む。粘り少しあり。締りあり。硬ほぼなし。
11. 砂礫 5mほどまでの砂礫。底の方に黒褐色土がたまる。スコリアなし。粘り少しあり。締りや中あり。硬ほぼなし。

溝

1. 黒褐色土 Hs110702/2 1mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをほとんど含まない。粘り少しあり。締りなし。硬入る。
2. 砂礫 数cmほどまでの砂礫。黒褐色土2/7をわずかに含む。褐色のスコリアほぼなし。粘り・締りなし。硬入る。
3. 黒褐色土 Hs110702/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。締りあり。硬ほぼなし。
4. 黒褐色土 Hs110702/2 5mほどまでの砂礫をややく含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りや中あり。硬入る。
5. 黒褐色土 Hs110702/2 5mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り少しあり。締りあまりなし。硬ほぼなし。
6. 黒褐色土 Hs110702/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。締りや中あり。硬少し入る。
7. 黒褐色土 Hs110702/2 ややく含む。1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りや中あり。硬ほぼなし。
8. 黒褐色土 Hs110702/2 1mほどまでの砂礫をややく含む。硬っぽい。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りあまりなし。硬ほぼなし。
9. 黒褐色土 Hs110702/2 数cmあり。5mほどまでの砂礫を多く含む。硬っぽい。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りや中あり。硬ほぼなし。
10. 砂礫 1mほどまでの砂礫。黒褐色土を多く含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締りなし。硬なし。

第17図 SZ01実測図1

高濃

1. 高純色土 Hue10YR2/3 数mmほどまでの砂礫を非常に多く含む。粘り少しあり。締りややあり。粗入る。乾し時代の痕。
2. 砂礫 数mmほどまでの砂礫。土はほどとない。粘りなし。遺物ごくわずかにあり。締りなし。
3. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。遺物ほぼなし。締りあり。粗入る。
4. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。5mmほどの片礫あり。褐色のスコリアを含む。粘りあり。遺物ほぼなし。締りあり。粗少し入る。
5. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘りあり。締りややあり。粗少し入る。
6. 高純色土 Hue10YR2/3 5mmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り少しあり。締りややあり。粗入る。
7. 高純色土 Hue10YR2/3 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。遺物ほぼなし。締りややあり。粗入る。
8. 高純色土 Hue10YR2/3 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。遺物ほぼなし。締りややあり。粗入る。
9. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。締りややあり。粗少し入る。
10. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りあり。粗ほぼなし。
11. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りあり。粗ほぼなし。
12. 高純色土 Hue10YR2/3 5mmほどまでの砂礫を多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りあり。粗入る。
13. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアほぼなし。粘りあり。締りあまりなし。粗少し入る。
14. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。締りあり。粗ほぼなし。
15. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り・締りあり。粗ほぼなし。
16. 高純色土 Hue10YR2/3 数mmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアほぼなし。粘り・締りあり。粗ほぼなし。

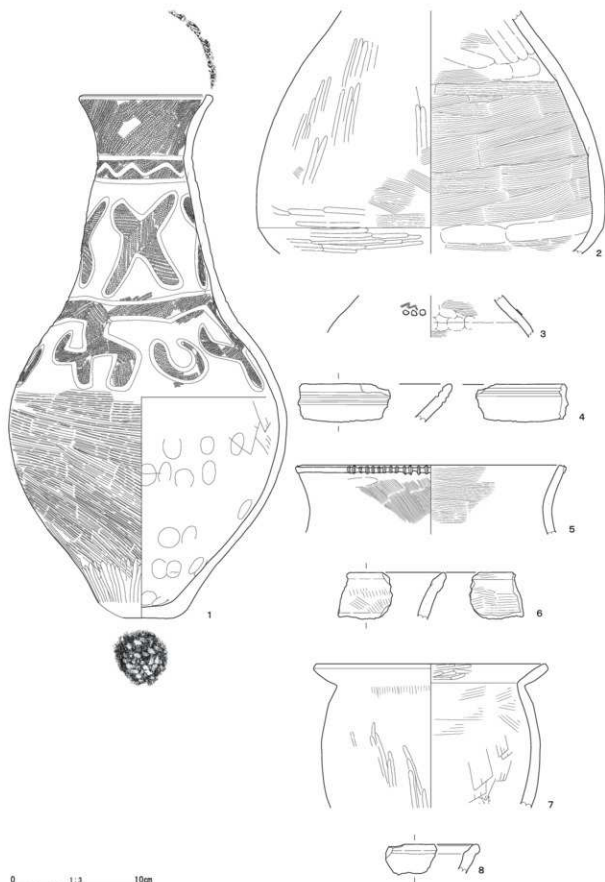
低濃

1. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをほとんど含まない。粘り少しあり。締りあまりなし。粗入る。
2. 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土をわずかに含む。褐色のスコリアほぼなし。粘り・締りなし。
3. 砂礫 数mmほどまでの砂礫。2層より細い。黒褐色土をわずかに含む。褐色のスコリアほぼなし。粘り・締りなし。粗入る。
4. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。粗ほぼなし。
5. 高純色土 Hue10YR2/3 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。
6. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。
7. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。やや砂っぽい。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。
8. 高純色土 Hue10YR2/3 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘り・締りあり。粗ごくわずかに入る。
9. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。粘り少ない印象。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。
10. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。やや少ない。褐色のスコリアを含む。粘りあり。締りややなし。粗ほぼなし。
11. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。
12. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。締りあり。粗ほぼなし。
13. 高純色土 Hue10YR2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。
14. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。

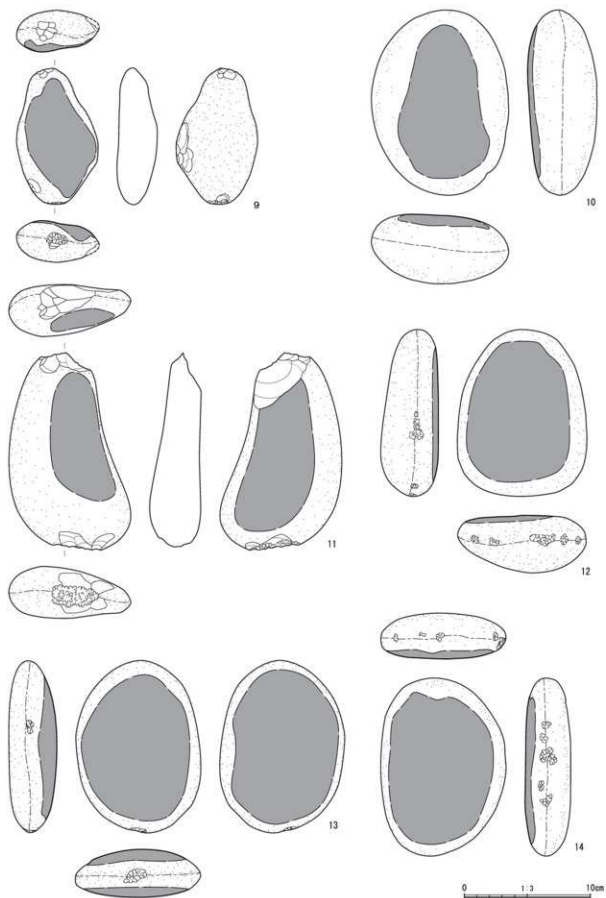
中濃

1. 高純色土 Hue10YR3/3 数mmほどまでの砂礫を多く含む。1cmほどまでの明黄褐色10YR6/6のスコリアを多く含む。粘りあり・締りあり。粗入る。
2. 高純色土 Hue10YR2/2 数mmほどまでの砂礫を多く含む。数mmの明黄褐色10YR6/6のスコリアをわずかに含む。粘りあり。締りややあり。粗入る。
3. 高純色土 Hue10YR2/3 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。締りややあり。粗入る。
4. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りややあり。粗入る。
5. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘り・締りあり。粗ほとんど入る。
6. 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土をわずかに含む。褐色のスコリアなし。粘り・締りなし。粗ほぼなし。
7. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアなし。粘り少しあり。締りややあり。粗ほぼなし。
8. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘りあり。締りややあり。粗入る。
9. 高純色土 Hue10YR2/3 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。粗少し入る。
10. 高純色土 Hue10YR2/3 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。
11. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。粗ほぼなし。
12. 高純色土 Hue10YR2/3 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り少しあり。締りややあり。粗ほぼなし。
13. 高純色土 Hue10YR2/3 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り少しあり。締りややあり。粗ほぼなし。
14. 高純色土 Hue10YR2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りあり。粗なし。

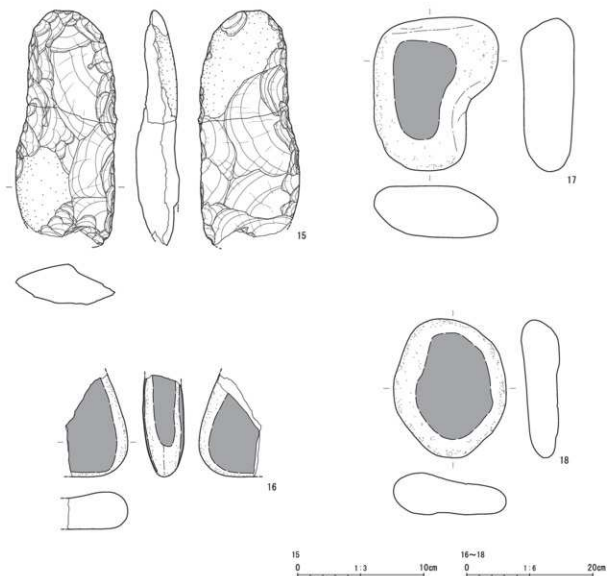
第18図 SZ01実測図2



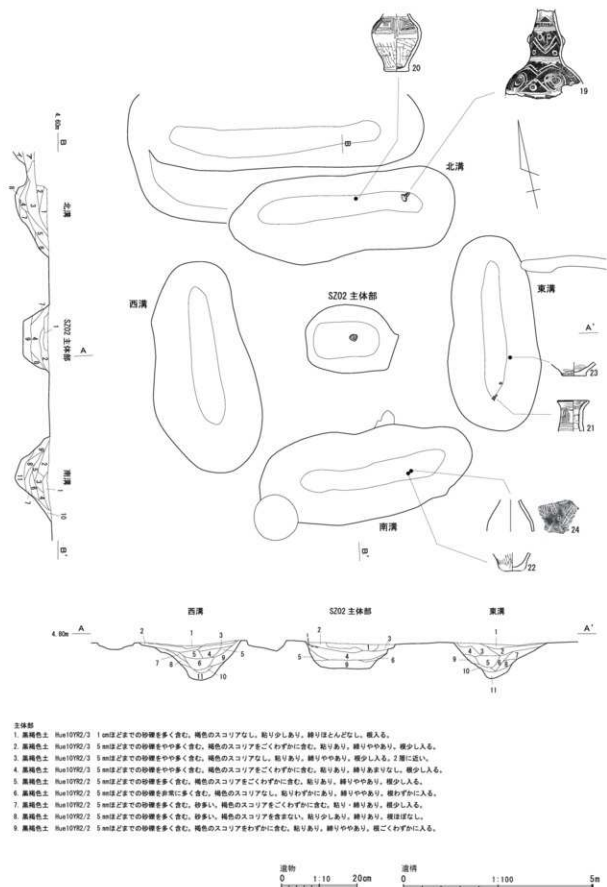
第19図 SZ01出土遺物実測図1



第20図 SZ01出土遺物実測図2



第21図 SZ01出土遺物実測図3



第22図 SZ02実測図1

東溝

1. 砂層 敷0mほどまでの砂層。黒褐色土1/3を少し含む。粘り・粘りありなし。粗入る。
2. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘り・粘りあり。粗少し入る。
3. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・粘りあり。粗少し入る。
4. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・粘りあり。粗少し入る。
5. 黒褐色土 Rus10192/2 4層より深い。5mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りあり。粗ばばなし。
6. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りあり。粗ばばなし。
7. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・粘りあり。粗ばばなし。
8. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を含む。粘り少ない。褐色のスコリアを含む。粘りあり・粘りあり。粗ばばなし。
9. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。粘りあり。粗ばばなし。
10. 黒褐色土 Rus10192/2 中や深部。5mほどまでの砂層を含む。中や粘っぽい。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。粗少し入る。
11. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を含む。粘り多い。褐色のスコリアをこわびかに含む。粘り少しあり。粘りあり。粗なし。

西溝

1. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・粘りあり。粗少し入る。
2. 黒褐色土 Rus10192/3 1mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘りあり。粘りややあり。粗入る。
3. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘りあり。粘りややあり。粗少し入る。
4. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を多く含む。粘り少ない。褐色のスコリアを含む。粘りあり。粘りややあり。粗少し入る。
5. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。粘りややあり。粗少し入る。
6. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。粘りややあり。粗少し入る。
7. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。粗少し入る。
8. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層をやや多く含む。中や粘っぽい。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り少しあり。粘りややあり。粗少し入る。
9. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアをこわびかに含む。粘り少しあり。粘りややあり。粗少し入る。
10. 黒褐色土 Rus10192/2 中や深部。5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。粗少し入る。
11. 黒褐色土 Rus10192/2 中や深い。5mほどまでの砂層を非常に多く含む。かなり粘っぽい。褐色のスコリアばばなし。粘りばばなし。粘りほとんどなし。粗少し入る。

北溝

1. 砂層 敷0mほどまでの砂層。黒褐色土1/3を少し含む。粘り・粘りありなし。粗入る。
2. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・粘りあり。粗ばばなし。
3. 黒褐色土 Rus10192/3 1mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り少しあり。粘りややあり。粗ばばなし。
4. 黒褐色土 Rus10192/2 1mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。粗ばばなし。粘りあり。粗なし。
5. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。遺物ばばなし。粘りありなし。粗なし。
6. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアばばなし。粘り少しあり。遺物ばばなし。粘りありなし。粗なし。
7. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。遺物ばばなし。粘りありなし。粗なし。
8. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアをこわびかに含む。粘り少しあり。粘りややあり。粗少し入る。
9. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。粗少し入る。
10. 黒褐色土 Rus10192/2 中や深い。5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。粗少し入る。
11. 黒褐色土 Rus10192/2 中や深い。5mほどまでの砂層を非常に多く含む。かなり粘っぽい。褐色のスコリアばばなし。粘りばばなし。粘りほとんどなし。粗少し入る。

土溝

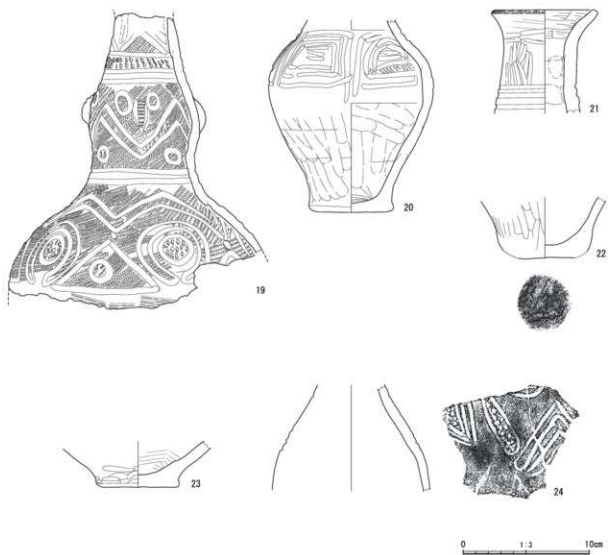
1. 黒褐色土 Rus10192/2 1mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。粗入る。
2. 砂層 1mほどまでの砂層。黒褐色土を少し含む。粘りなし。粘りばばなし。粗入る。
3. 黒褐色土 Rus10192/2 1mほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。遺物ばばなし。粘りややあり。粗少し入る。
4. 黒褐色土 Rus10192/2 1mほどまでの砂層を含む。10cm層の礫あり。褐色のスコリアを含む。粘りあり。遺物ばばなし。粘りあり。粗ばばなし。
5. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘物ばばなし。粘りあり。粗ばばなし。
6. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・粘りあり。粗少し入る。
7. 黒褐色土 Rus10192/2 5mほどまでの砂層を多く含む。粘り少ない。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。粘りややあり。粗ばばなし。
8. 黒褐色土 Rus10192/3 5mほどまでの砂層を多く含む。粘り少ない。褐色のスコリアばばなし。粘り少しあり。粘りばばなし。粗ばばなし。

第23図 SZ02実測図2

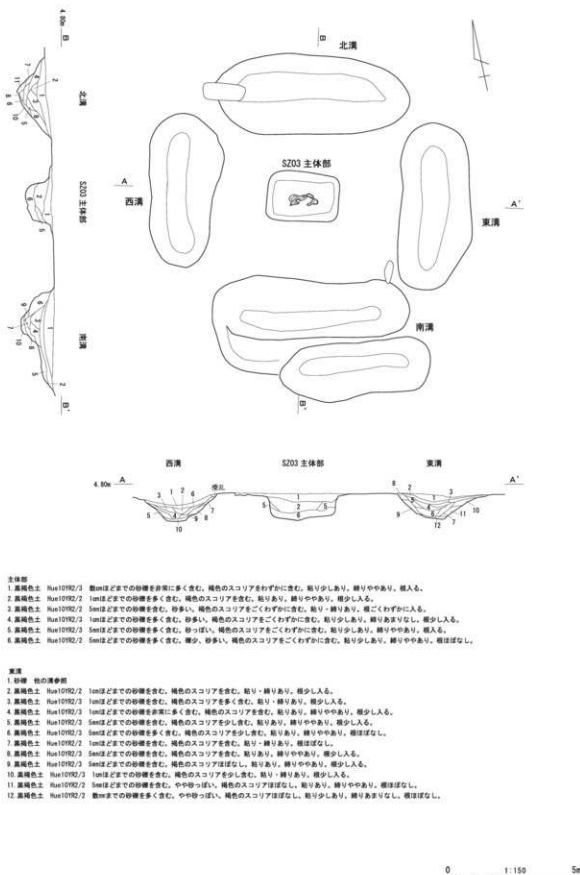
SZ02 (第22～24図、図版11・12・38)

北溝がSZ03南溝とわずかに重なっている。北溝の東端付近からは壺の頸から胴部の破片(19)が出土している。口縁部は欠損し、その断面は摩滅している。残存する部位では全周する破片である。同じく北溝の中央付近から肩部以下が残存した小型壺(20)が出土した。この2点も周溝内埋葬の可能性を感じさせる。

出土遺物を第24図に示した。いずれも壺である。19は弥生中期中葉、有東富士見台式に比定される。20は小型壺で同じく中期中葉に位置付けられる。21は細頸壺の口縁部から頸部、22と23は底部、24は胴部の破片である。22の底面には網代痕のようなものが観察できるが、不明瞭である。



第24図 SZ02出土遺物実測図



第25図 SZ03実測図1

南溝

- 1 砂礫 1mほどまでの砂礫。かなり多い。土はほぼとんどない。粘りなし。締まりややあり。減少し入る。
- 2 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。縦ごくわずかに入る。
- 3 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。締りややあり。縦ほぼなし。
- 4 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。2・3層より少。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。縦ほぼなし。
- 5 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。縦ほぼなし。
- 6 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアをごくわずかに含む。粘り・締りあり。縦ほぼなし。
- 7 黒色土 Hae10192/1 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。縦ほぼなし。
- 8 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。他より粘りやや多い。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りあまりなし。横なし。
- 9 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りあり。横なし。
- 10 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。縦ほぼ。褐色のスクリアなし。粘りほぼなし。締りあまりなし。横なし。

西溝

- 1 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・締りあり。減少し入る。
- 2 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・締りあり。縦ほぼなし。
- 3 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・締りあり。減少し入る。
- 4 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。減少し入る。
- 5 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りややあり。縦ごくわずかに入る。
- 6 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り少しあり。締りあり。減少し入る。
- 7 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。減少し入る。
- 8 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。減少し入る。
- 9 砂礫 1mほどまでの砂礫。黒褐色土2/7を含む。褐色のスクリアをごくわずかに含む。粘り少しあり。締りややあり。減少し入る。
- 10 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土2/7を含む。褐色のスクリアほぼなし。粘りほぼなし。締りあまりなし。減少し入る。

北溝

- 1 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。横入る。
- 2 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアをやや多く含む。粘り・締りあり。横入る。
- 3 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。横入る。
- 4 黒褐色土 やや黒色い Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。減少し入る。
- 5 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。砂っぽい。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りあり。縦ほぼなし。
- 6 黒褐色土 やや黒色い Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。締りややあり。縦ほぼなし。
- 7 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。縦ほぼなし。
- 8 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。砂っぽい。褐色のスクリアをごくわずかに含む。粘り少しあり。締りあり。縦ほぼなし。
- 9 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。砂っぽい。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。減少し入る。
- 10 黒褐色土 Hae10192/3 数mまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りややあり。減少し入る。
- 11 砂礫 数mほどまでの砂礫。黒褐色土2/7を少し含む。褐色のスクリアほぼなし。粘りほぼなし。締りあまりなし。縦ほぼなし。

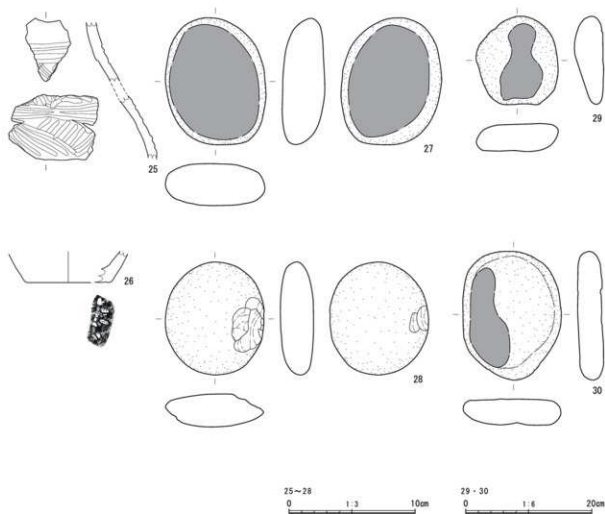
第26図 SZ03実測図2

SZ03 (第25～27図、図版13・14・38・43・44)

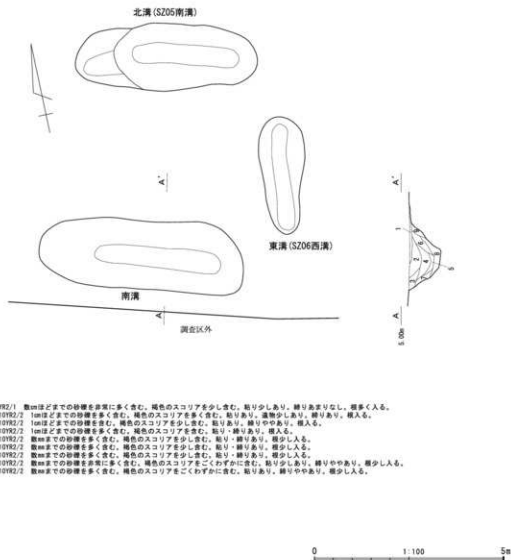
SZ03は南溝がSZ02北溝とわずかに重なっている。南溝の西側の平面形が不明瞭で、南側に広がっているようになっているが、SZ02の北溝と近接していることによって崩れてしまったなど、当所の設計と異なる形で検出された可能性が考えられる。

出土遺物を第27図に示した。25は壺の胴部片、26は壺の底部片で網代痕が見られる。

27は磨石、28は敲石、29・30は台石である。



第27図 SZ03出土遺物実測図

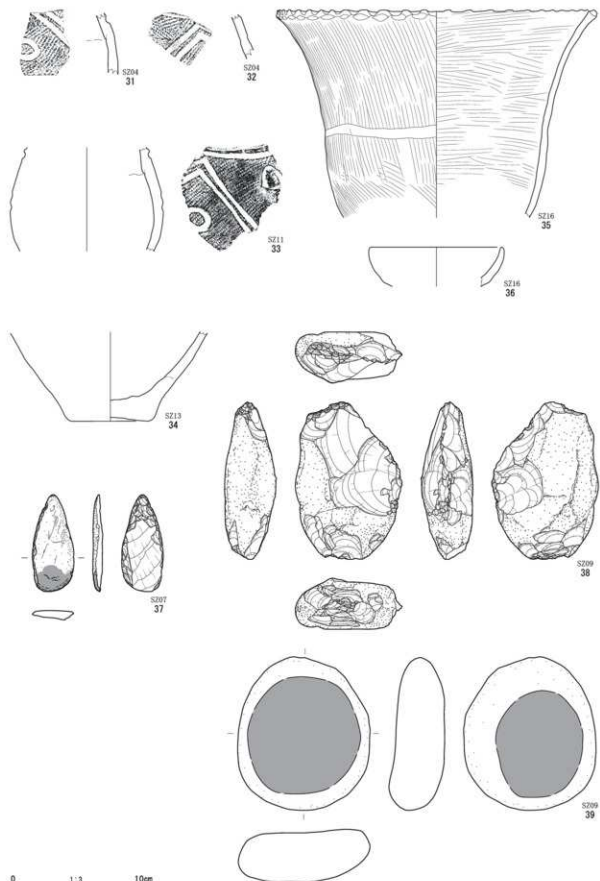


第28図 SZ04実測図

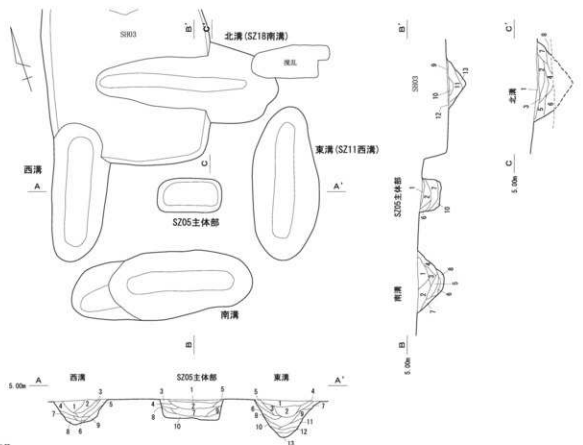
SZ04 (第28・29図、図版15・39)

SZ04はG-19グリッドで検出した溝をSZ04を構成する溝と認定したが、2つのパターンが考えられる。想定1はこの溝を北溝として、主体部と他の3つの溝は調査区外と考えるものである。想定2はこの溝が南溝で、SZ05南溝を北溝として、SZ06西溝を東溝として共有すると考える。想定2としては主体部と西溝が検出できなかった点が否定要素であるが、平面形からはSZ05南溝が西側に延長されている様子が窺われる点が肯定要素である。その場合SZ05より後に作られたと認められる。第28図では想定2を示している。南溝とした溝を共有して、想定1と2の2基が存在する可能性もある。SZ06も主体部が検出されていないことから、隣り合ったSZ04とSZ06は主体部が削平されてしまったと考えることもできよう。

SZ04出土遺物は第29図の31と32である。壺の胴部片で、弥生時代中期中葉に比定される。同一個体の可能性がある。



第29図 SZ04・07・09・11・13・16出土遺物実測図



主体部

1. 黒褐色土 Hae1079/2 1.5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りぼばなし。硬入る。
2. 黒褐色土 Hae1079/2 2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae1079/2 3 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae1079/2 4 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
5. 黒褐色土 Hae1079/2 5 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hae1079/2 6 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬入る。
7. 黒褐色土 Hae1079/2 7 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
8. 砂礫 数30cmまでの砂礫。黒褐色土 Hae1079/2 を含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘り少しあり。締りあまりなりなし。硬入る。
9. 砂礫 数30cmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
10. 砂礫 数30cmまでの砂礫。黒褐色土 Hae1079/2 を少し含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りぼばなし。締りぼばなし。硬少し入る。

東溝

1. 黒褐色土 Hae1079/3 1 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・締りあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hae1079/2 2 1mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae1079/2 3 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae1079/2 4 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬入る。
5. 黒褐色土 Hae1079/2 5 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hae1079/2 6 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬入る。
7. 黒褐色土 Hae1079/2 7 数30cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り・締りあり。硬入る。
8. 黒褐色土 Hae1079/2 8 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
9. 黒褐色土 Hae1079/2 9 数30cmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
10. 黒褐色土 Hae1079/2 10 数30cmまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼばなし。
11. 黒褐色土 Hae1079/2 11 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬ぼばなし。
12. 黒褐色土 Hae1079/2 12 数30cmまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼばなし。
13. 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土 Hae1079/2 を含む。褐色のスコリアなし。粘りぼばなし。締りぼばなし。硬ぼばなし。

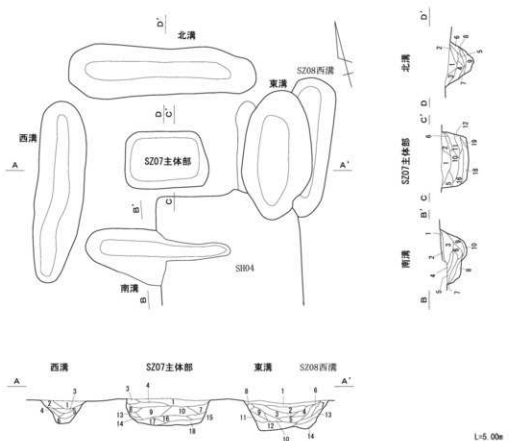
西溝

1. 黒褐色土 Hae1079/2 2 数30cmまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬入る。
2. 黒褐色土 Hae1079/2 3 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae1079/2 4 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae1079/2 5 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬入る。
5. 黒褐色土 Hae1079/2 6 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。硬物なし。締りあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hae1079/2 7 5mほどまでの砂礫を含む。数30mの礫あり。褐色のスコリアを含む。粘りあり。硬物なし。炭化物なし。締りあり。硬わずかに入る。
7. 黒褐色土 Hae1079/2 8 数30cmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。硬物なし。炭化物なし。締りあり。硬わずかに入る。
8. 黒色土 Hae1079/1 1 数30cmまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘り少しあり。炭化物なし。締りややあり。硬わずかに入る。
9. 黒褐色土 Hae1079/2 2 数30cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。硬物なし。炭化物なし。締りややあり。硬少し入る。

南溝

1. 黒褐色土 Hae1079/2 3 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・締りあり。硬入る。
2. 黒褐色土 Hae1079/2 4 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae1079/2 5 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae1079/2 6 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬入る。
5. 黒褐色土 Hae1079/2 7 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。硬物なし。炭化物なし。締りあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hae1079/2 8 5mほどまでの砂礫を含む。数30mの礫あり。褐色のスコリアを含む。粘りあり。硬物なし。炭化物なし。締りあり。硬わずかに入る。
7. 黒褐色土 Hae1079/2 9 数30cmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。硬物なし。炭化物なし。締りあり。硬わずかに入る。
8. 黒色土 Hae1079/1 1 数30cmまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘り少しあり。炭化物なし。締りややあり。硬わずかに入る。
9. 黒褐色土 Hae1079/2 2 数30cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。硬物なし。炭化物なし。締りややあり。硬少し入る。

第30図 SZ05実測図



主体部

1. 黒褐色土 Ruu1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む、15cmほどまでの礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りあまりなし、硬多し入る。
2. 黒褐色土 Ruu1092/2 1cmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを含む、粘り・締りあり、硬多し入る。
3. 黒褐色土 Ruu1092/2 数cmまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややなし、硬入る。
4. 黒褐色土 Ruu1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む、5cmほどまでの礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りあまりなし、硬多し入る。
5. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややなし、硬入る。
6. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りあまりなし、硬多し入る。
7. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややあり、硬入る。
8. 黒褐色土 Ruu1092/2 数cmまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを含む、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
9. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアをごく僅かに含む、粘りあり、締りややなし、硬入る。
10. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りあまりなし、硬入る。
11. 黒褐色土 Ruu1092/1 数cmまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややなし、硬入る。
12. 黒褐色土 Ruu1092/2 数cmまでの砂礫を非常に多く含む、10cmほどの礫を含む、褐色のスコリアを多く含む、粘り少しあり、締りややなし、硬入る。
13. 黒褐色土 Ruu1092/2 やや真つばい、数cmまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを僅かに含む、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
14. 黒褐色土 Ruu1092/2 数cmまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを僅かに含む、粘りあり、締りややなし、硬少し入る。
15. 黒褐色土 Ruu1092/2 数cmまでの砂礫を含む、10cmほどの礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
16. 黒褐色土 Ruu1092/1 5cmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りあまりなし、硬入る。
17. 黒褐色土 Ruu1092/2 やや真つばい、5cmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
18. 黒褐色土 Ruu1092/1 5cmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややなし、硬入る。
19. 黒褐色土 Ruu1092/1 数cmまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを僅かに含む、粘りあり、締りややあり、硬ほぼなし。

東溝

1. 黒褐色土 Ruu1092/2 やや真つばい、1cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを含む、粘りあり、締りややあり、硬入る。
2. 黒褐色土 Ruu1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを多く含む、粘りややあり、硬少し入る。
3. 黒褐色土 Ruu1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む、粘り多い、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややあり、硬入る。
4. 黒褐色土 Ruu1092/2 数cmまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを僅かに含む、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
5. 黒褐色土 Ruu1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを僅かに含む、粘り少しあり、締りややあり、硬少し入る。
6. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアをごく僅かに含む、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
7. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫を含む、粘り多い、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
8. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアほぼなし、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
9. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りあり、硬少し入る。
10. 黒褐色土 Ruu1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを僅かに含む、粘りあり、締りややあり、硬僅かに入る。
11. 黒褐色土 Ruu1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む、粘り多い、褐色のスコリアを僅かに含む、粘りあり、締りややあり、硬少し入る。
12. 黒褐色土 Ruu1092/2 やや真つばい、1cmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアをごく僅かに含む、粘り少しあり、締りややあり、硬ごく僅かに入る。
13. 黒褐色土 Ruu1092/2 やや真つばい、1cmほどまでの砂礫を多く含む、粘り、褐色のスコリアをごく僅かに含む、粘り少しあり、締りややあり、硬ごく僅かに入る。
14. 砂礫 数cmほどまでの砂礫、黒褐色土 Ruu1092/2 を含む、褐色のスコリアほぼなし、粘り少しあり、締りややなし、硬ほぼなし。

0 1:100 5m

第32図 SZ07実測図1

東溝

1. 黒褐色土 Hst10Y2/2 黒っぽい、数mmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。粘りややあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hst10Y2/2 数mmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。粘りあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬入る。中央付近は硬多い。
4. 黒褐色土 Hst10Y2/2 3層より褐色強い。5mmほどまでの砂礫を含む。2層より多量に硬入る。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬少し入る。
5. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りあり。硬少し入る。
7. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り・粘りあり。硬入る。
8. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。粘り少しあり。硬入る。
9. 黒褐色土 Hst10Y2/2 数mmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬少し入る。
10. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをほとんど含まない。粘り少しあり。粘りあまりなし。硬入る。

西溝

1. 黒褐色土 Hst10Y2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘りあり。粘りややあり。硬入る。
2. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・粘りあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・粘りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬少し入る。
5. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hst10Y2/2 やや黒っぽい。5mmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬少し入る。

北溝

1. 黒褐色土 Hst10Y2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘りあり。粘りややあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hst10Y2/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・粘りあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hst10Y2/2 やや黒っぽい。5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hst10Y2/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬少し入る。
5. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・粘りあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hst10Y2/2 数mmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・粘りあり。硬入る。
7. 黒褐色土 Hst10Y2/2 数mmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。粘りややあり。硬入る。
8. 黒褐色土 Hst10Y2/2 数mmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘りあり。粘りややあり。硬少し入る。
9. 黒褐色土 Hst10Y2/2 5mmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り少しあり。粘りあり。硬少し入る。

第33図 SZ07実測図2

SZ05 (第30図、図版16)

SZ05はSZ11西溝を東溝として、SZ04北溝を南溝として、SZ18南溝を北溝として共有する。北溝の西側半分と西溝の北端付近をSH03に切られている。そのため、北溝の土層断面図は主体部中央付近の延長上とSH03壁面の2ヶ所で記録している。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

SZ06 (第31図、図版15)

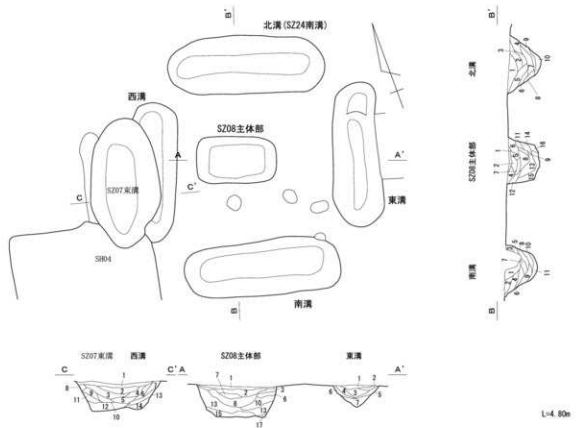
SZ06はSZ07西溝を東溝として、SZ04東溝を西溝として、SZ11南溝を北溝として共有する。主体部は検出されなかった。平面形から東溝は南に向かって屈曲しながら延長されたと認められ、SZ07よりも後に作られたと判断できる。西溝は北溝と南溝の間に窮屈に影られていることからSZ11よりも後に作られたのであろう。南溝の形状から、その溝を北溝とする方形周溝墓が南側の調査区外にかけて存在することを想像させる。SZ04同様、主体部が浅かったために削平された可能性が考えられる。

周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

SZ07 (第29・32図、図版17・44)

SZ07はSZ08西溝が東溝と切り合い、SZ12北溝を南溝として、SZ06東溝を西溝として共有する。南溝の東側半分と東溝の南端付近をSH04に切られている。平面形から西溝は南に向かって屈曲しながら延長されたと認められ、SZ06よりも前に作られたと判断できる。SZ12との前後関係は共有する溝がSZ07の他の溝の長さと同じぐらいであることから、SZ07が先に作られたと推定される。

SZ07出土遺物は第29図の37である。剣形の石製模造品の未成品と考えられる。円礫から剥離した薄い板状の石を両面剥離により整形している。時期的には古墳時代の遺物で、堅穴住居SH04からの混入が考えられる。



主体部

1. 黒褐色土 Hae10192/2 中々深い、1cmほどまでの砂礫を多く含む、10mmほどの礫あり、褐色のスコリアをごくわずかに含む、粘り少しあり、締りあまりなし、横歩き入り、横多く入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を中々多く含む、褐色のスコリアをごくわずかに含む、粘りあり、炭化物少しあり、締りあまりなし、横入る。
3. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を非常に多く含む、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘り少しあり、締りあまりなし、横入る。
4. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘り・締りあり、横入る。
5. 黒褐色土 Hae10192/2 数mmまでの砂礫を中々多く含む、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘り少しあり、締りややあり、横入る。
6. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアをわずかに含む、粘りあり、締りややあり、横入る。
7. 黒褐色土 Hae10192/2 数mmまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを含む、粘り・締りあり、横入る。
8. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を中々多く含む、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘り少しあり、締りほとんどなし、横入る。
9. 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘り少しあり、締りほとんどなし、横歩き入り、横入る。
10. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を非常に多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘り・締りあり、締りほとんどなし、横歩き入り、横入る。
11. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を含む、他より砂っぽい、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘りあり、締りややあり、横入る。
12. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を中々多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややあり、横入る。
13. 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘り少しあり、締りほとんどなし、横歩き入り、横入る。
14. 黒褐色土 Hae10192/2 数mmまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘り・締りあり、締りほとんどなし、横歩き入り、横入る。
15. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を非常に多く含む、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘り少しあり、締りほとんどなし、横歩き入り、横入る。
16. 砂礫 5mmほどまでの砂礫、黒褐色土Hae10192/2を少し含む、褐色のスコリアをほとんど含む、粘り少しあり、締り少しあり、横歩きなし、横入る。
17. 黒褐色土 Hae10192/1 数mmまでの砂礫を含む、褐色のスコリアをわずかに含む、粘りあり、締りややあり、締りほとんどなし、横入る。

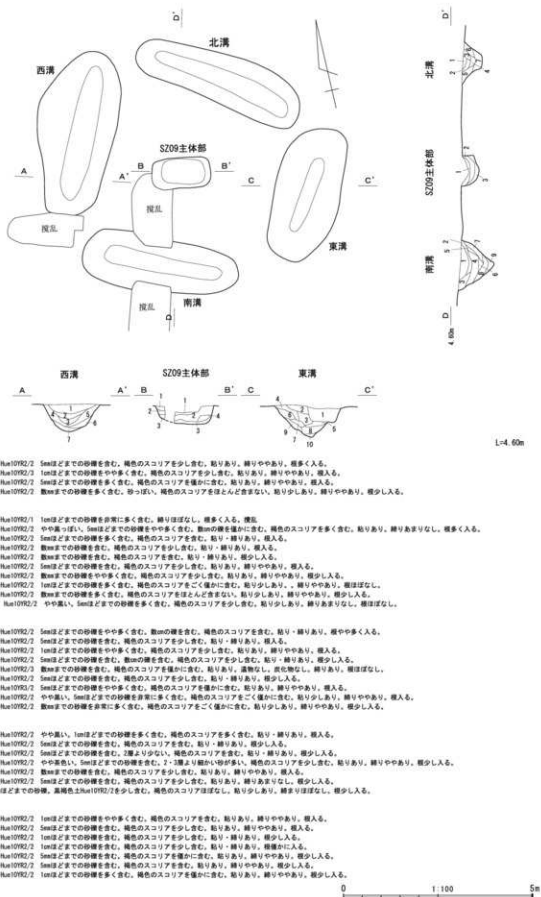
東溝

1. 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫を中々多く含む、褐色のスコリアを含む、粘り・締りあり、横歩き入り、横入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを含む、粘り・締りあり、横歩き入り、横入る。
3. 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘り・締りあり、横歩き入り、横入る。
4. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアをわずかに含む、粘り・あり、横歩き入り、横入る。
5. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘り・締りあり、横歩きなし、横入る。
6. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を含む、4層より少ない、褐色のスコリアを少し含む、粘り・締りあり、横歩きなし、横入る。
7. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を中々多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘り・締りあり、横歩きなし、横入る。

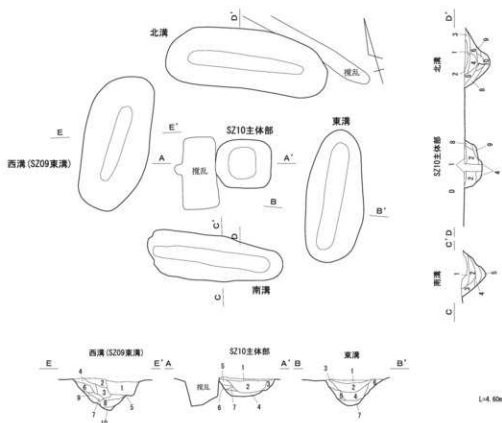
南溝

1. 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを含む、粘り・締りあり、横入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 数mmまでの砂礫を中々多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、締りややあり、横や中々多く入る。
3. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを含む、粘り・締りあり、横入る。
4. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を中々多く含む、褐色のスコリアをわずかに含む、粘りあり、締りややあり、横や中々多く入る。
5. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアを少し含む、粘り・締りあり、横歩きなし、横入る。
6. 砂礫 5mmほどまでの砂礫、黒褐色土Hae10192/2を少し含む、褐色のスコリアをごくわずかに含む、粘り少しあり、締りあまりなし、横歩き入り、横入る。
7. 黒褐色土 Hae10192/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアをごくわずかに含む、粘り少しあり、締りややあり、横歩きなし、横入る。
8. 砂礫 数mmまでの砂礫、黒褐色土Hae10192/2を少し含む、褐色のスコリアをほとんど含む、粘り少しあり、締りあまりなし、横歩きなし、横入る。
9. 砂礫 5mmほどまでの砂礫、黒褐色土Hae10192/2を少し含む、褐色のスコリアをほとんど含む、粘り少しあり、締りあまりなし、横歩きなし、横入る。

第34図 S208実測図



第35図 SZ09実測図



主体部

1. 黒褐色土 Hae10Y92/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。餅り中やあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。数cmまでの礫を少し含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。餅りあまりなし。硬多く入る。
3. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをこくわずかに含む。粘りあり。餅りあまりなし。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。餅りあまりなし。硬入る。
5. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。餅りあり。硬入る。
6. 黒褐色土 Hae10Y92/2 数cmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。餅りなし。硬多し。硬りあり。硬入る。
7. 黒褐色土 Hae10Y92/2 数cmまでの砂礫を含む。硬りより多い。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬入る。
8. 黒褐色土 Hae10Y92/2 数cmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。餅りやあり。硬入る。
9. 黒褐色土 Hae10Y92/2 数cmまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬入る。

東溝

1. 黒褐色土 Hae10Y92/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・餅りあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hae10Y92/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。1層より多い。褐色のスコリアを含む。粘り・餅りあり。硬やや多く入る。
3. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae10Y92/2 やや重たい。5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
5. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬入る。
7. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。餅りやあり。硬わずかに入る。

南溝

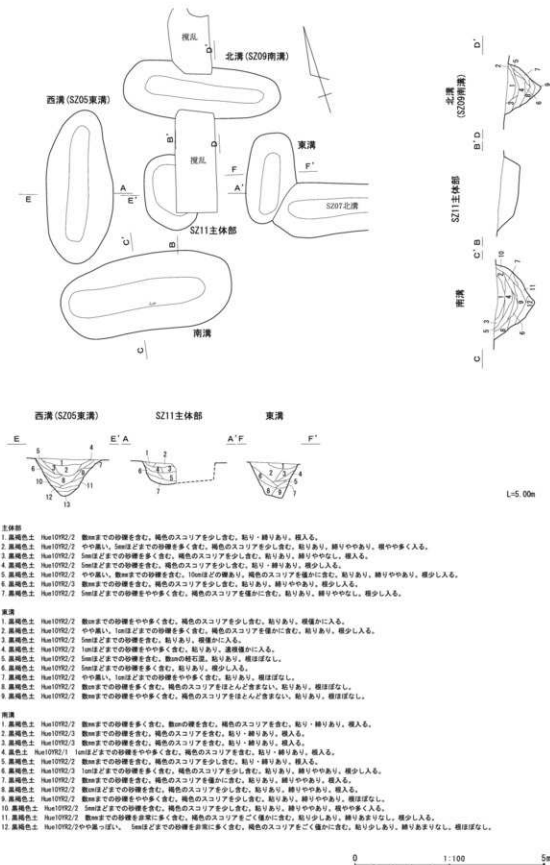
1. 黒褐色土 Hae10Y92/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘り・餅りあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae10Y92/2 数cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
5. 黒褐色土 Hae10Y92/2 1mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り少しあり餅りあり。硬わずかに入る。

北溝

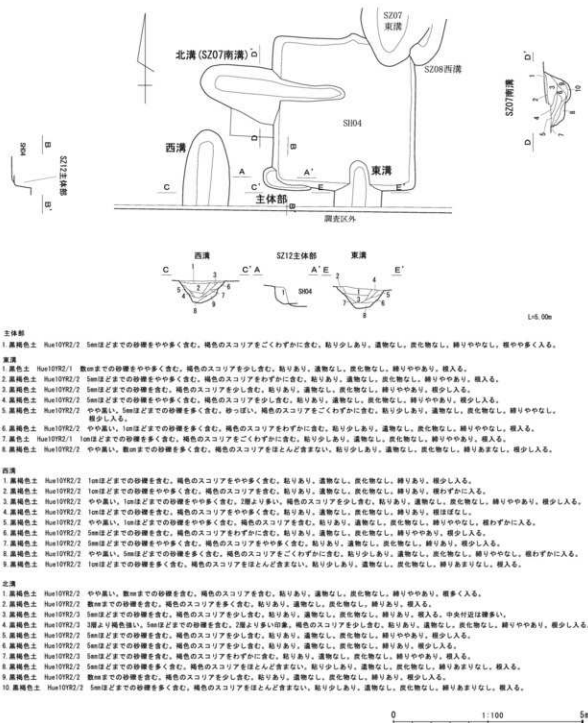
1. 黒色土 Hae10Y92/1 数cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。餅りややあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hae10Y92/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・餅りあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。餅り中やあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
5. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hae10Y92/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。餅りややなし。硬入る。
7. 黒褐色土 Hae10Y92/2 数cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
8. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
9. 黒褐色土 Hae10Y92/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
10. 黒褐色土 Hae10Y92/2 数cmまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。餅りややあり。硬少し入る。

0 1:100 5m

第36図 SZ10実測図



第37図 SZ11実測図

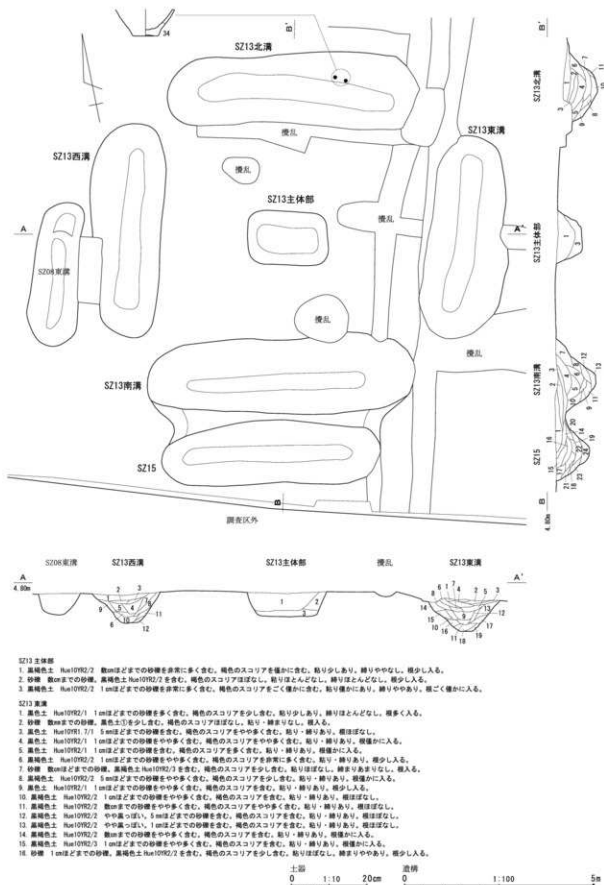


第38図 SZ12実測図

SZ08 (第34図、図版18)

SZ08はSZ07東溝が西溝と切り合い、SZ24南溝を北溝として共有する。SZ13西溝と東溝が隣接する。西溝の南端付近をわずかにSH04に切られている。SZ24はSZ10と共有する西溝と南溝に比べ、共有しない北溝と東溝が明らかに短く浅いことから、SZ08・SZ10の方が前に作られたと判断できる。SZ07との前後関係は不明である。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。



SZ13主体部

- 1 黒褐色土 Hae10192/2 数cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり、締りや中なし。硬少し入る。
- 2 砂礫 数cmまでの砂礫。黒褐色土Hae10192/2を含む。褐色のスコリアほぼなし。粘りほとんどなし。硬少し入る。
- 3 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り僅かにあり。締りややあり。硬ごく僅かに入る。

SZ13東溝

- 1 黒色土 Hae10192/1 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬多く入る。
- 2 砂礫 数cmまでの砂礫。黒色土①を少し含む。褐色のスコリアほぼなし。粘り・締りなし。硬入る。
- 3 黒色土 Hae10191/1 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘り・締りあり。硬ほぼなし。
- 4 黒色土 Hae10192/1 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘り・締りあり。硬僅かに入る。
- 5 黒色土 Hae10192/1 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・締りあり。硬僅かに入る。
- 6 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを非常に多く含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
- 7 砂礫 数cmほどまでの砂礫。黒褐色土Hae10192/3を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りほぼなし。締りあまりなし。硬入る。
- 8 黒褐色土 Hae10192/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬僅かに入る。
- 9 黒色土 Hae10192/1 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
- 10 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬ほぼなし。
- 11 黒褐色土 Hae10192/2 数cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘り・締りあり。硬ほぼなし。
- 12 黒褐色土 Hae10192/2 やや硬っぽい。5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬ほぼなし。
- 13 黒褐色土 Hae10192/2 やや硬っぽい。1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬ほぼなし。
- 14 黒褐色土 Hae10192/2 数cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬僅かに入る。
- 15 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
- 16 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土Hae10192/2を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りほぼなし。締りややあり。硬少し入る。

第39図 SZ13・15実測図1

17. 高純土 Hae1092/2 数mmまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。締りややなし。確認ばなし。
 18. 砂層 数mmまでの砂層。高純土Hae1092/2を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り強かあり。締りあまりなし。確認ばなし。
 19. 砂層 1cmほどまでの砂層。高純土Hae1092/2を僅かに含む。褐色のスクリアを含まない。粘り・締りなし。確認なし。

S213 調査

1. 高純土 Hae1092/1 数mmまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。確認なし。
 2. 砂層 数mmまでの砂層。高純土Hae1092/2を僅かに含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り・締りあり。確認ばなし。
 3. 高純土 Hae1092/1 1cmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 4. 高純土 Hae1092/3 1cmほどまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 5. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を少し含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 6. 高純土 Hae1092/3 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。確認ばなし。
 7. 高純土 Hae1092/3 1cmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 8. 高純土 Hae1092/2 5mmほどまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りややあり。確認ばなし。
 9. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を少し含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りなし。確認ばなし。
 10. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。確認ばなし。
 11. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り強かあり。締りややあり。確認ばなし。
 12. 砂層 数mmまでの砂層。5mmほどまでの砂層を少し含む。高純土Hae1092/2を僅かに含む。粘りなし。締りほとんどなし。確認ばなし。
 13. 砂層 数mmまでの砂層。1cmほどまでの砂層を少し含む。高純土Hae1092/2を少し含む。粘り・締りなし。確認ばなし。
 14. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 15. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアをやや多く含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 16. 高純土 Hae1092/1 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 17. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 18. 高純土 Hae1092/2 やや厚っぽい。1cmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 19. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘りあり。締りややあり。確認ばなし。
 20. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘りあり。締りややあり。確認ばなし。
 21. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。締りややなし。確認ばなし。
 22. 高純土 Hae1092/2 数mmまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り少しあり。締りややなし。確認ばなし。
 23. 高純土 Hae1092/2 数mmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りあまりなし。確認ばなし。

S213 調査

1. 高純土 Hae1091_7/1 数mmまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。確認なし。
 2. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 3. 高純土 Hae1092/2 ②より厚っぽい。1cmほどまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り少しあり。締りややなし。確認ばなし。
 4. 高純土 Hae1092/2 数mmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り少しあり。締りややなし。確認なし。
 5. 高純土 Hae1092/2 数mmまでの砂層を含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。確認なし。
 6. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアをやや多く含む。粘り・締りあり。確認なし。
 7. 高純土 Hae1092/2 5mmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。締りややあり。確認ばなし。
 8. 高純土 Hae1092/3 1cmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。確認なし。
 9. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。締りややあり。確認なし。
 10. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り少しあり。締りややなし。確認なし。
 11. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。締りややなし。確認なし。
 12. 砂層 5mmほどまでの砂層。高純土Hae1092/2を少し含む。粘り確認ばなし。締りほとんどなし。確認なし。

S213 調査

1. 高純土 Hae1092/1 1cmほどまでの砂層を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。確認なし。
 2. 高純土 Hae1092/1 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 3. 高純土 Hae1092/1 5mmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 4. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 5. 高純土 Hae1092/2 5mmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 6. 高純土 Hae1092/2 1cmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。確認ばなし。
 7. 高純土 Hae1092/2 数mmまでの砂層を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。確認ばなし。
 8. 高純土 Hae1092/2 5mmほどまでの砂層を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。確認ばなし。
 9. 高純土 Hae1092/2 数mmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りややなし。確認ばなし。
 10. 砂層 数mmまでの砂層。高純土Hae1092/2を少し含む。粘り確認ばなし。締りほとんどなし。確認なし。

第40図 S213・15実測図2

SZ09 (第29・35図、図版16・38)

SZ09はSZ10西溝を東溝として、SZ11北溝を南溝として、SZ18東溝を西溝として共有する。平面形がSZ10とSZ18に比べ、SZ09は歪んでいることから、SZ10とSZ18の後に作られたと考えられる。また、SZ11の平面形からは、SZ11より前に作られたと判断できる。

SZ09出土遺物は第29図の38・39である。38は石核とした。石材は泥質ホルンフェルスで、旧石器時代から縄文時代に属すると考えられる。39は磨石である。

SZ10 (第36図、図版16)

SZ10はSZ24西溝を東溝として、SZ09東溝を西溝として共有する。平面形から、SZ09とSZ24より前に作られたと考えられる。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

SZ11 (第29・37図、図版16・39)

SZ11はSZ06北溝を南溝として、SZ05東溝を西溝として、SZ09南溝を北溝として共有する。主体部は東半分程度が攪乱を受けてはいるが、長軸が南北方向であることがわかる。東溝は他の溝と比べて短く、南端部でSZ07北溝とわずかに重なっている。SZ05・SZ06・SZ09の隙間に東溝を新たに加えて作られたと考えられる。南溝は後で西側がSZ06のために延長されたと考えられる。

SZ11出土遺物は第29図の33である。壺の頸部で、弥生時代中期中葉に属すると考えられる。

SZ12 (第38図、図版17)

SZ12はSZ07南溝を北溝として共有する。東溝と西溝の南側、南溝は調査区外である。北溝の東側半分と東溝の北側をSH04に切られている。主体部も大部分をSH04に切られているが、主軸が東西方向であることはわかる。北溝の長さが東溝と西溝の位置に比べて長いことから、SZ07よりも後に作られたと推定される。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

SZ13 (第29・39・40図、図版18・39)

SZ13は南溝がSZ15北溝と、西溝がSZ08東溝と隣接する。

SZ13出土遺物は第29図の34である。壺の底部で、14cmほど大きさの破片である。

SZ14 (第41図、図版18)

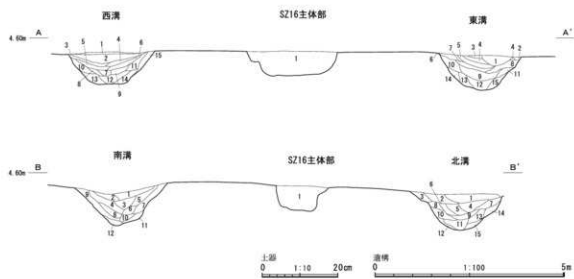
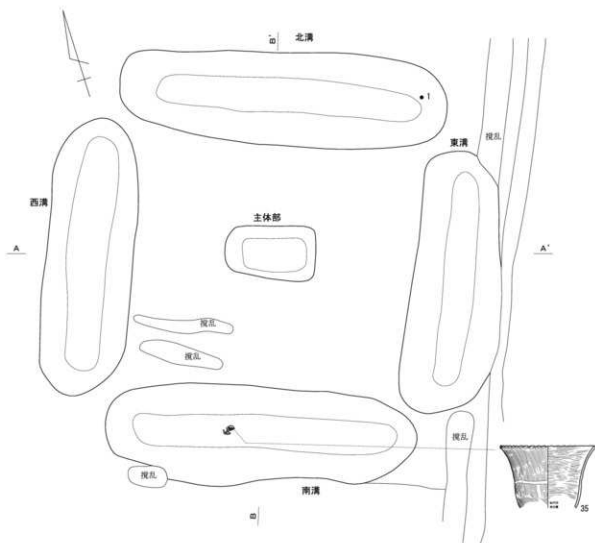
SZ14は主体部と北溝は全体を検出したが、東溝と西溝の南側、南溝は調査区外である。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

SZ15 (第39・40図、図版18)

SZ15はF17グリッドで検出した溝を北溝として、主体部と他の溝は調査区外と考えて認定した。SZ13南溝と隣接している。

図化できる遺物は出土しなかった。



第42図 SZ16実測図1

主体部

1. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を非常に多く含む。褐色のスクリアをほとんど含まない。粘り少しあり。粘りほとんどなし。硬入る。

底層

1. 黒褐色土 Hae1091/1/1 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り少しあり。粘りあまりなし。硬入る。
2. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りややなし。硬入る。
3. 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土 Hae1091/1/1) を含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り・粘りあまりなし。硬入る。
4. 砂礫 1mほどまでの砂礫。褐色のスクリアなし。粘り・粘りあまりなし。硬入る。
5. 黒褐色土 Hae1092/1 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
6. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼに入る。
7. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
8. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
9. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りややなし。硬ぼぼなし。
10. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
11. 黒褐色土 Hae1092/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
12. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
13. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
14. 黒褐色土 Hae1092/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
15. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややなし。硬ぼぼなし。

底層

1. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り少しあり。粘りややなし。硬ぼぼに入る。
2. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアをやや多く含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
3. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りややなし。硬ぼぼに入る。
4. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
5. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りややなし。硬ぼぼなし。
6. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りあまりなし。硬ぼぼなし。
7. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘りややなし。硬ぼぼに入る。
8. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りややなし。硬ぼぼなし。
9. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りややなし。硬ぼぼなし。
10. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスクリア硬ぼぼなし。粘り硬ぼぼなし。粘りほとんどなし。硬ぼぼなし。
11. 黒褐色土 Hae1092/2 5mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスクリア硬ぼぼなし。粘り硬ぼぼなし。粘りあまりなし。硬ぼぼなし。
12. 砂礫 1mほどまでの砂礫。黒褐色土 Hae1092/2) を少し含む。褐色のスクリア硬ぼぼなし。粘り硬ぼぼなし。粘りあまりなし。硬ぼぼなし。

底層

1. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りなし。硬入る。
2. 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土 Hae1091/1/1、10mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り・粘りあまりなし。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae1092/1 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼに入る。
4. 黒褐色土 Hae1092/1 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼに入る。
5. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼに入る。
6. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
7. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りあまりなし。硬ぼぼなし。
8. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
9. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りほとんどなし。硬ぼぼなし。
10. 黒褐色土 Hae1092/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
11. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
12. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
13. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り少しあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
14. 砂礫 1mほどまでの砂礫。黒褐色土 Hae1092/2) を含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
15. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼに入る。

底層

1. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼに入る。
2. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。硬ぼぼなし。粘りややあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
4. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
5. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
6. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
7. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。
8. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
9. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
10. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
11. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
12. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
13. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
14. 黒褐色土 Hae1092/2 敷土までの砂礫を含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りに含む。粘り・粘りあり。硬ぼぼなし。
15. 黒褐色土 Hae1092/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りややあり。硬ぼぼなし。

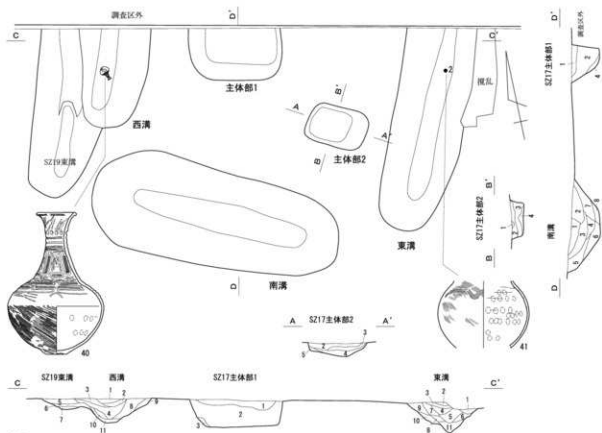
第43図 SZ16実測図2

SZ16 (第29・42・43図、図版19・20・39)

SZ16は溝を共有していない。

南溝から甕(35)が出土している。高さ18cm、幅20cmの破片まで接合できたが、接合できなかった破片もあり、もう少し大きな破片であった可能性がある。溝内埋葬の可能性が考えられる。

SZ16出土遺物は第29図の35と36である。35の甕は弥生時代中期中葉から後葉の古段階に比定される。西溝から出土した36の土師器の坏は混入であろう。



- 主体部1**
1. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤを縦かに含む。粘り少しあり。締りあまりなし。横入る。
 2. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫を多く含む。0mの礫を含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘り少しあり。締りあまりなし。横少し入る。
 3. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤほぼなし。粘りあり。締りややあり。横ほぼなし。
 4. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤほぼなし。粘りほぼなし。締りややなし。横ほぼなし。

- 主体部2**
1. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫を少し含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘りあり。締りあまりなし。横入る。
 2. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤを縦かに含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。横入る。
 3. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘り少しあり。締りややなし。横入る。
 4. 砂礫 0mまでの砂礫。黒褐色土Nat1092/2を含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘り少しあり。締りややなし。横縦かに入る。
 5. 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土Nat1092/2を少し含む。褐色のスクリヤほぼなし。粘りほぼなし。締りあまりなし。横ほぼなし。

- 西溝**
1. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘りあり。締りあまりなし。横少し入る。
 2. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤをやや多く含む。粘りあり。締りあまりなし。横多く入る。
 3. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを多く含む。粘りあり。締りややなし。横入る。
 4. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘り少しあり。締りややなし。横入る。
 5. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫をやや多く含む。1cmほどの砂礫を含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘りあり。締りややあり。横少し入る。
 6. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘り少しあり。締りややあり。横少し入る。
 7. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘り少しあり。締りややあり。横少し入る。
 8. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを縦かに含む。粘りあり。締りあり。横縦かに入る。
 9. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘り少しあり。締りあり。横少し入る。
 10. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤほぼなし。粘り少しあり。締りややなし。横縦かに入る。
 11. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤほぼなし。粘り少しあり。締りややなし。横縦かに入る。

- 東溝**
1. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを多く含む。粘り・締りあり。横少し入る。
 2. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘り・締りほぼなし。締りややなし。横縦かに入る。
 3. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤをやや多く含む。粘りあり。締りややあり。横縦かに入る。
 4. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘り・締りあり。横縦かに入る。
 5. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘り・締りあり。横縦かに入る。
 6. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤを縦かに含む。粘り少しあり。締りややあり。横縦かに入る。
 7. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤを縦かに含む。粘り少しあり。締りややあり。横縦かに入る。
 8. 砂礫 5cmほどまでの砂礫。黒褐色土Nat1092/2を少し含む。褐色のスクリヤなし。粘りなし。締りあり。横縦かに入る。

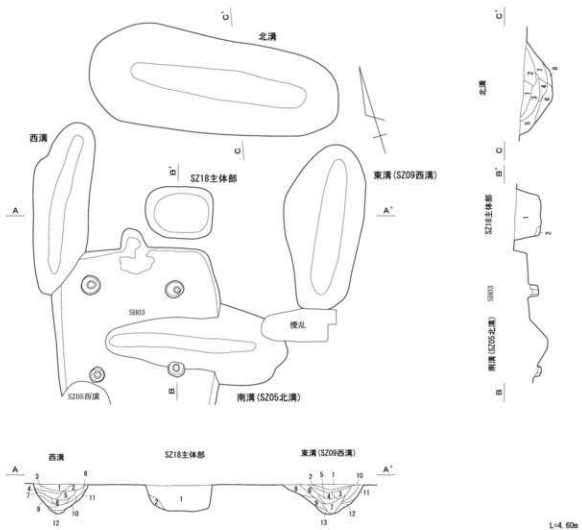
- 南溝**
1. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤをやや多く含む。粘り・締りあり。横少し入る。
 2. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤを多く含む。粘りあり。締りややあり。横ほぼなし。
 3. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを多く含む。粘り少しあり。締りややあり。横縦かに入る。
 4. 黒褐色土 Nat1092/2 0mまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘り少しあり。締りややあり。横縦かに入る。
 5. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。5cmほどの砂礫を含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘り少しあり。横縦かに入る。
 6. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。5cmほどの砂礫を含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘りあり。締りややなし。横入る。
 7. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤほぼなし。粘り少しあり。締りあまりなし。横少し入る。
 8. 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土Nat1092/2を少し含む。褐色のスクリヤなし。粘り縦かに入る。締りあまりなし。横縦かに入る。
 9. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを少し含む。粘り少しあり。締りややあり。横縦かに入る。
 10. 黒褐色土 Nat1092/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリヤを縦かに含む。粘り少しあり。締りあり。横ごく縦かに入る。
 11. 黒褐色土 Nat1092/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリヤをごく縦かに含む。粘り少しあり。締りややあり。横ごく縦かに入る。



第44図 SZ17実測図



第45図 SZ17・18・20・21・22出土遺物実測図



主体部

1. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り少しあり。締りややなし。硬入る。
2. 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土Hs10192/3を少し含む。褐色のスコリアを含まない。粘りほぼなし。締まりほとんどなし。硬少し入る。

東溝

1. 黒褐色土 Hs10192/1 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りややなし。硬入る。
2. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りあまりなし。硬少し入る。
3. 黒褐色土 Hs10192/1 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りややなし。硬少し入る。
4. 褐色土 Hs10192/1 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬弱かに入る。
5. 砂礫 5mmほどまでの砂礫。5mmほどの硬さを有む。黒褐色土Hs10192/2を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りほぼなし。締まりあまりなし。
6. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り少しあり。締りややあり。硬少し入る。
7. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。10mmほどの硬さを有む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りあまりなし。硬ほぼなし。
8. 黒褐色土 Hs10192/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。硬少し入る。
9. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややなし。硬少し入る。
10. 黒褐色土 Hs10192/2 5mmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややなし。硬ほぼなし。
11. 黒褐色土 Hs10192/2 数mmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。硬少し入る。
12. 黒褐色土 Hs10192/2 5mmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややなし。硬ほぼなし。
13. 黒褐色土 Hs10192/2 5mmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り僅かにあり。締りややなし。硬ほぼなし。

西溝

1. 黒褐色土 Hs10192/2 やや硬っぽい。1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。硬入る。
2. 黒褐色土 Hs10192/2 やや硬っぽい。1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬少し入る。
3. 黒褐色土 Hs10192/2 やや硬っぽい。1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り少しあり。締りややなし。硬少し入る。
4. 黒褐色土 Hs10192/2 やや硬っぽい。1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り少しあり。締りややなし。硬弱かに入る。
5. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hs10192/2 やや硬っぽい。5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬少し入る。
7. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややなし。硬少し入る。
8. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬少し入る。
9. 黒褐色土 Hs10192/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬少し入る。
10. 黒褐色土 Hs10192/2 数mmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬弱かに入る。
11. 黒褐色土 Hs10192/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬弱かに入る。
12. 黒褐色土 Hs10192/2 5mmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りほとんどなし。硬弱かに入る。
13. 砂礫 5mmほどまでの砂礫。黒褐色土Hs10192/3を少し含む。褐色のスコリアなし。粘りあり。締りほぼなし。硬弱かに入る。

0 1:100 5m

第46図 SZ18実測図1

西溝

1. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアをやや多く含む。粘り・粘りあり。硬塊かに入る。
2. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・粘りあり。硬塊かに入る。
3. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアをやや多く含む。粘り・粘りあり。硬塊かに入る。
4. 黒褐色土 Rus109/2/1 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色の軽石を含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。粘りや中あり。硬塊かに入る。
5. 黒褐色土 Rus109/2/1 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りや中あり。粘りかに入る。
6. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。粘りや中あり。硬塊かに入る。
7. 黒褐色土 Rus109/2/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり粘りや中あり。硬塊なし。
8. 黒褐色土 Rus109/2/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬塊かに入る。
9. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘りや中あり。硬塊かに入る。
10. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘りあり。粘りや中あり。硬塊かに入る。
11. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り少しあり。粘りあまりなし。硬塊かに入る。
12. 黒褐色土 Rus109/2/2 数mまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアをばらばらし。粘り少しあり。粘りあまりなし。硬塊かに入る。

北溝

1. 黒褐色土 Rus109/2/1 数mまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを含む。粘り・粘りあり。硬塊かに入る。
2. 黒褐色土 Rus109/2/2 数mまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りばらばら。粘りや中なし。硬塊かに入る。
3. 黒褐色土 Rus109/2/1 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアをやや多く含む。粘りあり。粘りや中あり。硬塊かに入る。
4. 黒褐色土 Rus109/2/2 5mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬塊かに入る。
5. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・粘りあり。硬塊かに入る。
6. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りや中あり。硬塊かに入る。
7. 黒褐色土 Rus109/2/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘りや中あり。硬塊かに入る。
8. 砂礫 5mほどまでの砂礫。黒褐色土Rus109/2/2を少し含む。褐色のスクリアなし。粘りなし。粘りあまりなし。硬塊かに入る。

第47図 SZ18実測図2

SZ17 (第44・45図、図版21・22・39)

SZ17はSZ18北溝を南溝として共有する。西溝はSZ19東溝と切りあっている。東溝と西溝の北側、北溝は調査区外である。今回の調査で唯一、主体部と考えられる土坑を2基検出している。第1主体部とした長辺2.46mの土坑は北側は調査区外で、中心よりやや西よりに位置している。長軸方向は溝の方向と少しずれている。第2主体部とした土坑は長辺1.52mで、中央より南東に寄っている。長軸方向は溝とほぼ平行している。位置、大きさ、深さから第1主体部が主たる被葬者で第2主体部が従であろう。第1主体部が他の方形周溝墓に比べても中心からずれていることから、当初から2人の埋葬を想定して作られたと考えられる。共有している溝の大きさはSZ17の他の溝に近く、SZ18の他の溝よりは大きい。その点からSZ17がSZ18より先に作られたと考えられる。

西溝から壺(40)がほぼ完形で出土している。口縁部の他、胴の最下部に8cm四方ほどの欠損がある。調査時の破損の可能性もあるが、穿孔の可能性も考えられる。東溝から壺胴部の破片(41)が出土し、10cm×20cmと15×20cmの2つの破片にまで接合できた。とともに溝内埋葬の可能性が考えられる。

SZ17出土遺物は第45図の40～42である。40の壺は胴部最大径より上部は赤彩されている。弥生時代中期中葉の嶺田式であり、東遠江地域からの搬入品と考えられる。41の壺は球形の胴部破片で櫛状工具による波状の文様が施されている。弥生時代中期後葉と考えられる。42は壺の頭部の破片であろうか、穿孔された縦長の突起が付されている。

SZ18 (第45～47図、図版22・40)

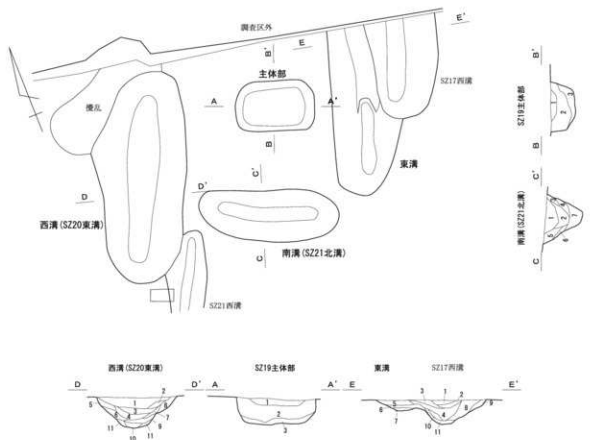
SZ18はSZ09西溝を東溝として、SZ05北溝を南溝として、SZ21東溝を西溝として、SZ17南溝を北溝として共有する。南溝の西側半分ほどと西溝の南端付近をSH03に切られている。平面形からはSZ17より新しく、SZ09とSZ21よりは古いと思われる。SZ05との関係は判断しかねる。

SZ18出土遺物は第45図の43である。短頸壺の口縁部片である。弥生時代後期に属すると思われる。

SZ19 (第48図、図版23)

SZ19はSZ17西溝と東溝が切りあい、SZ21北溝を南溝として、SZ20東溝を西溝として共有する。東溝の北端付近と北溝は調査区外である。

溝の位置、大きさから、SZ20より後に、SZ21より前に作られたと考えられる。また、SZ17の平面形からは、SZ17の西溝を拡張するように東溝を掘ったと考えられ、SZ17より後に作られたと想像できる。



主体部

1. 黒褐色土 Hs1019/2/2 敷0mまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬入る。
2. 黒褐色土 Hs1019/2/2 敷0mまでの砂礫を多く含む。5cmほどの礫を含む。褐色のスクリアをごく僅かに含む。粘り僅かにあり。遺物層にあり。締りややなし。硬入る。
3. 砂礫 5cmほどまでの砂礫。黒褐色土 Hs1019/2/2 を含む。褐色のスクリアを含まない。粘りほぼなし。締りあまりなし。硬少し入る。

東溝

1. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアをやや多く含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
2. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬ほぼなし。
3. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・締りあり。硬少し入る。
4. 黒褐色土 Hs1019/2/2 敷0mまでの砂礫をやや多く含む。5cmほどの礫石を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りほぼなし。締りあり。硬僅かに入る。
5. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。5cmほどの礫石を含む。褐色のスクリアをごく僅かに含む。粘りあり。締りややなし。硬入る。
6. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りあまりなし。硬少し入る。
7. 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土 Hs1019/2/2 を少し含む。褐色のスクリアなし。粘りあまりなし。締りあまりなし。硬僅かに入る。
8. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り少しあり。締りあり。硬ほぼなし。
9. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りあまりなし。硬入る。
10. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り少しあり。締りあまりなし。硬ごく僅かに入る。
11. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りややあり。硬ごく僅かに入る。

南溝

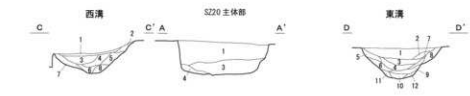
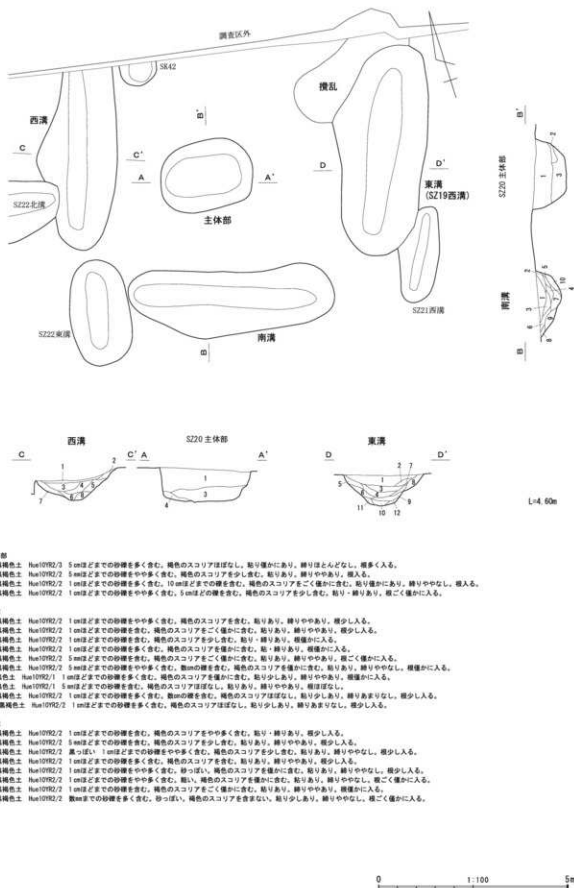
1. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘り・締りあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
5. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬少し入る。
6. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬少し入る。
7. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬少し入る。
8. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りあり。締りあまりなし。硬入る。

西溝

1. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
2. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・締りあり。硬入る。
3. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
4. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。敷0mの礫を含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
5. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
6. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り少しあり。締りややあり。硬入る。
7. 黒褐色土 Hs1019/2/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘り・締りあり。硬入る。
8. 黒褐色土 Hs1019/2/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。硬入る。
9. 黒色土 Hs1019/2/1 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスクリアを多く含む。粘りあり。締りややあり。硬入る。
10. 黒褐色土 Hs1019/2/2 敷0mまでの砂礫を多く含む。5cmほどの礫を含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り少しあり。締りややあり。硬入る。
11. 砂礫 5cmほどまでの砂礫。黒褐色土 Hs1019/2/2 を少し含む。褐色のスクリアほぼなし。粘り僅かにあり。締りほとんどなし。硬入る。

0 1:100 5m

第48図 SZ19実測図



主体部

1. 黒褐色土 Hae10192/3 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアほぼなし。粘り強さにあり、粘り強とどなし。根多く入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を中々多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘り中やあり。根入る。
3. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を中々多く含む。10mほどまでの礫を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り強さにあり。粘り中やなし。根入る。
4. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を中々多く含む。5mほどまでの礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。根ごく僅かに入る。

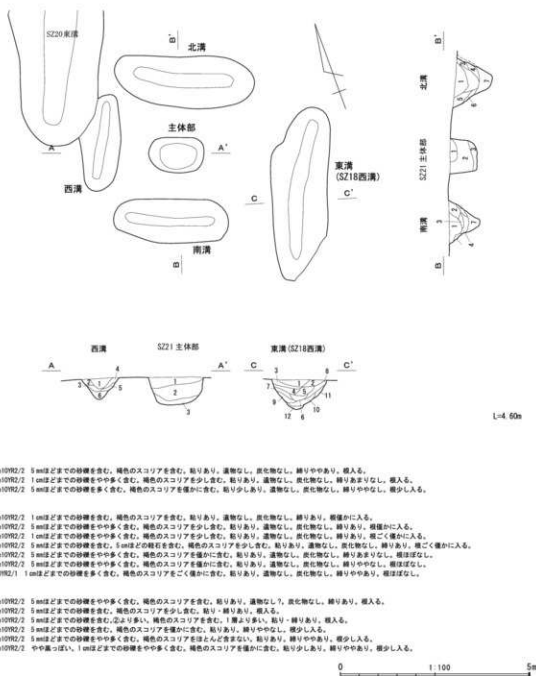
西溝

1. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を中々多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘り中やあり。根少し入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘りあり。粘り中やあり。根少し入る。
3. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・粘りあり。根僅かに入る。
4. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り・粘りあり。根僅かに入る。
5. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘りあり。粘り中やあり。根ごく僅かに入る。
6. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を中々多く含む。根中の礫を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。粘り中やなし。根僅かに入る。
7. 黒色土 Hae10192/1 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。粘り強さに入る。
8. 黒色土 Hae10192/1 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアほぼなし。粘りあり。粘り中やあり。根ほぼなし。
9. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。数mの礫を含む。褐色のスコリアほぼなし。粘り少しあり。粘りあまりなし。根少し入る。
10. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアほぼなし。粘り少しあり。粘りあまりなし。根少し入る。

東溝

1. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを中々多く含む。粘り・粘りあり。根少し入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 根いっぱい 1mほどまでの砂礫を中々多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。粘り中やなし。根少し入る。
3. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。粘り中やあり。根少し入る。
4. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を中々多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。粘り中やなし。根少し入る。
5. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を中々多く含む。粘い。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。粘り中やなし。根ごく僅かに入る。
6. 黒褐色土 Hae10192/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘りあり。粘り中やあり。根僅かに入る。
7. 黒褐色土 Hae10192/2 根まで砂礫を多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアを含まない。粘り少しあり。粘り中やなし。根ごく僅かに入る。

第49図 SZ20実測図



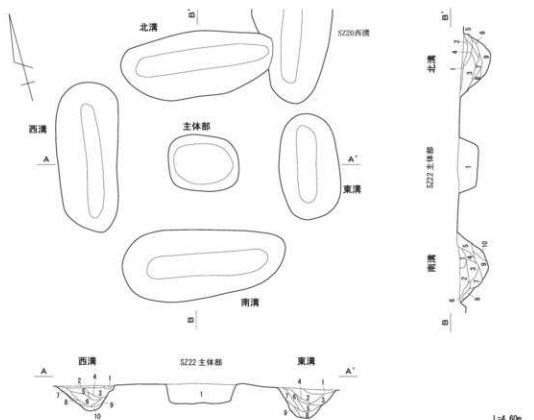
第50図 S221 実測図

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

SZ20 (第45・49図、図版23・40)

SZ20はSZ19西溝を東溝として共有する。西溝の北端と北構は調査区外である。平面形からSZ19より前に作られたと考えられる。

SZ20出土遺物は第45図の44～46である。いずれも壺で、44は口縁部、45は底部、46は胴部の破片である。44は小破片であるため、角度、口径は不確実である。45は底面に網状痕が見られる。46は弥生時代中期後葉に比定できる。



主体部

1. 黒褐色土 Hsa10192/2 数cmまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼたなし。

東溝

1. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。締りややなし。硬ぼたなし。
2. 黒色土 Hsa10192/1 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。硬ぼたに入る。
3. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。締りややなし。硬ぼたなし。
4. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアをほぼ含まない。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼたなし。
5. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。数mmの礫。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼたなし。
6. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬ぼたなし。
7. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼたなし。
8. 黒色土 Hsa10192/1 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りややなし。硬ぼたなし。
9. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼたなし。

西溝

1. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含まない。粘りあり。締りほとんどなし。硬ぼた多量に入る。(埋込)。
2. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを多く含む。粘り・締りあり。硬ぼた少し入る。
3. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬ぼたに入る。
4. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややなし。硬ぼた少し入る。
5. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼた少し入る。
6. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬ぼたなし。
7. 黒褐色土 Hsa10192/2 やや硬っぽい。1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼたなし。
8. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘りあり。締りややなし。硬ぼたに入る。
9. 黒褐色土 Hsa10192/2 数cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼた少し入る。
10. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアをほとんど含まない。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼたなし。

西溝

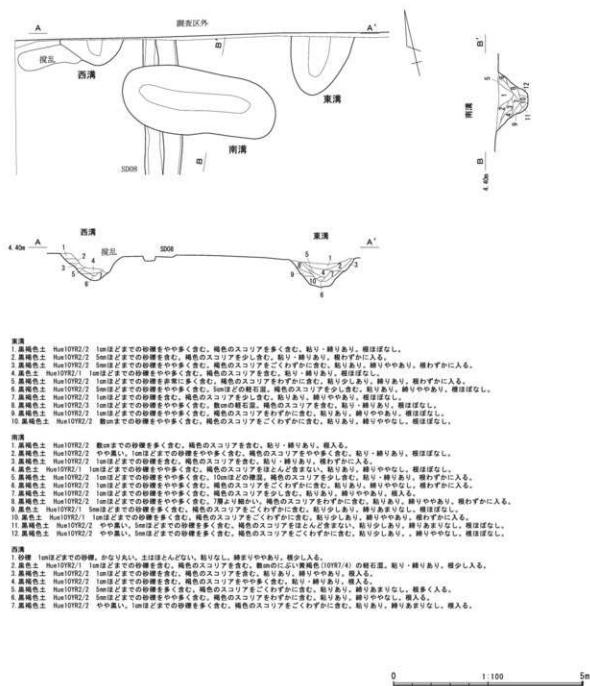
1. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘りあり。締りほとんどなし。硬ぼた多量に入る。硬による埋込か。
2. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。硬ぼた少し入る。
3. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬ぼたなし。
4. 黒褐色土 Hsa10192/2 3層より厚い。1cmほどまでの砂礫を含む。3層より厚い。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬ぼたなし。
5. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘り・締りあり。硬ぼたなし。
6. 黒色土 Hsa10192/1 数cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬ぼたなし。
7. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を含む。少し砂っぽい。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼたなし。
8. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアをほとんど含まない。粘りあり。締りややなし。硬ぼた少し入る。
9. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼたなし。
10. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼたなし。

北溝

1. 黒褐色土 Hsa10192/1 数cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬ぼた多量に入る。
2. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少なからず含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼたに入る。
3. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼたに入る。
4. 黒色土 Hsa10192/1 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。粘い。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬ぼたに入る。
5. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアをやや多く含む。粘り・締りあり。硬ぼたに入る。
6. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫を含む。硬い。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。硬ぼたなし。
7. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。締りややあり。硬ぼたなし。
8. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りややなし。硬ぼたなし。
9. 黒褐色土 Hsa10192/2 数cmほどまでの砂礫をやや多く含む。粘い。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。締りややあり。硬ぼたなし。

0 1:100 5m

第51図 S22実測図

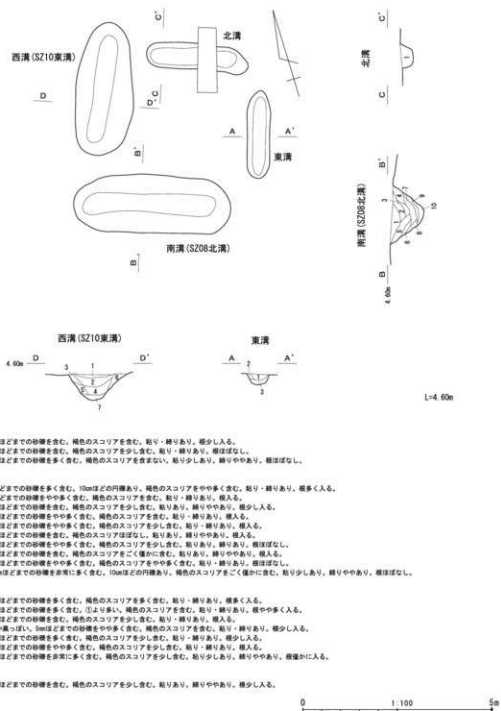


第52図 SZ23実測図

SZ21 (第45・50図、図版24・40)

SZ21はSZ18西溝を東溝として、SZ19南溝を北溝として共有する。平面形からSZ18・SZ19の後に作られたと考えられる。

SZ21出土遺物は第45図の47である。壺頸部の破片で、弥生時代中期中葉から後葉に属すると考えられる。

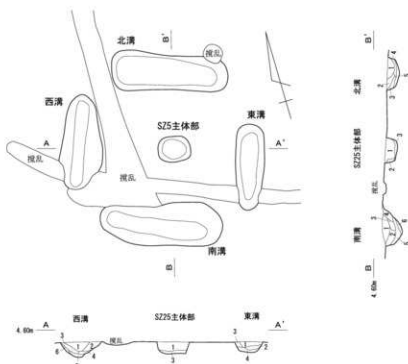


第53図 S224実測図

S222 (第45・51図、図版25・40)

S222はSZ01・SZ20と接近しているが、周溝を共有していない。

S222出土遺物は第45図の48と49である。48は縄文時代晩期の浅鉢口縁部破片でSZ01西溝出土の第19図4と同一個体と考えられる。49は小型壺の肩部破片である。穿孔された楕円形浮文が付けられている。



主体部

1. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。横少し入る。
 2. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘り・締りあり。横入る。
 3. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアほぼ含まない。粘り少しあり。締りあり。横ほぼなし。

東溝

1. 黒褐色土 Hst10R2/2 数10cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。横入る。
 2. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。締りややあり。横少し入る。10mほどの溝が通じる。
 3. 黒褐色土 Hst10R2/2 やや嵩っぽい。1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。横少し入る。
 4. 黒褐色土 Hst10R2/2 数10cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り少しあり。締りややあり。横少し入る。

西溝

1. 黒褐色土 Hst10R2/2 数10cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。横入る。
 2. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。横わずかに入る。
 3. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをわずかに含む。粘り・締りあり。横わずかに入る。
 4. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。締りあまりなし。横少し入る。
 5. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘り少しあり。締りややなし。横少し入る。
 6. 黒褐色土 Hst10R2/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。砂っぽい。褐色のスコリアほぼなし。粘り少しあり。締りあまりなし。横ほぼなし。

南溝

1. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を含む。5cmほどの軽石混。褐色のスコリアを含む。粘り・締りあり。横入る。
 2. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。横入る。
 3. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を含む。①より少ない。褐色のスコリアを多く含む。粘り・締りあり。横少し入る。
 4. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。締りややあり。横少し入る。
 5. 黒褐色土 Hst10R2/2 やや嵩っぽい。1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。締りややあり。横少し入る。
 6. 黒褐色土 Hst10R2/2 やや嵩っぽい。1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。横少し入る。

北溝

1. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。横入る。
 2. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。横少し入る。
 3. 黒褐色土 Hst10R2/2 1mほどまでの砂礫をやや多く含む。軽い。褐色のスコリアをわずかに含む。粘りあり。締りややあり。横少し入る。
 4. 黒褐色土 Hst10R2/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り・締りあり。横少し入る。
 5. 黒褐色土 Hst10R2/2 少し嵩っぽい。1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りややあり。横少し入る。

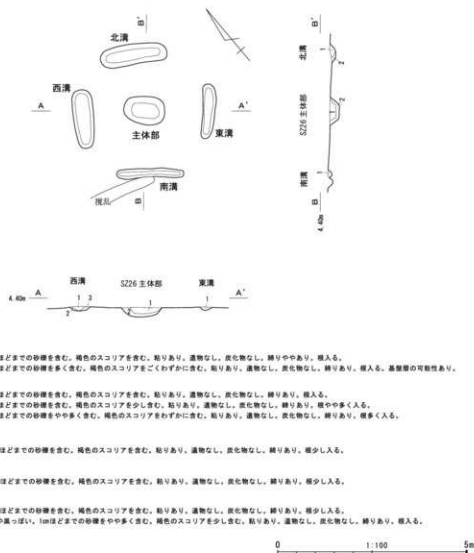


第54図 SZ25実測図

SZ23 (第52図、図版25)

SZ23はI・J-22・23グリッドで東溝と西溝の南端付近と南溝を検出した。主体部、東溝と西溝の大部分と北溝は調査区外である。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。



第55図 SZ26実測図

SZ24 (第53図、図版26)

SZ24はSZ08北溝を南溝として、SZ10東溝を西溝として共有する。東溝と北溝は南溝と西溝に比べて短く、浅い。SZ08・SZ10より後に作られたと考えられる。主体部は検出されなかった。浅かったために削平されたと考えられる。

周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

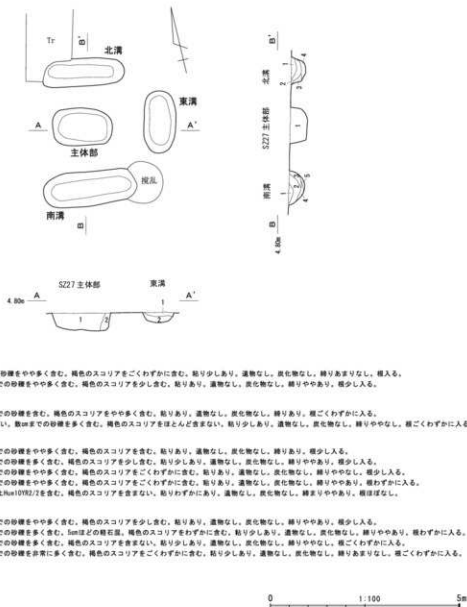
SZ25 (第54図、図版26・27)

SZ25は周溝を共有していない。SZ26・SZ27とともに規模が最小のグループに属する。最も近いSZ16から3mほどの距離がある。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

SZ26 (第55図、図版26・27)

SZ26は周溝を共有していない。周溝墓群全体の東端に位置する。主体部・周溝の主軸方向が他の周溝



主体部

1. 黒褐色土 Hsa10192/2 数cmまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアをごくわずかに含む、粘り少しあり、遺物なし、炭化物なし、練りあまりなし、楕入る。
2. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、遺物なし、炭化物なし、練りややあり、楕少し入る。

東溝

1. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫を含む、褐色のスコリアをやや多く含む、粘りあり、遺物なし、炭化物なし、練りあり、楕ごくわずかに入る。
2. 黒褐色土 Hsa10192/2 やや重っぽい、数cmまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアをほとんど含まない、粘り少しあり、遺物なし、炭化物なし、練りややなし、楕ごくわずかに入る。

南溝

1. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを含む、粘りあり、遺物なし、炭化物なし、練りあり、楕少し入る。
2. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘り少しあり、遺物なし、炭化物なし、練りややあり、楕少し入る。
3. 黒褐色土 Hsa10192/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアをごくわずかに含む、粘りあり、遺物なし、炭化物なし、練りややなし、楕少し入る。
4. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアをごくわずかに含む、粘りあり、遺物なし、炭化物なし、練りややあり、楕わずかに入る。
5. 砂礫 1cmほどまでの砂礫、黒褐色土Hsa10192/2を含む、褐色のスコリアを含まない、粘りのわずかにあり、遺物なし、炭化物なし、練りややあり、楕ぼぼし。

北溝

1. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む、褐色のスコリアを少し含む、粘りあり、遺物なし、炭化物なし、練りややあり、楕少し入る。
2. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む、5cmほどの軽石層、褐色のスコリアをわずかに含む、粘り少しあり、遺物なし、炭化物なし、練りややあり、楕わずかに入る。
3. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む、褐色のスコリアを含まない、粘り少しあり、遺物なし、炭化物なし、練りややなし、楕ごくわずかに入る。
4. 黒褐色土 Hsa10192/2 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む、褐色のスコリアをごくわずかに含む、粘り少しあり、遺物なし、炭化物なし、練りあまりなし、楕ごくわずかに入る。

第56図 S27実測図

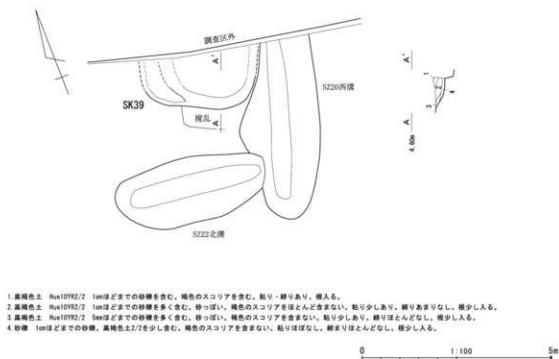
墓と異なっている。長辺外法が3.4mと4辺が検出された方形周溝墓の中では最小である。位置、大きさから最終段階に作られたものと考えられる。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。

S27 (第56図、図版27)

S27は西溝が検出されなかったが、他の周溝は共有していない。

主体部・周溝から図化できる遺物は出土しなかった。



第57図 SK39実測図

SK39 (第57図、図版23)

SK39はI-20・21グリッドで検出した。攪乱を受けていたこと、調査区境であったことから正確な平面形をとることができなかった。出土遺物もなく時期も不明であるが、覆土の様子など他の遺構との比較から方形周溝墓の溝の可能性が考えられる。

2 方形周溝墓以外の出土遺物 (第69・75・78図、図版40・42・44)

方形周溝墓以外の遺構から出土した弥生時代以前と認められる遺物をここでまとめる。

SH04出土の88は打製石斧で側縁と基部を欠損している。SD02出土の104は壺の口縁部片である。水神平式の範疇にとらえることができ、弥生時代中期初頭に位置づけられるだろうか。条痕調整の後に刺突文を施している。

包含層出土遺物では、118が弥生時代後期後半の壺で折り返し口縁を持つ。同じ時期に属すると思われる壺の底部が113と119で、肩部の破片が120である。119は底面に木炭痕がある。116の扁平片刃石斧も同時期であろう。基部を欠損しているほか、刃部にも小さな欠損が多数ある。

第3節 古墳時代以降の遺構と遺物

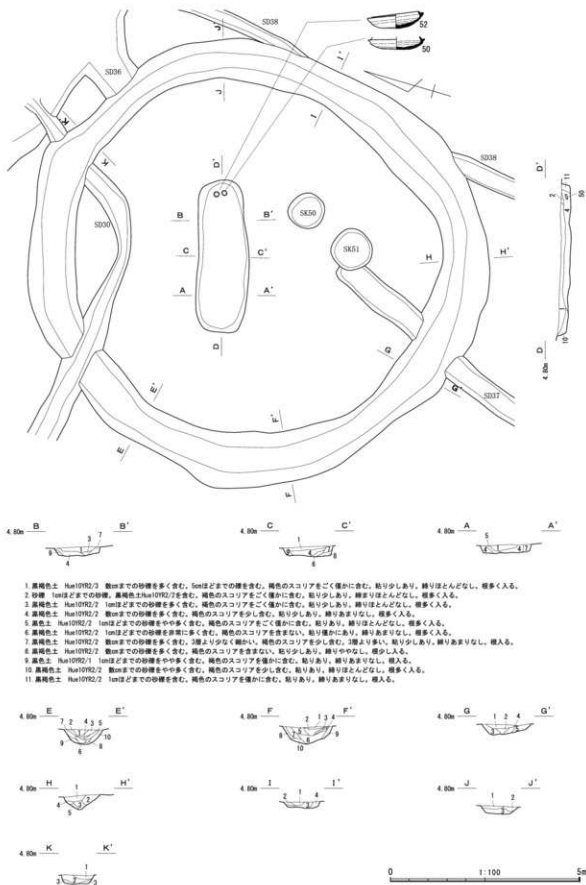
1 古墳

1号墳（第58～60図、図版28・41）

墳丘の直径9.5m、周溝外周での最大径12mの円墳1基をD-3グリッド周辺、調査区東端で検出した。周溝は全周している。検出面での幅が1.2mほどで、深さは20cmから50cmが残存していた。墳丘の盛土は削平されていて残っていなかった。葺石と思われるような石は周辺からも見当たらなかった。

主体部は中心よりわずかに北寄りに位置し、主軸方向はほぼ東西方向である。長さ4m、幅1.4m、深さ0.3mほどが残存していた。石材は検出されず、土層の観察と合わせると、木棺直葬で割竹型木棺の可能性が考えられる。

主体部からは東端付近に須恵器の坏身が2点出土している。50は口縁端部がすべて欠損し、摩滅もしている。受け部も多く欠損している。51と比べてみると、意識的に打ち欠いて、形を似せようとしていると考えられる。51も口縁端部に小さな欠損が多くあるが、意識的なものかは判断しかねる。周溝からも須恵器坏身の破片52が出土している。いずれも6世紀後葉に属すると思われる。



1. 黒褐色土 Hwa10192/3 敷面までの砂礫を多く含む。1cmほどまでの礫を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬多く入る。
2. 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土Hwa10192/2を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬多く入る。
3. 黒褐色土 Hwa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬多く入る。
4. 黒褐色土 Hwa10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。締りあまりなし。硬多く入る。
5. 黒褐色土 Hwa10192/2 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締りほとんどなし。硬多く入る。
6. 黒褐色土 Hwa10192/2 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色のスコリアを含まない。粘り僅かにあり。締りあまりなし。硬多く入る。
7. 黒褐色土 Hwa10192/2 敷面までの砂礫を多く含む。3層より少なく細かい。褐色のスコリアを少し含む。3層より多い。粘り少しあり。締りあまりなし。硬入る。
8. 黒褐色土 Hwa10192/2 敷面までの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含まない。粘り少しあり。締りややなし。硬少し入る。
9. 黒色土 Hwa10192/1 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。締りあまりなし。硬入る。
10. 黒褐色土 Hwa10192/2 敷面までの砂礫をやや多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。締りほとんどなし。硬多く入る。
11. 黒褐色土 Hwa10192/2 1cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘りあり。締りあまりなし。硬入る。

第58図 1号墳実測図1

E-2'

1. 砂層 1mほどまでの砂層。黒色土Hue10/92/7を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。遺物ほぼなし。締まりほとんどなし。硬入る。
2. 黒褐色土 Hue10/92/1 1mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。遺物ほぼなし。締まりありなし。硬少し入る。
3. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬入る。
4. 砂層 1mほどまでの砂層。黒色土Hue10/92/7を僅かに含む。褐色のスコリアを含まない。粘りほぼなし。締まりあまりなし。硬入る。
5. 黒褐色土 Hue10/92/1 1mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬入る。
6. 黒色土 Hue10/92/1 1mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬少し入る。
7. 黒褐色土 Hue10/92/2 1mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬少し入る。
8. 黒褐色土 Hue10/92/1 1mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬少し入る。
9. 黒褐色土 Hue10/92/1 1mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬少し入る。
10. 黒褐色土 Hue10/92/2 数cmまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬少し入る。

F-2'

1. 砂層 1mほどまでの砂層。黒色土Hue10/92/7を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。遺物ほぼなし。締まりほとんどなし。硬入る。
2. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りほぼなし。締まりややあり。硬入る。
3. 砂層 1mほどまでの砂層。黒色土Hue10/92/7を僅かに含む。褐色のスコリアを含まない。粘りほぼなし。締まりあまりなし。硬入る。
4. 黒色土 Hue10/92/1 1mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬入る。
5. 砂層 数cmまでの砂層。黒色土Hue10/92/1を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりややあり。硬僅かに入る。
6. 砂層 1mほどまでの砂層。黒色土Hue10/92/1を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬少し入る。
7. 黒色土 Hue10/92/1 数cmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬少し入る。
8. 黒褐色土 Hue10/92/2 数cmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりややあり。硬僅かに入る。
9. 黒褐色土 Hue10/92/2 数cmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬入る。
10. 砂層 1mほどまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりややあり。硬僅かに入る。

G-2'

1. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬多く入る。
2. 砂層 1mほどまでの砂層。黒色土Hue10/92/7を含む。褐色のスコリアを少し含む。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬入る。
3. 黒褐色土 Hue10/92/2 1mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアを含まない。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬入る。
4. 黒褐色土 Hue10/92/2 やや重たい。1mほどまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをほとんど含まない。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬入る。
5. 黒褐色土 Hue10/92/2 数cmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬入る。

H-2'

1. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hue10/92/2 やや重たい。1mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。締りややなし。硬入る。
3. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬入る。
4. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりややあり。硬少し入る。
5. 砂層 1mほどまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりややなし。硬少し入る。

I-1'

1. 黒褐色土 Hue10/92/2 数cmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hue10/92/1 1mほどまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりほとんどなし。硬多く入る。
3. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりややあり。硬入る。
4. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりややなし。硬多く入る。

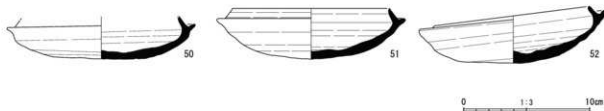
J-2'

1. 黒褐色土 Hue10/92/2 数cmまでの砂層を多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hue10/92/2 数cmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬多く入る。
3. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりややあり。硬入る。

K-2'

1. 黒褐色土 Hue10/92/2 数cmまでの砂層を非常に多く含む。褐色のスコリアを僅かに含む。粘り少しあり。締まりあまりなし。硬多く入る。
2. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/2を含む。褐色のスコリアをごく僅かに含む。粘り少しあり。締まりややあり。硬入る。
3. 砂層 数cmまでの砂層。黒褐色土Hue10/92/1を含む。褐色のスコリアをほぼなし。粘り少しあり。締まりややあり。硬僅かに入る。

第59図 1号墳実測図2



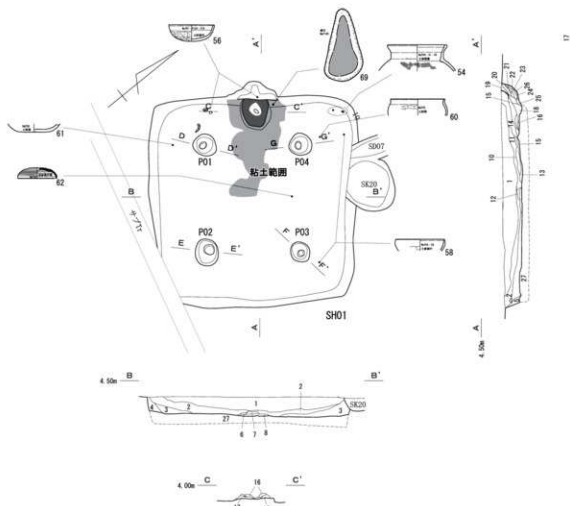
第60図 1号墳出土遺物実測図

2 竅穴住居

SH01 (第61・62図、図版29・41・44・45)

SH01は平面形が隅丸方形で、北西側に竈を備えている。竈はほぼ壊れていて底の焦土が残っている程度であった。煙道部分に甕の胴部破片(53)が据えられていた。

SH01出土遺物が第62図53～67である。土師器の甕(53・54)・坏身(55～59)・壺(60・61)、須恵器の灰蓋(62)・坏身(63)・高坏(64)、鉄製品(65・66)、台石(67)などがある。土師器からSH01が6世紀後半から7世紀台に営まれていたことが認められる。鉄製品の65は断面が4mm×3mmの長方形の棒状製品である。両端は欠損している。鉄製の基部と考えられる。66は刀子である。刃部の切先側を半分ほど欠損している。残存長8.3cm、刃部の最大幅1.2cm、最大厚0.4cmである。

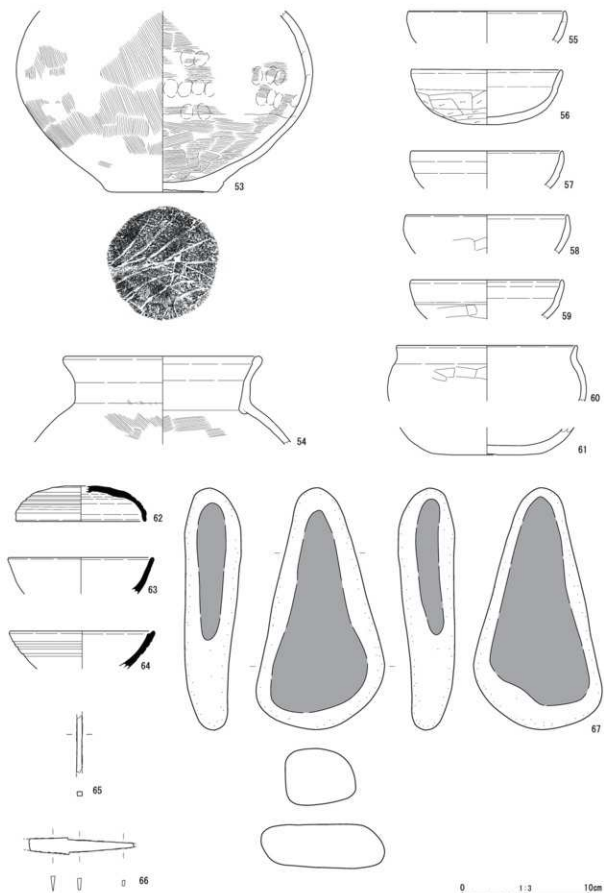


1. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。遺物少しあり。網りあまりなし。埋が入る。
2. 黒土 Hs7 1992/1 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色スコリアを含む。1より多い。10~15cmほどの構内の壁を含む。粘りあり。遺物少しあり。網りややあり。埋が入る。
3. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫をとめて多く含む。粘り多い。遺物ほぼなし。網りあまりなし。埋が入る。
4. 黒褐色土 Hs10192/2 数cmまでの砂礫を多く含む。スコリアほぼなし。粘りなし。網り少し入る。
5. 黒褐色土 Hs10192/2 数cmまでの砂礫を多く含む。スコリアほぼなし。粘りあり。網りあまりなし。埋が入る。
6. 黒褐色土 Hs10192/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。1cm以下の褐色粘土を少し含む。スコリア少し含む。遺物なし。炭化物少し含む。粘りあり。網りあまりなし。
7. 褐色粘土 Hs10194/4 網りを含む。粘りあり。網りややあり。
8. 黒色土 Hs7 1991 7/1 5cmほどまでの砂礫を含む。スコリアなし。粘りあり。炭化物を含む。網りなし。
9. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを多く含む。粘りあり。網りあまりなし。埋が入る。(SK20)
10. 細かい黄褐色粘土 Hs10194/3 褐色粘土Hs10194/4をブロック状に多く含む。スコリアを多く含む。5cmほどまでの砂礫を含む。網りあり。埋が入る。
11. 細かい黄褐色粘土 Hs10194/4 5cmほどまでの砂礫を多く含む。埋けた粘土を多く含む。網りあり。埋は入らない。
12. 褐色粘土 Hs10194/4 5cmほどまでの砂礫。スコリアを多く含む。網りあり。埋は入らない。
13. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色粘土を少しブロック状に含む。スコリアを少し含む。粘りあり。炭化物を含む。網りややあり。埋が入る。
14. 褐色粘土 Hs10193/3 5cmほどまでの砂礫を多く含む。スコリアを少し含む。遺物ほぼなし。埋けた粘土の層を少し含む。粘りあり。網りあまりなし。埋が入る。埋による黄褐色。
15. 褐色粘土 Hs10193/3 5cmほどまでの砂礫を多く含む。埋けた粘土を数cmのブロック状に含む。粘りあり。スコリアほぼなし。遺物・炭化物少しあり。網りあまりなし。埋が入る。
16. 褐色粘土 Hs10195/9 よく埋けた粘土 5cmほどまでの砂礫を多く含む。網りあり。ごくわずかに埋が入る。
17. 細かい黄褐色粘土 Hs10195/4 数cmまでの砂礫を多く含む。網りあり。ごくわずかに埋が入る。
18. 細かい黄褐色粘土 Hs10194/3 5cmほどまでの砂礫を含む。埋けた粘土を数粒に多く含む。遺物あり。炭化物少しあり。網りややあり。埋が入る。
19. 黒褐色土 Hs10192/2 数cmまでの砂礫を含む。埋けた粘土を数粒に少し含む。炭化物少しあり。粘りあり。網りあまりなし。埋が入る。
20. 黒褐色土 Hs7 1995/9 粘土。数cmまでの砂礫を少し含む。粘りあり。網りややあり。埋が入る。
21. 褐色粘土 Hs10193/3 数cmまでの砂礫を多く含む。粘り少しあり。網りややあり。埋が入る。
22. 黒褐色土 Hs10192/2 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色粘土。粘土を数粒におおむね含む。粘りあり。炭化物ごくわずかに含む。網りあまりなし。埋が入る。
23. 褐色粘土 Hs10194/4 数cmまでの砂礫を少し含む。粘土を多く含む。網りややあり。埋が入る。
24. 5cmほどまでの砂礫。褐色粘土Hs10193/3を少し含む。網りややあり。埋が入る。
25. 黒褐色土 Hs10192/2 5cmほどまでの砂礫を含む。網りあまりなし。埋が入る。
27. 砂礫 1cmほどまでの円礫を含む数cmの砂礫。褐色粘土を含む。遺物少。網りあまりなし。埋が入る。基礎層の砂礫層を同じく層2と見られる。

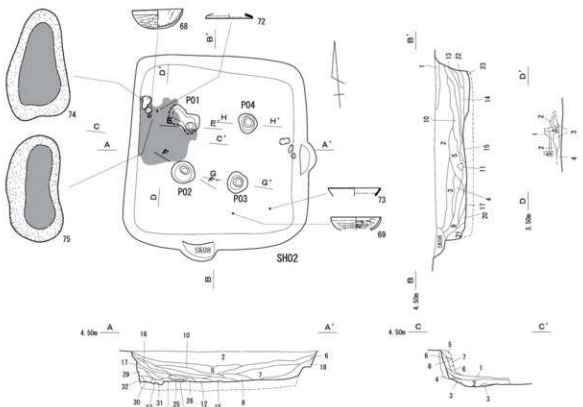


1. 数cmまでの砂礫。黒褐色土Hs10192/2を少し含む。粘り・網りあまりなし。埋が入る。
2. 5cmほどまでの砂礫。①より粘り。黒褐色土を少し含む。1層より少ない。粘り・網りあまりなし。埋が入る。

第61図 SH01実測図

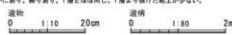


第62図 SH01出土遺物実測図



1. 黒褐色土 Hst1092/2 1mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを含む。粘りあり。粘りあまりなし。硬多し入る。
2. 黒褐色土 Hst1092/3 1mほどまでの砂層を多く含む。30cmほどまでの内層を多く含む。スコリアを多く含む。粘りあり。遺物ほぼなし。炭化物ごく僅かに含む。粘りややあり。硬く入る。
3. 黒褐色土 Hst1592/2 2層より細かい。1mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを多く含む。2層より多い印象。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りあまりなし。硬入る。
4. 黒褐色土 Hst1092/3 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを多く含む。粘りあり。遺物ごく僅かに含む。粘りあまりなし。硬入る。
5. 黒褐色土 Hst1092/1 1mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを多く含む。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りあまりなし。硬入る。
6. 黒褐色土 Hst1092/2 1mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを多く含む。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りあまりなし。硬入る。
7. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを少し含む。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りほとんどなし。硬少し入る。
8. 黒褐色土 Hst1092/3 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアほとんど含まない。粘りあり。遺物ほぼなし。炭化物ごく僅かに含む。粘りややあり。硬入る。
9. 黒褐色土 Hst1092/3 5mほどまでの砂層を多く含む。明赤褐色595/9の粘土と褐色1094/4の粘土を連続的に多く含む。スコリアを少し含む。粘りあり。遺物ほぼなし。炭化物僅かに含む。粘りあまりなし。硬少し入る。
10. 黒褐色土 Hst1092/2 1mほどまでの砂層を多く含む。褐色粘土1094/4を連続的に含む。スコリア含まない。粘りあり。粘りあまりなし。硬少し入る。
11. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。粘土ごく僅かに含む。スコリアを少し含む。粘りあり。遺物ほぼなし。炭化物ごく僅かに含む。粘りあまりなし。硬少し入る。
12. 黒褐色土 Hst1092/2 粘土層(薄っぺらい) 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを多く含む。粘りあり。遺物ほぼなし。炭化物ごく僅かに含む。粘りあまりなし。硬入る。
13. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。明赤褐色595/9の粘土と褐色1094/4の粘土を連続的にやや多く含む。スコリアを少し含む。粘りあり。遺物ほぼなし。炭化物ごく僅かに含む。粘りあまりなし。硬少し入る。
14. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを僅かに含む。粘りあり。遺物ほぼなし。炭化物ごく僅かに含む。粘りあまりなし。硬少し入る。
15. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアほぼなし。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りあまりなし。硬ごく僅かに含む。
16. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。褐色粘土をブロック状に多く含む。明赤褐色粘土も少し含む。スコリアほぼなし。粘りあり。炭化物僅かに含む。粘りあまりなし。硬ごく僅かに含む。
17. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。20cmほどまでの内層を多く含む。スコリアなし。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りほとんどなし。硬入る。
18. 黒褐色土 Hst1592/1 5mほどまでの砂層を多く含む。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りあまりなし。硬少し入る。
19. 黒褐色土 Hst1592/3 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを僅かに含む。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りあまりなし。硬少し入る。
20. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。粘りほとんどなし。スコリアほぼなし。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りあまりなし。硬僅かに含む。
21. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。粘りほとんどなし。スコリアを多く含む。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りあまりなし。硬少し入る。
22. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを多く含む。粘りあり。遺物ほぼなし。粘りほとんどなし。硬少し入る。
23. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を多く含む。粘りほとんどなし。スコリアを少し含む。炭化物なし。粘りあり。硬入る。
24. 褐色粘土 Hst1094/4 黒褐色土を多く含む。5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを少し含む。炭化物なし。粘りあり。硬入る。
25. 黒褐色土 Hst1092/2 5mほどまでの砂層を非常に多く含む。粘りあり。粘りあまりなし。硬少し入る。硬による塊状
26. 褐色粘土 Hst1094/4 5mほどまでの砂層を多く含む。スコリアを少し含む。粘りあり。
27. 褐色粘土 Hst1094/4 数mまでの砂層を多く含む。粘土を少し含む。スコリアなし。粘りあり。
28. 褐色粘土 Hst1094/4 数mまでの砂層を多く含む。粘土をブロック状に多く含む。スコリアなし。粘りあり。硬少し入る。
29. 褐色粘土 Hst1094/4 数mまでの砂層を少し含む。スコリアを少し含む。粘りあり。硬ごく僅かに含む。
30. 褐色粘土 Hst1094/4 数mまでの砂層を少し含む。粘土を少し含む。スコリアなし。粘りあり。硬入る。
31. 砂層 砂mの砂 褐色粘土1093/7を少し含む。遺物なし。粘りあまりなし。硬入る。遺物層の砂が入ったが
32. 砂層 砂mの砂 褐色粘土を多く含む。スコリアを少し含む。粘りあまりなし。硬入る。硬による塊状

- 備考
1. 褐色粘土 Hst1094/4 1m以下の砂層を多く含む。赤褐色粘土2594/5を連続的に多く含む。炭化物ごく僅かにあり。粘りあり。硬ごく僅かに含む。
 2. 砂層 5mほどまでの砂層。明褐色土1093/3を少し含む。塊状に含む。
 3. 砂層 5mほどまでの砂層。明褐色土1093/3を少し含む。粘りあまりなし。硬僅かに含む。
 4. 砂層 数mまでの砂層。2層より細かい。明褐色土ほとんど含まない。遺物ごく僅かに含む。粘りほとんどなし。硬入る。
 5. 暗褐色土 Hst 5mほどまでの砂層をやや多く含む。塊けた粘土の粘り少し含む。粘りあり。炭化物ごく僅かに含む。粘りあまりなし。硬入る。
 6. 褐色粘土 Hst1094/9 数mまでの砂層を多く含む。炭化物ごく僅かに含む。粘りあり。硬入る。
 7. 褐色粘土 6層の塊状。Hst1094/9 5mほどまでの砂層を少し含む。塊けた粘土を多く含む。粘りほとんどなし。粘りややあり。硬入る。
 8. 褐色粘土 Hst1094/9 塊けた粘土を小さなブロック状に含む。1m以下の砂層を多く含む。炭化物ごく僅かに含む。粘りあり。2層と併用。1層より塊けた粘土の少ない。
 9. 砂層 明褐色土を少し含む。塊状に少しみ入る。



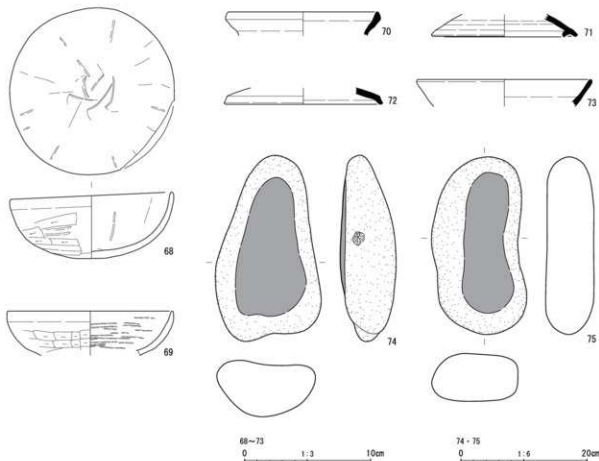
第63図 SH02実測図1



- 1.5 mほどまでの砂礫、黒褐色土 10%程度をわずかに含む。粘りわずかにあり、締りなし。
 2.1 mほどまでの砂礫、①より少し粘りが大きい。黒褐色土をわずかに含む。粘りはほぼなし、締りなし。



第64図 SH02実測図2

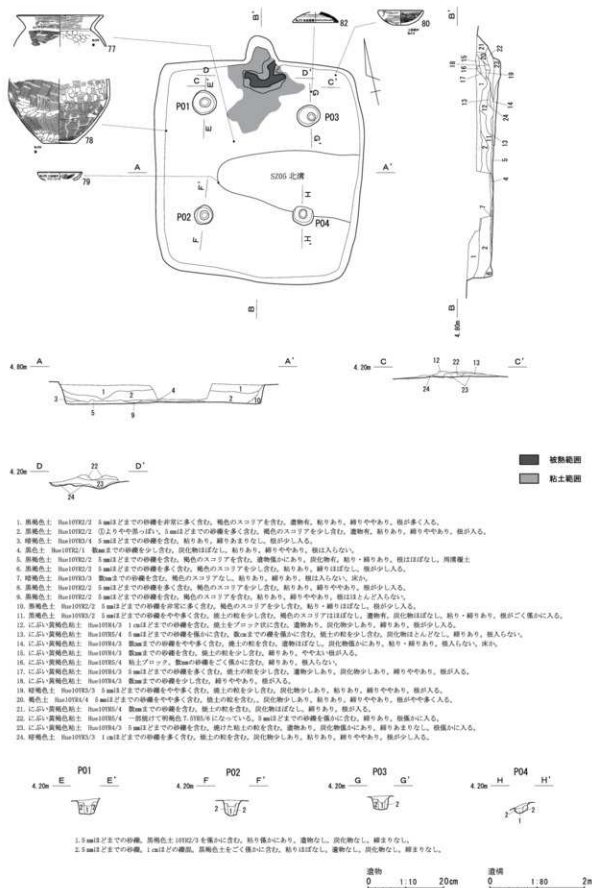


第65図 SH02出土遺物実測図

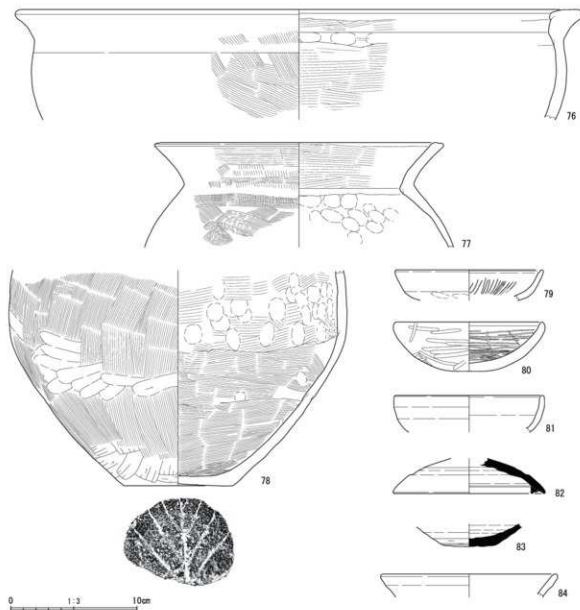
SH02 (第63～65図、図版30・41・44)

SH02は平面形が隅丸方形で、西側に竈を備えている。竈の心材の石が立った状態で残っていた。竈の側面に位置し、北側の石が奥行約30cm、高さ約12cm、厚さ約8cm、南側の石は奥行が約20cmで高さと同様は北側と同じ板状である。砂岩でともに全面的に熱を受けている。

SH02出土遺物が第65図68～75である。土師器坏身(68・69)、須恵器壺(70)・坏蓋(71・72)・坏身(73)、台石(74・75)である。68は内面が磨かれているが、工具の痕跡が観察できる。7世紀中ごろから後葉に属すると考えられる。



第66図 SH03実測図

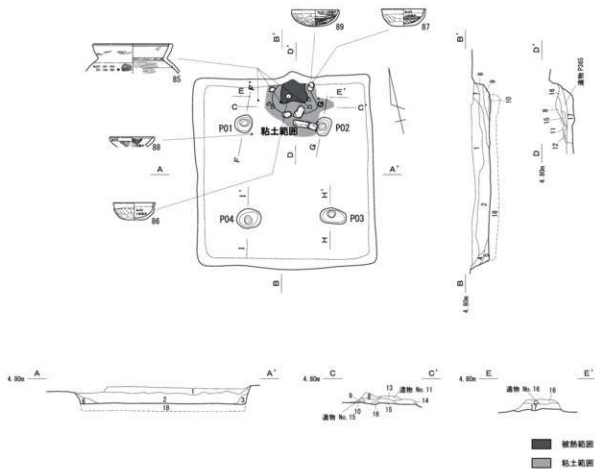


第67図 SH03出土遺物実測図

SH03 (第66・67図、図版31・41)

SH03は平面形が隅丸方形で、北側に竈を備えている。竈はほぼ壊れていて底の焦土が残っている程度であった。

SH03出土遺物が第67図76～84である。土師器埴(76)・甕(77・78)、坏身(79～81)、須恵器坏蓋(82)・坏身(83)などがある。79の坏身は畿内からの搬入品と思われる。77の甕は6世紀後半と思われるが、他の遺物は7世紀後半が主であり、住居の時期を示すと考えられる。84の山茶碗の碗は混入であろう。12世紀頃のものと思われる。



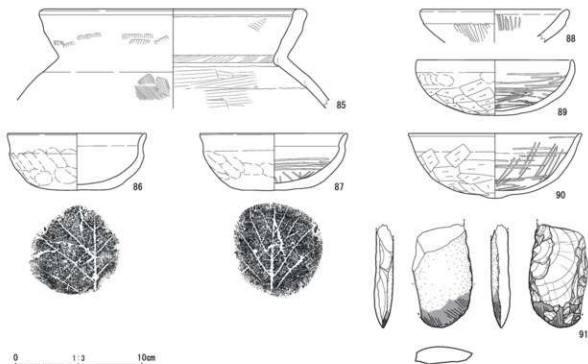
1. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。15cmほどまでの砂礫を少し含む。褐色のスコリアをやや多く含む。遺物、粘りあり、粘りあまりなし。根が多く入る。
2. 黒褐色土 Hs10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。遺物、炭化物はばなし。粘りあり。粘りあまりなし。根が入る。
3. 黒褐色土 Hs10192/2 数cmまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアなし。粘りあり。粘りはばなし。根が少し入る。
4. 黒褐色土 Hs10192/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアはばなし。粘りあり。粘りはばなし。根が少し入る。
5. 黒褐色土 Hs10192/2 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアはばなし。粘りあり。粘りはばなし。根が少し入る。
6. 黒褐色土 Hs10192/2 数cmまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアはばなし。粘りあり。粘りはばなし。根が入る。
7. 暗褐色土 Hs10193/3 5cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアなし。数mm以上の根を少し含む。遺物不明。粘りあり。粘りあり。根が入る。
8. 暗褐色土 Hs10193/3 数cmまでの砂礫を多く含む。褐色土10193/4をブロッコ状に含む。褐色の根を少し含む。遺物あり。炭化物少しあり。粘り・粘りあり。根が入る。
9. 褐色粘土 Hs10194/4 数cmまでの砂礫を含む。粘土のかたまりをブロッコ状に含む。炭化物あり。粘り・粘りあり。根が少し入る。
10. 黒褐色土 Hs10192/3 5cmほどまでの砂礫を含む。粘土の根を含む。遺物あり。炭化物あり。粘りあり。粘りややあり。根が少し入る。
11. 暗褐色土 Hs10193/4 1cmほどまでの砂礫をやや多く含む。粘土の根を含む。遺物あり。炭化物少しあり。粘り・粘りあり。根が入る。
12. 黒褐色土 Hs10192/3 数cmまでの砂礫を含む。粘土の根を含む。炭化物少しあり。粘りあり。粘りややあり。根が少し入る。
13. 暗褐色土 Hs10193/3 5cmほどまでの砂礫を含む。粘土の根を含む。遺物あり。炭化物少しあり。粘りあり。粘りややあり。根が少し入る。
14. 黒褐色土 Hs10192/2 5cmほどまでの砂礫をやや多く含む。粘土の根を含む。遺物あり。炭化物かたまりのたまりあり。粘りあり。粘りあまりなし。根が入る。
15. 褐色粘土 Hs10194/4 砂礫ほとんど含まない。粘土の根をごく僅かに含む。遺物はばなし。炭化物はばなし。粘り・粘りあり。根が入らない。
16. 褐色粘土 Hs10194/4 5cmほどまでの砂礫をごく僅かに含む。粘土の根を少し含む。遺物あり。粘りややあり。粘りあり。根が少し入る。
17. 砂礫 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土Hs10192/2を含む。遺物なし。炭化物なし。粘りごく僅かにあり。粘りはほとんどなし。根が多く入る。
18. 黒褐色土 Hs10192/2 数cmほどまでの砂礫を非常に多く含む。褐色スコリアを少し含む。炭化物はばなし。粘り少しあり。粘りややあり。根が入る。



1. 5cmほどまでの砂礫。黒褐色土10192/2を僅かに含む。粘りの程度よりは多い程度。粘り僅かにあり。遺物なし。炭化物なし。粘りなし。
2. 1cmほどまでの砂礫。黒褐色土をごく僅かに含む。粘りはばなし。遺物なし。炭化物なし。粘りなし。



第68図 SH04実測図



第69図 SH04出土遺物実測図

SH04 (第68・69図、図版32・42・44)

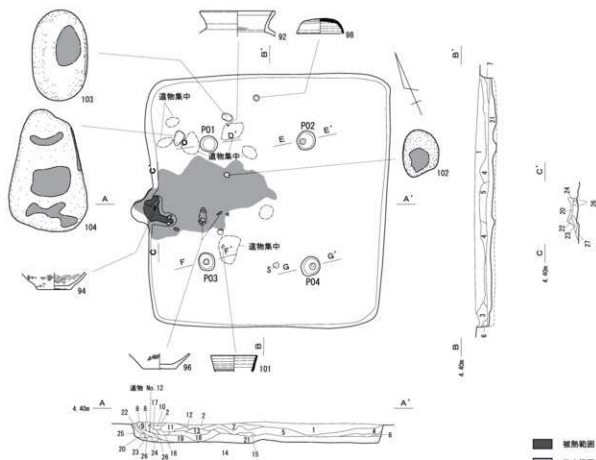
SH04は他の4軒に比べて小型で、平面形は方形、北側に竈を備えている。竈はほぼ壊れていて底の焦土が残っている程度であった。付近には熱を受けた石が見られたが、台石と認められるような使用痕はなかった。竈を構成する石材の可能性が考えらる。

SH04出土遺物が第69図85～91である。土師器甕(85)・坏身(86～90)、打製石斧(91)などがある。86と87の坏身は底部に木葉痕が残る。土師器の全体を見渡すと7世紀の中頃から終わりにかけての時期のものである。打製石斧は弥生時代以前の遺物としてすでに触れている。

SH05 (第70・71図、図版33・42・44・45)

SH05は平面形が隅丸方形で、西側に竈を備えている。竈はほぼ壊れていて底の焦土が残っている程度であった。

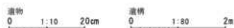
SH05出土遺物が第71図92～104である。土師器甕(92～96)・坏身(97)、須恵器の环蓋(98～100)・坏身(101)、磨石(102)、台石(103・104)などがある。94～96の甕の底面には木葉痕が残る。須恵器环蓋98は7世紀前半、土師器甕93は7世紀末から8世紀初頭と思われ、時間の幅が見られる。



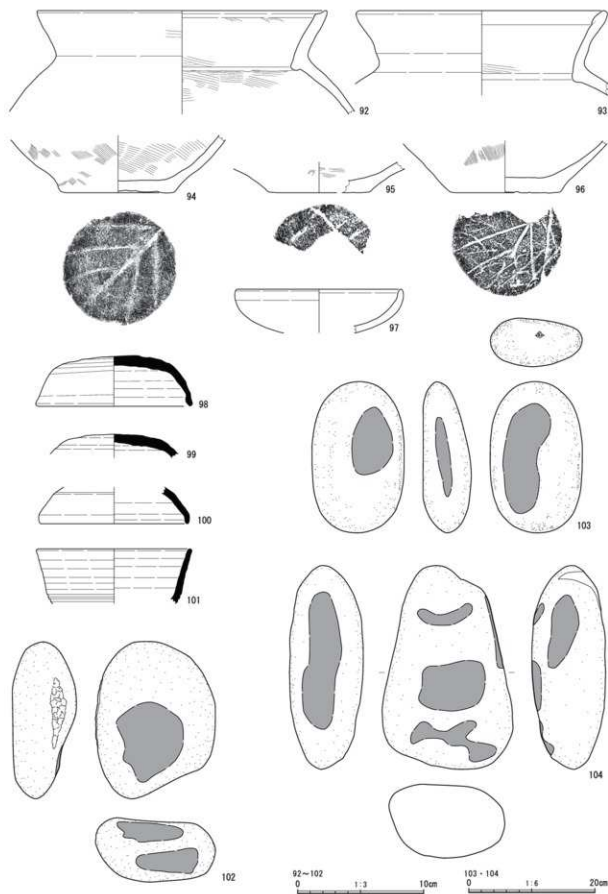
1. 黒褐色土 Hs10192/2 数mほどまでの砂礫を多く含む。褐色スコリアを。1mほどまでの軽石を含む。遺物あり。炭化物ごく僅かにあり。粘りあり。粘りややあり。埋入る。
2. 黒褐色土 Hs10192/23.1 中や赤褐色い 1mほどまでの砂礫を含む。褐色スコリアを含む。中や軽石大なり。黒褐色粘土Hs10193/2をブロック状に含む。遺物あり。炭化物ほぼなし。粘りあり。粘りややあり。埋り少し入る。
3. 黒褐色土 Hs10193/1 1mほどまでの砂礫を中や多く含む。褐色スコリアを少し含む。炭化物なし。炭化物なし。粘りあり。粘りあまりない。埋りか入る。
4. 黒褐色土 Hs10192/2 1mほどまでの砂礫を含む。褐色スコリアを含む。遺物あり。炭化物ほぼなし。粘り少しあり。粘り中やなし。埋り少し入る。
5. 黒褐色土 Hs10192/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色スコリアを少し含む。褐色スコリアを少し含む。遺物少しあり。炭化物なし。炭化物なし。粘り中やなし。埋り少し入る。
6. 黒褐色土 Hs10192/2 数mまでの砂礫を含む。褐色スコリアを少し含む。粘り少しあり。埋りほとんどなし。埋りか入る。
7. 黒褐色土 Hs10192/2 5mほどまでの砂礫を含む。褐色スコリアをほとんど含まない。粘り少しあり。粘り中やなし。埋りか入る。
8. 赤褐色土 Hs10194/2 5mほどまでの砂礫を含む。数mの粘土の粒を含む。黒褐色土10193/2を含む。粘り中やあり。埋入らない。埋りか入る。
9. 黒褐色土 Hs10194/3 5mほどまでの砂礫を中や多く含む。粘土の粒を含む。黒褐色土10193/2を含む。粘りあり。埋入らない。
10. 黒褐色土 Hs10193/2 5mほどまでの砂礫を中や多く含む。粘土の粒を含む。黒褐色土10193/2を含む。粘りあり。埋入らない。
11. 赤褐色土 Hs10194/3 5mほどまでの砂礫を含む。粘土の粒を少し含む。黒褐色土10193/2を含む。粘りあり。埋入らない。
12. 黒褐色土 Hs10193/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。にこい黄褐色土。粘土の粒を少し含む。炭化物僅かにあり。粘り少しあり。埋りか入る。
13. 黒褐色土 Hs10192/2 5mほどまでの砂礫を中や多く含む。数mの粘土の粒を中や多く含む。粘りあり。粘りあり。埋入らない。
14. にこい黄褐色土 Hs10194/2 5mほどまでの砂礫を含む。粘土の粒を少し含む。粘りあり。粘りあり。埋入らない。
15. にこい黄褐色土 Hs10194/3 5mほどまでの砂礫を含む。5mほどまでの粘土の粒を含む。粘りあり。埋入らない。
16. にこい黄褐色土 Hs10194/3 5mほどまでの砂礫を少し含む。粘土の粒を少し含む。黒褐色土10193/2を少し含む。粘りあり。埋入らない。
17. 黒褐色土 Hs10193/2 1mほどまでの砂礫を多く含む。粘土の粒を少し含む。遺物あり。粘り少しあり。粘りあまりない。埋りか入る。
18. 黒褐色土 Hs10193/2 1mほどまでの砂礫を中や多く含む。粘土の粒を少し含む。粘りあり。粘り中やあり。埋入らない。
19. 黒褐色土 Hs10192/4 5mほどまでの砂礫を少し含む。粘土の粒を少し含む。炭化物僅かにあり。粘りあり。粘りあり。埋入らない。
20. にこい黄褐色土 Hs10193/2 数mまでの砂礫を中や多く含む。埋り粘土をブロック状に多く含む。炭化物少しあり。粘り中やあり。埋りか入る。埋りなし。
21. 赤褐色土 Hs10191/7/1 1mほどまでの砂礫を多く含む。褐色スコリアをごく僅かに含む。炭化物にあり。粘りあり。粘りあまりなし。埋りか入る。
22. にこい黄褐色土 Hs10194/3 数mまでの砂礫をごく僅かに含む。粘りあり。埋入らない。
23. にこい黄褐色土 Hs10194/3 1mほどまでの砂礫を中や多く含む。粘り少しあり。粘り少しあり。埋入らない。
24. 褐色土 Hs10194/4 5mほどまでの砂礫を多く含む。粘土の粒を多く含む。粘り少しあり。粘り中やあり。埋入らない。
25. 黒褐色土 Hs10192/4 1mほどまでの砂礫を非常に多く含む。粘土の粒をごく僅かに含む。粘り少しあり。粘りあまりなし。埋入らない。
26. 黒褐色土 Hs10192/2 5mほどまでの砂礫を中や多く含む。粘土の粒を中や多く含む。炭化物少しあり。粘りあり。粘り中やあり。埋入らない。
27. 黒褐色土 Hs10193/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。炭化物なし。粘り少しあり。粘りあまりなし。埋入らない。



1. 5mほどまでの砂礫。黒褐色土10192/2をわずかに含む。粘りわずかにあり。埋りなし。
2. 1mほどまでの砂礫。黒褐色土をごくわずかに含む。粘りほぼなし。埋りなし。



第70図 SH05実測図



第71図 SH05出土遺物実測図

3 掘立柱建物跡（第72・73図、図版34）

掘立柱建物跡は2棟をI-29グリッド周辺で検出した。方位はほぼ同じで、1間ほど東西にずらして建て替えられたと考えられる。ともに3間×4軒の総柱であるが、SB02とした西側の建物では3本分の柱穴は検出できなかった。柱穴から遺物が出土しておらず、時期は不明である。竪穴住居と同じく古墳時代後期～古代と考えることができるだろうが、北西20mほどの位置で検出した溝状遺構からは中世の遺物が出土しており、中世の可能性もあると思われる。

4 溝状遺構（第74・75図、図版34・35・42・45）

溝状遺構はSDとして遺構名を付けたものは39条を検出した。そのうちSD35とした遺構は古墳の周溝であったため、ここで扱う溝状遺構とは性格を異にする。よって、ここで触れる溝状遺構は38条となる。ほとんどの溝状遺構は遺物を含まず、出土しても小破片であるため、遺構の時期を確定することはできなかった。

現在の周辺の土地の区画を見ると近世の東海道を基準として、平行、直行した区画である。多くの溝状遺構の方向もこれらの区画とほぼ同じ方向であることから、大部分は近世以降の溝であると考えられる。

SD14～18周辺では中世の遺物がややまとまって出土している（第74図）。そのうちのSD16では円礫がまとまりを持って検出されている。耕作の障害となる礫を溝に廃棄していたと想像され、出土している遺物が遺構の時期を明確に示すものとは考えにくい。しかし、付近で当該期に活動があったことを示していると思われる。

溝状遺構出土遺物が第75図105～111である。

SD01出土の105は須恵器の坏蓋で竪穴住居と同時期の遺物である。106は中世常滑産の甕の底部である。

SD02出土の107は弥生時代以前の遺物としてすでに触れている。

SD16出土の110は知多産の片口鉢の底部で、13世紀中頃と思われる。111は緻密な流紋岩製で砥石とした。五角柱状で、ほぼ全面に研磨痕が観察される。

SD17出土の108は灰釉陶器の碗の口縁片で、10～11世紀に属すると思われる。

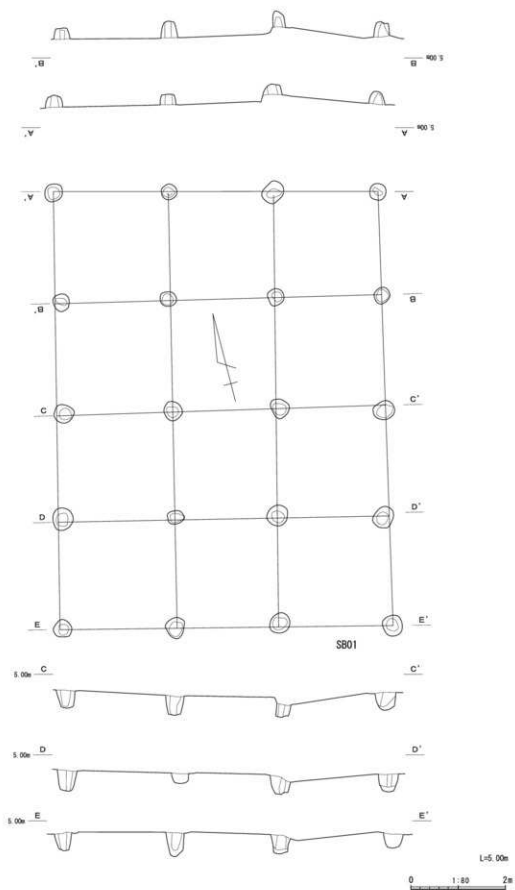
SD18出土の109は伊勢型鍋の口縁部片で、13世紀に属すると思われる。

5 土坑（第76・77図、図版35・45）

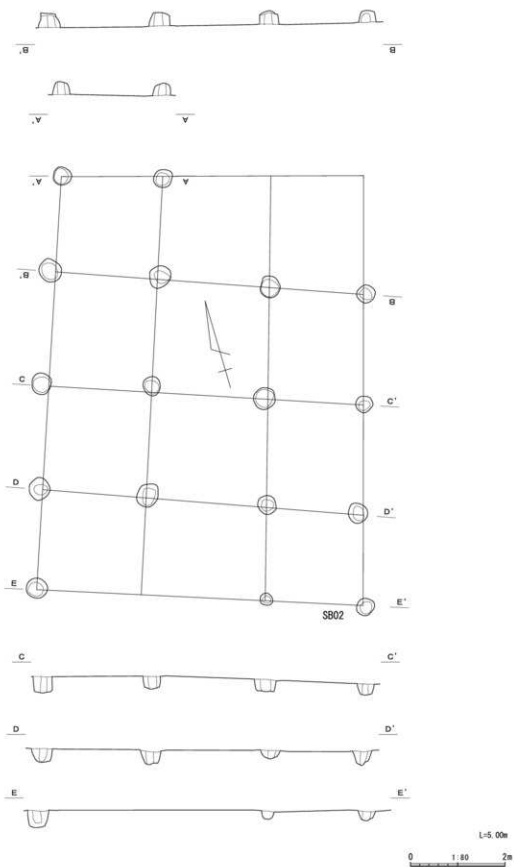
土坑は51基を検出したが、ほとんどの遺構が遺物を含まず、時期を決定できない。その中でも円形の土坑は全く遺物を含まず、溝状遺構と同じように近世以降と想像できる。

唯一遺構の時期、用途が窺われるのがSK41（第76図）である。長辺2.02m、短辺0.77m、検出した深さは0.45mで、刀子が1点出土している。刃部の破片で残存長9.0cm、最大幅1.1cm、最大厚0.4cmである。切先もわずかに欠損している。形状と刀子が出土したことから、竪穴住居と同じ古墳時代後期の土壇墓の可能性が考えられる。

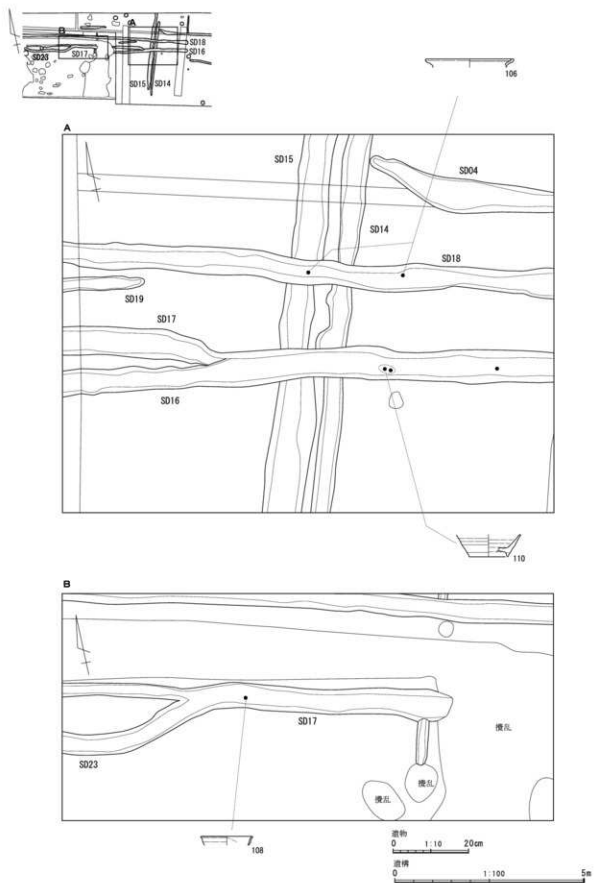
第77図に平面形が円形ではない土坑をまとめた。遺物が検出されていないが、SK41同様の土壇墓が含まれている可能性を指摘できよう。



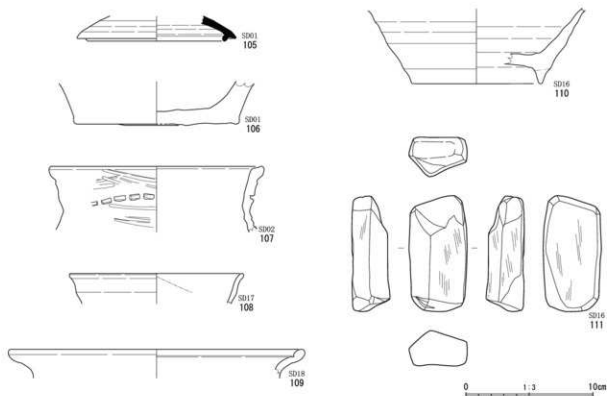
第72図 SB01実測図



第73図 SB02実測図



第74図 SD14～19実測図



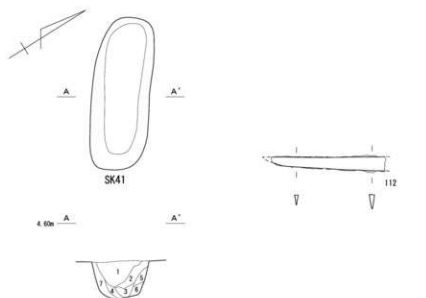
第75図 溝状遺構出土遺物実測図

6 包含層出土遺物（第78図、図版40・45）

弥生時代以前の遺物は前節ですでに触れているので、ここでは古墳時代以降の遺物について紹介する。土師器が114・121・122でいずれも高坏である。

須恵器が115・123～127である。123が甕の口縁、それ以外は坏蓋である。古墳時代後期から奈良時代のものである。128は山茶碗の口縁部片である。東遠産で12世紀頃に属すると考えられる。

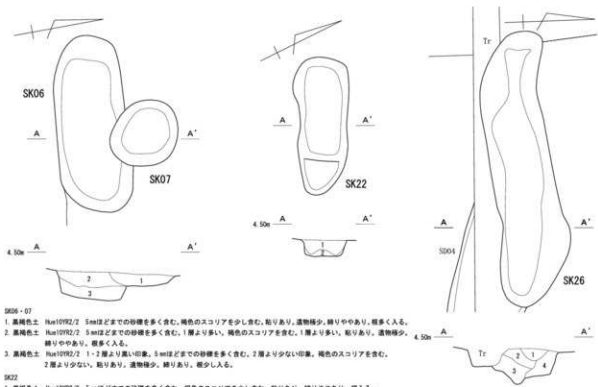
117は板状の石の両面を剥離することにより円形に成形している。鏡形の石製模造品の未成品と考えられる。研磨の痕跡、穿孔は見られない。129は砥石である。本来はもっと長い角柱状であったものが、欠損後も使用され続けたと考えられる。4面が研ぎ面である。



1. 高純色土 Hue10192/2 数cmまでの砂礫を多く含む。下の方は礫少ない。褐色のスコーラを少し含む。1cmほどまでの黒褐色のスコーラを多く含む。粘り少しあり。遺物なし。炭化物なし。粘りあり。根少し入る。
2. 黒色土 Hue10192/1 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコーラをごくわずかに含む。粘りあり。遺物なし。炭化物なし。粘りややあり。根入る。
3. 黒色土 Hue10192/1 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコーラほぼなし。1cmほどまでの黒褐色スコーラを含む。粘り少しあり。遺物なし。炭化物なし。粘りややなし。根少し入る。
4. 黒色土 Hue10192/1 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコーラほぼなし。粘りあり。遺物なし。炭化物なし。粘りややなし。根少し入る。
5. 高純色土 Hue10193/1 数cmまでの砂礫を含む。褐色のスコーラをわずかに含む。粘りあり。遺物なし。炭化物なし。粘りややなし。根入る。
6. 高純色土 Hue10193/1 数cmまでの砂礫を含む。⑤より細かい。褐色のスコーラをごくわずかに含む。粘りあり。遺物なし。炭化物なし。粘りややあり。根少し入る。
7. 高純色土 Hue10193/1 5cmほどまでの砂礫を含む。褐色のスコーラを少し含む。粘りあり。遺物なし。炭化物なし。粘りややあり。根入る。



第76図 SK41実測図



SK06・07

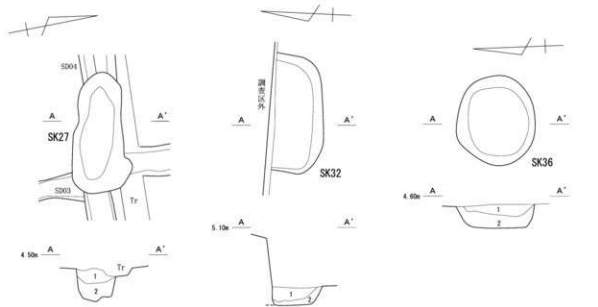
1. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。遺物稀少。餅りややあり。硬多く入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。1層より多い。褐色のスコリアを含む。1層より多い。粘りあり。遺物稀少。餅りややあり。硬多く入る。
3. 黒褐色土 Hae10192/2 1・2層より多い印象。5mほどまでの砂礫を多く含む。2層より少ない印象。褐色のスコリアを含む。2層より少ない。粘りあり。遺物稀少。餅りあり。硬少し入る。

SK22

1. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。餅りややあり。硬入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。1層より細かく多い印象。褐色のスコリアなし。粘りあり。餅りややあり。硬入る。

SK26

1. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。餅りあまりなし。太さ1cmほどの硬入る。SD04か。
2. 黒褐色土 Hae10192/2 1層より多い印象。5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアをごくわずかに含む。粘りあり。餅りあまりなし。硬入る。
3. 黒褐色土 Hae10191/7/1 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。餅りあまりなし。硬入る。
4. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアほぼなし。粘りあり。餅りややあり。硬少し入る。



SK27

1. 黒褐色土 Hae10192/2 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。餅りあまりなし。硬多く入る。SD04。
2. 黒褐色土 Hae10192/1 5mほどまでの砂礫を多く含む。1層より多い。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。餅りあまりなし。硬入る。

SK32

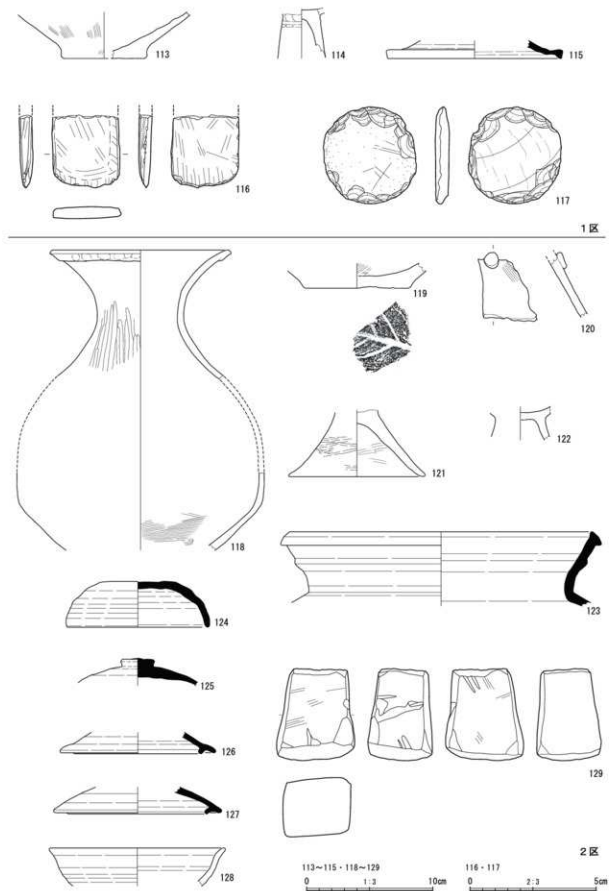
1. 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘りあり。遺物少。餅りあまりなし。太い硬入る。
2. 黒褐色土 Hae10192/3 5mほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを少し含む。1層より少。粘りあり。餅りややあり。硬入る。

SK36

1. 黒褐色土 Hae10192/2 1cmほどまでの砂礫を多く含む。褐色のスコリアを含む。粘り・餅りあり。硬少し入る。
2. 黒褐色粘質土 Hae10192/3 5mほどまでの砂礫を含む。一部腐状に含む。褐色のスコリアを少し含む。粘りあり。餅りややあり。硬少し入る。1層より少

0 1:50 1m

第77図 土坑実測図



第78図 包含層出土遺物実測図

第2表 方形周溝墓計測表1

区	グリッド				出土遺物	備考	
		東西長 (m)	南北長 (m)	深度 (m)			
SZ01	1-3 2-2	G・H-19～21	-	12.30	10.82	-	第19～22区
			主体部	3.22	2.70	1.06	
			東溝	2.38	8.21	1.41	
			南溝	10.64	2.70	1.41	
			西溝	4.02	9.69	1.17	
			北溝	9.00	4.14	1.46	
SZ02	1-3	G・H-21・22	-	7.84	7.41	-	第24区
			主体部	2.28	1.79	0.72	
			東溝	2.45	5.16	0.45	
			南溝	5.62	2.28	1.00	
			西溝	2.14	5.58	1.06	
			北溝	7.84	(2.14)	0.86	
SZ03	1-3 2-2	H・I-21・22	-	10.08	9.04	-	第27区
			主体部	2.85	1.80	1.08	
			東溝	3.62	6.62	1.01	
			南溝	7.87	(2.72)	1.29	
			西溝	2.87	6.11	1.08	
			北溝	(7.72)	3.18	1.37	
SZ04	1-3	F・G-19	-	(6.51)	5.35	-	第29区
			主体部	-	-	-	
			東溝	1.23	3.11	0.56	
			南溝	5.41	1.82	0.88	
			西溝	-	-	-	
			北溝	4.82	1.80	0.85	
SZ05	1-3	G・H-19	-	5.64	5.43	-	-
			主体部	1.63	0.87	0.62	
			東溝	1.76	1.78	0.98	
			南溝	1.86	1.69	0.68	
			西溝	1.46	(1.56)	0.64	
			北溝	(1.79)	2.14	1.00	
SZ06	1-3	F・G-18・19	-	5.27	4.81	-	-
			主体部	-	-	-	
			東溝	1.22	4.80	0.60	
			南溝	4.23	1.60	0.77	
			西溝	1.29	3.10	0.63	
			北溝	4.55	1.98	1.01	
SZ07	1-3	F・G-18	-	5.67	4.77	-	第29区
			主体部	2.17	1.51	0.88	
			東溝	1.82	(3.42)	0.84	
			南溝	(3.83)	1.46	0.72	
			西溝	1.21	4.80	0.56	
			北溝	4.96	1.18	0.79	
SZ08	1-3 2-2	F・G-18	-	6.33	5.38	-	-
			主体部	2.12	1.23	0.90	
			東溝	1.25	3.83	0.60	
			南溝	4.14	1.41	0.92	
			西溝	(0.94)	(3.43)	0.81	
			北溝	4.16	1.52	0.86	
SZ09	1-3 2-2	F・G-18	-	6.65	5.80	-	第29区
			主体部	1.55	0.83	0.49	
			東溝	1.71	3.52	0.85	
			南溝	4.13	1.42	0.97	
			西溝	1.47	(4.33)	0.71	
			北溝	4.34	1.15	0.55	
SZ10	1-3 2-2	G・H-17・18	-	6.32	5.40	-	-
			主体部	(1.49)	1.28	0.54	
			東溝	1.57	3.51	0.68	
			南溝	3.58	1.19	0.66	
			西溝	1.74	3.50	0.82	
			北溝	4.29	1.55	0.68	
SZ11	1-3	G-18・19/H-18	-	5.26	5.91	-	第29区
			主体部	(0.92)	1.91	0.64	
			東溝	1.25	2.40	1.01	
			南溝	4.52	1.99	1.06	
			西溝	1.76	4.06	1.03	
			北溝	4.16	1.36	0.99	

第3表 方形周溝墓計測表2

区	グリッド	東西長 (m)	南北長 (m)	深度 (m)	出土遺物	備考		
SZ12	1-3	F・G-18	-	4.02	(3.32)	-	-	-
			主体部	(0.42)	(0.32)	0.49		
			東溝	1.27	(1.23)	0.56		
			南溝	-	-	-		
			西溝	1.20	(2.00)	0.62		
			北溝	(3.82)	1.42	0.76		
SZ13	2-2	F・G-16・17	-	9.14	7.86	-	第29区	-
			主体部	2.12	1.36	0.73		
			東溝	1.88	(5.37)	0.85		
			南溝	7.04	1.95	1.03		
			西溝	1.76	5.66	0.85		
			北溝	(6.68)	1.82	0.96		
SZ14	2-2	E-15/F-15・16	-	9.48	(5.62)	-	-	-
			主体部	2.07	1.60	0.58		
			東溝	1.86	(3.89)	0.89		
			南溝	-	-	-		
			西溝	1.65	(3.97)	0.73		
			北溝	(6.97)	1.18	0.42		
SZ15	2-2	H・I-18・19	-	-	-	-	-	調査区外
			主体部	-	-	-		
			東溝	-	-	-		
			南溝	-	-	-		
			西溝	-	-	-		
			北溝	5.79	1.76	0.89		
SZ16	2-2	G・H-16・17	-	10.18	9.25	-	第29区	-
			主体部	2.34	1.39	0.75		
			東溝	6.94	2.16	0.94		
			南溝	8.25	2.43	1.12		
			西溝	2.27	7.34	0.88		
			北溝	8.66	2.38	0.96		
SZ17	2-2	H・I-18・19	-	10.32	(5.53)	-	第45区	-
			主体部1	2.46	1.02	0.78		
			主体部2	1.52	1.08	0.41		
			東溝	1.82	(5.38)	0.80		
			南溝	6.53	2.45	0.90		
			西溝	1.89	(2.63)	0.63		
SZ18	1-3 2-2	G・H-17・18	-	7.60	7.31	-	第45区	-
			主体部	1.79	1.34	0.80		
			東溝	2.19	(4.35)	0.82		
			南溝	(4.82)	(1.20)	0.53		
			西溝	1.44	(4.56)	0.81		
			北溝	6.60	2.43	0.84		
SZ19	2-2	H・I-19・20	-	5.93	(5.02)	-	-	-
			主体部	2.08	1.34	0.80		
			東溝	(1.04)	(4.87)	0.32		
			南溝	3.71	1.34	1.02		
			西溝	2.16	(5.61)	0.88		
			北溝	-	-	-		
SZ20	2-2	H・I-19・20	-	8.34	(6.73)	-	第45区	-
			主体部	2.43	1.79	0.91		
			東溝	2.19	(5.55)	0.83		
			南溝	5.46	5.46	0.67		
			西溝	2.14	(4.86)	0.86		
			北溝	-	-	-		
SZ21	2-2	H・I-19・20	-	5.78	3.92	-	第45区	-
			主体部	1.46	0.93	0.77		
			東溝	1.45	4.59	1.06		
			南溝	3.04	1.13	0.83		
			西溝	0.99	2.55	0.62		
			北溝	3.71	1.34	0.80		

第4表 方形周溝墓計測表3

	区	グリッド		東西長 (m)	南北長 (m)	深度 (m)	出土遺物	備考
SZ22	1-3 2-2	H・I-20・21	-	5.83	5.75	-	第46図	
			主体部	1.84	1.52	0.51		
			東溝	1.06	2.81	0.80		
			南溝	1.92	1.87	0.72		
			西溝	1.55	1.66	0.80		
			北溝	(3.98)	1.68	0.80		
SZ23	2-2		-	5.78	(1.87)	-	-	
			主体部	-	-	-		調査区外
			東溝	(1.06)	1.68	0.81		
			南溝	4.05	1.55	0.81		
			西溝	1.74	(0.69)	0.73		
			北溝	-	-	-		調査区外
SZ24	1-3	G-17	-	4.46	3.95	-	-	
			主体部	-	-	-		
			東溝	0.61	2.32	0.33		
			南溝	4.16	1.55	0.92		
			西溝	1.55	3.52	0.75		
			北溝	2.69	0.64	0.40		
SZ25	2-2	G-15・16	-	4.59	4.27	-	-	
			主体部	0.86	0.69	0.34		
			東溝	0.74	2.28	0.26		
			南溝	3.25	1.08	0.53		
			西溝	1.08	(2.51)	0.41		
			北溝	3.08	0.86	0.32		
SZ26	2-2	G-14・15	-	3.40	3.18	-	-	
			主体部	1.04	0.71	0.25		
			東溝	0.32	1.44	0.21		
			南溝	1.77	6.23	0.14		
			西溝	0.45	1.55	0.16		
			北溝	1.77	0.48	0.16		
SZ27	1-3	F・H-22・23	-	(3.09)	3.21	-	-	
			主体部	1.55	0.97	0.48		
			東溝	0.81	1.65	0.30		
			南溝	(2.48)	0.90	0.46		
			西溝	-	-	-		
			北溝	(2.15)	0.74	0.39		

第5表 竪穴住居計測表

	区	グリッド	長辺 (m)	短辺 (m)	深度 (m)	出土遺物	備考
SH01	2-1	J-26・27	6.04	6.00	0.46	第62図	
SH02	2-1	J・K-27	4.39	4.29	0.72	第65図	
SH03	1-3・2-2	G・H-19	5.28	4.46	0.73	第67図	
SH04	1-3	F・G-18	4.18	3.86	0.44	第69図	
SH05	2-2	F・G-12	6.52	6.51	0.46	第71図	

第6表 掘立柱建物計測表

	区	グリッド	主軸方向	桁行 (m)	梁行 (m)	出土遺物	備考
SB01	1-1	H-28/I-28 29/J-29	N14E	9.20	7.20	-	
SB02	1-1	I・J-28・29	N16E	9.08	6.94	-	

第7表 溝状遺構計測表

	区	グリッド	長さ(m)	幅(m)	深度(m)	出土遺物	備考
SD01	1-1・2-1	1-22・23/J-23	(13.38)	0.71	0.28	第75図	
SD02	1-1・2-1	1・J-25	(17.06)	1.46	0.12	第75図	
SD03	1-1・2-1	1・J-27	13.79	0.69	1.00		
SD04	1-1	J-27	34.00	0.92	0.21		
SD05	1-1・2-1	1～K-27	22.32	1.01	0.24		
SD06	1-1・2-1	1～G-24	(27.54)	1.03	0.12		
SD07	2-1	J-26	(2.30)	(0.60)	0.26		
SD08	2-1	1・1-22・23	(8.42)	1.07	0.15		
SD09	2-1	1・J-23	6.23	0.48	0.10		
SD10	1-1	1-24・25	2.69	0.51	0.10		
SD11	1-1	1-24・25	4.12	0.39	0.12		
SD12	1-1	1-27	4.87	0.45	0.21		
SD13	2-1	J・K-27	4.11	0.22	0.10		
SD14	1-1・2-1	J・K-30/1・J-31	19.72	0.80	0.23		
SD15	1-1・2-1	J・K-30/1・J-31	(20.30)	1.12	0.21		
SD16	1-1・2-1	J-30・31	19.76	0.90	0.11	第75図	
SD17	1-1・2-1	J-31/K-31～34	8.66	0.75	0.14	第75図	
SD18	1-1・2-1	J-29・30/K-30・31～34	(45.30)	0.80	0.23	第75図	
SD19	1-1	K-31	4.74	0.50	0.12		
SD20	1-1	J-29・30/K-30・31	6.58	0.54	0.16		
SD21	2-1	K-29	4.64	0.34	0.31		
SD22	2-1	K-32	6.82	0.66	0.14		
SD23	1-2	K-32～34	12.77	0.72	0.24		
SD24	1-2	K-33	1.88	0.24	0.06		
SD25	2-2	F・G-10	(5.29)	0.35	0.11		
SD26	2-2	C-3～5/D-6～8/E-8～12	(56.00)	1.56	0.32		
SD27	2-2	F-10・11	(13.21)	0.52	0.15		
SD28	2-2	C-4/D-4～7/E-7～9	38.96	0.62	0.15		
SD29	2-2	F-6～10/G-10	(45.05)	0.39	0.11		
SD30	2-2	E-3～6/F-6～8	(52.67)	0.90	0.12		
SD31	2-2	G-11	(2.11)	0.43	0.13		
SD32	2-2	D-6・7/E-7～9	(11.25)	0.82	0.18		
SD33	2-2	D・E-6	2.54	5.12	0.11		
SD34	2-2	E-4～6/F-4・5	(13.27)	0.44	0.17		
SD36	2-2	E-2・3	(13.02)	0.90	0.24		
SD37	2-2	C・D-3・4	(24.63)	0.73	0.11		
SD38	2-2	C～E-3	17.24	0.59	0.12		
SD39	2-2	E-3	(3.69)	0.53	0.05		

第8表 土坑計測表

	区	グリッド	平面形	長辺 (m)	短辺 (m)	深度 (m)	出土遺物	備考
SK01	1-1	I-27	不整形	0.89	0.74	0.279		遺品の可能性あり
SK02	2-1	J-24	円	1.37	1.29	0.144		
SK03	2-1	I-23・24	円	1.17	1.15	0.578		
SK04	2-1	J-25	円	1.5	1.36	0.178		
SK05	2-1	J-27	円	1.01	0.95	0.318		
SK06	2-1	J-27	楕円	2.37	0.95	0.256		
SK07	2-1	J-27	円	0.89	0.89	0.188		
SK08	2-1	J-27	(円)	(0.82)	(0.43)	0.026		
SK09	2-1	K-28	円	0.87	0.88	0.271		
SK10	1-1	H-23	円	1.13	1.07	0.400		
SK11	1-1	H-23・24	円	0.96	0.83	0.254		
SK12	2-1	I-24	円	1.13	1.04	0.127		
SK13	1-1	I-25	楕円	1.10	0.71	0.094		
SK14	1-1	I-25	円	1.05	1.03	0.261		
SK15	1-1	I-25	円	0.93	0.89	0.250		
SK16	1-1	I-25	円	1.15	1.15	0.207		
SK17	2-1	J-26	円	1.36	(1.10)	0.312		
SK18	2-1	J-26	楕円	0.92	0.69	0.054		
SK19	2-1	J-26	円	0.78	0.64	0.114		
SK20	2-1	J-26	円	(1.05)	(0.89)	0.292		
SK21	1-1	I-27	円	0.91	(0.65)	0.192		
SK22	1-1	J-27	楕円	1.85	0.75	0.280		
SK23	1-1	J-28	楕円	1.75	0.87	0.187		
SK24	1-1	J-28	円	(0.92)	0.84	0.075		
SK25	1-1	H-28	円	1.33	(0.97)	0.505		
SK26	2-1	J-28	長楕円	3.63	1.04	0.466		
SK27	1-1	J-27	楕円	1.56	0.58	0.485		
SK28	1-1	I-28	円	1.08	0.96	0.055		
SK29	1-1	J-29・30	円	1.09	1.07	1.104		
SK30	1-1	J-29・30	円	1.04	0.99	0.138		
SK31	2-1	J-28	円	1.18	1.18	0.262		
SK32	2-1	K-28	(隅丸方形)	1.54	(0.74)	0.242		
SK33	2-1	K-29・30	円	0.94	0.92	0.185		
SK34	2-1	K-31	円	1.25	1.21	0.716		
SK35	2-1	K-31	円	1.07	1.05	0.248		
SK36	2-1	K-31	円	1.19	0.96	0.311		
SK37	1-1	K-34	円	1.42	(1.31)	0.542		
SK38	1-2	K-33	円	0.81	(0.76)	0.150		
SK39	2-2	I-20・21	不明	-	-	-		方形周溝墓の可能性あり
SK41	2-2	H-17	隅丸長方形	2.02	0.77	0.453	第60区	
SK42	2-2	I-20	円	0.92	(0.59)	0.317		
SK43	2-2	E-14	不整形	0.56	0.47	0.145		
SK44	2-2	F・G-11	円	0.97	0.96	0.097		
SK45	2-2	G-10	円	0.97	0.96	0.079		
SK46	2-2	E-9	円	1.19	1.06	0.131		
SK47	2-2	F-7	円	1.22	1.21	0.284		
SK48	2-2	E-8	楕円	1.92	0.38	0.078		
SK49	2-2	E・F-5	円	1.48	1.35	0.124		
SK50	2-2	D-3	円	0.92	0.88	0.082		
SK51	2-2	D-3	円	1.11	1.06	0.103		
SK52	2-2	C・D-3・4	円	0.98	0.94	0.412		

第9表 出土物観察表1

【土器】

標記 番号	図面 番号	出土位置	種類	器種	残存部位	残存率 (%)	口径 (cm)	最大径 (cm)	底径 (cm)	高さ (cm)	色調	備考
1	37	S201	弥生土器	甕	全体	90	(19.6)	22.0	4.0	41.5	褐色 5YR 6/6	
2	37	S201	弥生土器	甕	体部	25		(27.7)			褐色 7.5YR 7/6 (19.3)	
3	37	S201	弥生土器	甕	胴部	15				(3.3)	内：にぶい黄褐色 10YR 7/4 外：褐色 7.5YR 7/6	
4	37	S201	西渡	縄文土器	浅鉢	口縁部	10				内：褐色 5YR 6/6 外：にぶい黄褐色 10YR 7/4	8と同一体か
5	37	S201	西渡	弥生土器	甕	口縁部	10	21.4		(5.5)	褐色 5YR 6/6	磨耗のため調整不明瞭
6	37	S201	弥生土器	甕	口縁部	10					にぶい褐色 7.5YR 5/4	
7	37	S201	弥生土器	甕	口縁部 ～体部	10～25					褐色 7.5YR 6/6	
8		S201	北渡西側	土師器	甕	口縁部	5				内：にぶい黄褐色 10YR 4/3 外：にぶい褐色 7.5YR 5/4	
19	38	S202	北渡	弥生土器	甕	胴部	40			(22.9)	内：褐色 10YR 5/1 外：にぶい黄褐色 10YR 6/4	
20	38	S202	北渡	弥生土器	甕	体部 ～底部	50～100	(13.1)	6.7	(15.3)	内：暗灰黄色 2.5Y 5/2 外：にぶい褐色 7.5YR 6/4	
21	38	S202	東渡	弥生土器	甕	口縁部	75	8.4		(8.2)	灰黄色 2.5Y 7/4	
22	38	S202	南渡	弥生土器	甕	底部	100		6.6	(6.9)	にぶい褐色 7.5YR 6/4	
23	38	S202	東渡	弥生土器	甕	底部	100		6.6	(3.6)	にぶい黄褐色 10YR 7/3	
24	28	S202	南渡	弥生土器	甕	体部	25		(12.6)	(8.4)	内：にぶい褐色 7.5YR 5/4 外：にぶい黄褐色 10YR 5/4	
25	38	S203	東渡	弥生土器	甕	胴部	5			(5.14.7)	内：にぶい黄褐色 10YR 7/4 外：にぶい黄褐色 10YR 7/3	
26	38	S203	東渡	弥生土器	甕	底部	15		(6.6)	(2.5)	内：にぶい黄褐色 10YR 5/3 外：にぶい褐色 7.5YR 5/4	
31	39	S204	弥生土器	甕	体部	5	-	-	-	-	にぶい黄褐色 10YR 5/4	
32	39	S204	弥生土器	甕	体部	5	-	-	-	-	内：にぶい黄褐色 10YR 5/3 外：にぶい赤褐色 5YR 5/4	
33	39	S211	南渡	弥生土器	甕	胴部	5	-	-	-	にぶい褐色 7.5YR 5/4	
34	39	S213	北渡	弥生土器	甕	底部	100		(6.6)	(7.1)	内：にぶい黄褐色 10YR 6/4 外：褐色 5YR 6/6	
35	39	S216	南渡	弥生土器	甕	口縁部 ～体部	40	(25.4)		(16.5)	内：にぶい褐色 7.5YR 5/4 外：褐色 5YR 6/6	
36		S216	西渡	土師器	坪	口縁部 ～体部	10	(10.7)		(3.1)	内：にぶい褐色 7.5YR 6/4 外：褐色 7.5YR 6/6	
40	39	S217	西渡	弥生土器	甕	全体	90	10.6	5.6	37.5	内：にぶい黄褐色 10YR 7/4 外：明赤褐色 2.5YR 5/6	
41	39	S217	東渡	弥生土器	甕	胴部 ～体部	25		(24.2)	(17.7)	内：にぶい褐色 7.5YR 6/4 外：にぶい黄褐色 10YR 5/4	
42	39	S217	東渡	弥生土器	甕	体部	5			(4.7)	内：にぶい褐色 7.5YR 5/4 外：にぶい赤褐色 5YR 5/4	
43	40	S218	東渡	弥生土器	甕?	口縁部	10	(12.0)		(6.0)	内：褐色 5YR 6/6 外：褐色 7.5YR 7/6	
44	40	S220	西渡	弥生土器	甕	口縁部	5	(21.0)		(3.8)	内：にぶい黄褐色 10YR 7/4 外：にぶい黄褐色 10YR 6/4	
45	40	S220	東渡	弥生土器	甕	底部	40		(7.0)	(3.0)	内：にぶい黄褐色 10YR 6/4 外：にぶい褐色 7.5YR 6/4	
46	40	S220	東渡	弥生土器	甕	胴部	5			(5.7)	内：にぶい黄褐色 10YR 6/4 外：にぶい褐色 7.5YR 5/3	
47	40	S221	西渡	弥生土器	甕	首頸部	5			(4.4)	内：にぶい黄褐色 10YR 6/4 外：にぶい褐色 7.5YR 6/4	
48	40	S222	東渡	縄文土器	浅鉢	口縁部	8	(22.0)		(2.5)	内：にぶい黄色 2.5Y 6/3 外：にぶい褐色 7.5YR 6/3	4と同一体か
49	40	S222	西渡	弥生土器	甕	胴部	5			(3.3)	内：にぶい褐色 7.5YR 5/3 外：にぶい褐色 7.5YR 5/4	
50	41	古墳主体部	須恵器	坏身	全体	90	12.7	15.0		3.1～3.4	内：黄灰色 2.5Y 6/1 外：黄灰色 2.5Y 6/1	
51	41	古墳主体部	須恵器	坏身	全体	100	12.3	15.0		3～4.5	内：黄灰色 2.5Y 6/1 外：黄灰色 2.5Y 6/1	
52	41	S05	須恵器	坏身	全体	25	(12.5)	(15.0)		4.0	内：灰色 5B/9 外：灰色 5B/9	自然継行者
53	41	S801	壺内	土師器	甕	底部 ～体部	100～50		8.8	(14.4)	内：にぶい赤褐色 5YR 5/4 外：灰褐色 7.5YR 4/2	
54	41	S801	土師器	甕	口縁部 ～胴部	25	(15.8)			(6.9)	内：灰褐色 7.5YR 4/2 外：にぶい赤褐色 5YR 5/4	
55		S801	電付近	土師器	坪	口縁部	10	(12.8)		(2.6)	内：にぶい黄褐色 10YR 5/3 外：にぶい褐色 7.5YR 5/4	外面口縁部腐付着か
56	41	S801	電解体	土師器	坪	全体	90	12.0		4.4	内：にぶい褐色 7.5YR 5/3 外：にぶい褐色 7.5YR 5/4	内面腐付着か
57		S801	坪	土師器	坪	口縁部	10	(12.2)		(3.0)	内：灰黄褐色 10YR 4/2 外：にぶい黄褐色 10YR 5/3	

第10表 出土遺物観察表2

検出 番号	図版 番号	出土位置	種類	器種	残存部位	残存率 (%)	口径 (cm)	最大径 (cm)	口径 (cm)	器高 (cm)	色調	備考
58		SH01	土師器	坏	口縁部	25	(13.3)			(3.1)	内：じがい褐色 7.5YR 5/4 外：じがい褐色 7.5YR 5/4	
59		SH01	土師器	坏	口縁部	15	(12.2)			(3.1)	内：じがい黄褐色 10YR 4/3 外：じがい褐色 7.5YR 5/4	
60		SH01	土師器	甗	口縁部 ～体部	15	(14.4)			(4.4)	内：じがい褐色 7.5YR 5/4 外：じがい黄褐色 10YR 5/3	
61		SH01	土師器	坏	底部	5				(2.2)	内：褐色 10YR 4/1 外：じがい黄褐色 10YR 5/3	
62		SH01	須恵器	坏蓋	全体	25	(10.4)			2.8	内：黄灰色 2.5Y 6/1 外：黄灰色 2.5Y 6/1	
63		SH01 床	須恵器	坏身	口縁部	25	(11.6)			(2.9)	内：灰黄褐色 10YR 5/2 外：灰黄褐色 10YR 5/2	
64		SH01 竈付近	須恵器	高坏	口縁部	10	(11.6)			(3.0)	内：灰黄色 2.5Y 7/2 外：灰白色 2.5Y 7/1	
68	41	SH02	土師器	坏	全体	95	13.4			4.8～5.3	内：明赤褐色 2.5YR 5/6 外：褐色 2.5YR 6/6	
69		SH02	土師器	坏	口縁部 ～体部	20	(13.2)			(3.5)	内：黄灰色 2.5Y 4/1 外：じがい褐色 7.5YR 6/4	
70		SH02 北西	須恵器	短頸 甗	口縁部	5	(12.3)			(1.9)	内：暗灰黄色 2.5Y 5/2 外：黄灰色 2.5Y 5/1	自然輸付者
71		SH02 北西	須恵器	甗	口縁部	15	(11.6)			(1.8)	内：灰白色 10YR 8/1 外：灰白色 10YR 8/2	自然輸付者
72		SH02	須恵器	甗	口縁部	10	(12.6)			(1.3)	内：灰白色 10YR 8/1 外：灰白色 7.5YR 8/1	自然輸付者
73		SH02	須恵器	坏身	口縁部	10	(14.0)			(2.1)	内：灰白色 2.5Y 8/2 外：灰白色 2.5Y 7/1	
76		SH03 竈近	土師器	甗	口縁部	10	(45.2)			(8.7)	明赤褐色 5YR 5/6	
77		SH03	土師器	甗	口縁部 ～体部	15	(23.0)			(8.3)	じがい褐色 7.5YR 6/3	
78	41	SH03	土師器	甗	体部 ～底部	30		(26.8)	(8.6)	(17.1)	じがい赤褐色 5YR 4/4	
79		SH03	土師器	坏	口縁部 ～体部	15	(11.8)			(2.2)	褐色 5YR 6/6	
80		SH03	土師器	坏	全体	25	(12.0)			3.9	褐色 10YR 4/4	
81		SH03	土師器	坏	口縁部 ～体部	10	(12.0)			(2.9)	灰白色 10YR 8/1	
82		SH03	須恵器	蓋	全体	25	(12.0)			(2.8)	灰白色 2.5Y 7/1	自然輸付者
83		SH03	須恵器	坏	底部	60		(4.2)		(1.8)	灰黄色 2.5Y 6/2	
84		SH03 山菜畑	陶	口縁部	10	(14.0)				(1.8)	黄灰色 2.5Y 6/1	
85	42	SH04	土師器	甗	口縁部	25	(21.2)		(7.9)		じがい赤褐色 5YR 4/4	
86	42	SH04 竈	土師器	坏	全体	100	11.0			4.5	内：褐色 5YR 6/6 外：じがい黄褐色 10YR 6/3	
87	42	SH04 竈付近	土師器	坏	全体	100	11.75			4.5	褐色 5YR 6/6	
88		SH04	土師器	坏	口縁部	10	(15.9)			(2.6)	じがい黄褐色 10YR 6/4	
89	42	SH04 竈付近	土師器	坏	全体	100	12.4			4.4	じがい褐色 5YR 6/4	
90	42	SH04 竈付近	土師器	坏	全体	30	(13.8)			(5.1)	じがい褐色 7.5YR 6/4	
92	42	SH05 竈付近	土師器	甗	口縁部	50	23.9			(8.2)	内：じがい褐色 7.5YR 5/3 外：じがい赤褐色 5YR 5/3	
93	42	SH05	土師器	甗	口縁部	50	28.0			(6.7)	内：じがい赤褐色 5YR 5/4 外：灰褐色 5YR 4/2	外面輸付者か
94	42	SH05 竈付近	土師器	甗	底部	100		9.0		(4.6)	内：じがい赤褐色 5YR 4/2 外：じがい赤褐色 5YR 5/4	
95	42	SH06 竈付近	土師器	甗	底部	40		(8.2)		(2.4)	内：灰黄褐色 10YR 4/2 外：じがい褐色 7.5YR 5/3	
96	42	SH05 竈付近	土師器	甗	底部	80		8.7		(4.1)	内：じがい褐色 7.5YR 5/4 外：じがい褐色 7.5YR 5/3	底部輸付者か
97		SH05 竈付近	土師器	甗?	口縁部 ～体部	20	(13.4)			(3.5)	内：じがい褐色 7.5YR 5/4 外：じがい黄褐色 10YR 5/3	
98	42	SH05	須恵器	坏	全体	90	12.5			3.6～4.3	内：灰白色 2.5Y 7/1 外：灰白色 2.5Y 7/1	
99		SH05 北西	須恵器	坏蓋	天井部	20				(1.9)	内：灰白色 2.5Y 7/1 外：灰白色 2.5Y 7/1	
100		SH05 南東	須恵器	坏蓋	口縁部	15		(12.6)		(2.9)	内：黄灰色 2.5Y 6/3 外：黄灰色 2.5Y 6/1	
101		SH05	須恵器	坏	口縁部 ～体部	15	12.4			(4.4)	内：灰黄色 2.5Y 7/2 外：灰白色 2.5Y 7/1	
105		SD01	須恵器	坏蓋	全体	10	(10.8)	(12.6)		(20.0)	内：灰黄褐色 2.5Y 6/2 外：灰黄褐色 10YR 6/2	
106		SD01	陶器	甗	底部	25			(13.0)	(3.3)	内：じがい褐色 7.5YR 6/3 外：灰褐色 7.5YR 5/2	
107	42	SD02	養生土器	甗	口縁部	5	(22.0)			(5.0)	内：じがい褐色 7.5YR 6/4 外：じがい褐色 7.5YR 7/4	

第11表 出土遺物観察表3

探洞 番号	図版 番号	出土位置	種類	器種	残存部位	残存率 (%)	口径 (cm)	最大径 (cm)	高さ (cm)	容積 (cm ³)	重量 (g)	色調	備考
108	42	SD17	灰釉陶器	甕	口縁部	10	(13.8)		(2.4)			内：灰白色 2.5/7/1 外：灰白色 2.5/7/1	
109		SD18	土師器	甕	口縁部	20	(23.4)		(2.3)			内：灰白色 2.5/8/2 外：灰白色 2.5/8/2	儀行者
110	42	SD16	陶器	鉢	底面	40		(10.4)	(6.2)			内：灰オリーブ色 5Y 6/2 外：灰白色 2.5/7/1	自然輸行者
113		I23	弥生土器	甕	底面	30		(6.8)	(3.7)			内：にぶい黄褐色 10YR 6/4 外：にぶい褐色 7.5YR 6/4	
114		G20	土師器	高坏	脚部	100			(3.9)			内：にぶい黄褐色 10YR 6/4 外：にぶい褐色 7.5YR 6/4	
115		G22	須恵器	高坏	脚部	10		(14.0)	(1.9)			内：灰白色 5Y 7/1 外：灰白色 5Y 7/1	
118	40	H20	弥生土器	甕	口縁部 ～体下部	30～10						褐色 5YR 6/6	
119	42	J24	弥生土器	甕	底面	40		(8.4)	(2.0)			内：にぶい褐色 7.5YR 6/4 外：にぶい黄褐色 10YR 5/3	
120			弥生土器	甕	脚部	5			(5.3)			内：にぶい褐色 5YR 7/4 外：褐色 5YR 7/6	円形浮文
121	40	K28	土師器	高坏	脚部	40		(10.8)	(5.3)			内：灰黄褐色 10YR 5/2 外：にぶい黄褐色 10YR 5/3	
122		J24	土師器	高坏	脚部	30			(2.7)			内：にぶい黄褐色 10YR 6/3 外：にぶい黄褐色 10YR 5/3	
123		F16	須恵器	甕	口縁部	10	(25.6)		(5.9)			内：灰白色 2.5/7/1 外：灰白色 2.5/7/1	自然輸行者
124		K29	須恵器	坏身	全体	25	(11.4)		3.6			内：灰黄褐色 10YR 5/2 外：灰黄褐色 10YR 5/2	
125		H20	須恵器	坏蓋	全体	15			(22.0)			内：灰黄褐色 10YR 6/2 外：灰オリーブ色 5Y 5/3	自然輸行者
126		I21	須恵器	坏蓋	口縁部	10	(12.4)		(1.7)			内：灰黄褐色 10YR 6/2 外：灰黄褐色 10YR 6/2	
127		K28	須恵器	坏蓋	口縁部 ～体部	8	(13.4)		(2.1)			内：にぶい黄褐色 10YR 7/2 外：にぶい黄褐色 10YR 7/2	
128		J28	山形陶	甕	口縁部 ～体部	10	(14.0)		(3.0)			内：灰白色 10YR 7/1 外：灰黄褐色 10YR 6/2	

【石器・石製品】

探洞 番号	図版 番号	出土位置	材質	器種	全長 (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	備考
9	43	S201 南溪	砂岩	磨石	10.8	6.4	3.0	288	
10	43	S201 南溪	砂岩	磨石	14.6	10.8	5.5	1247.7	
11	43	S201 南溪	砂岩	磨石	15.6	9.7	4.1	263.1	
12	43	S201 南溪	火山岩	磨石	13.2	10.1	4.6	908.5	
13		S201 北溪	砂岩	磨石	13.6	9.9	3.8	272.8	
14	43	S201 南溪	流紋岩	磨石	14.1	9.9	3.6	240.1	
15	43	S201 南溪	砂岩	打製石斧	18.7	8.1	3.2	484.0	
16	43	S201 南溪	砂岩	台石	16.1	7.5	5.8	1362.5	
17	43	S201 南溪	火山岩砂岩	台石	24.3	19.8	8.3	586.3	
18	43	S201 東溪	砂岩	台石	22.0	17.9	6.6	3644.1	
27	43	S203 北溪	砂岩	磨石	10.0	7.9	3.3	452.3	
28	43	S203 北溪	砂岩	磨石	8.9	7.8	2.6	272.5	
29	43	S203 北溪	砂岩	磨石	13.9	12.9	4.4	1293.7	
30	44	S203 北溪	砂岩	台石	20.4	15.6	4.1	2284.4	
37	44	S207 東溪	スレート	石製埋込み完成品?	7.7	3.3	0.7	21.8	
38	44	S209 東溪	泥質ホルンフェルス	チャップラー	12.5	8.4	4.1	471.4	
39	44	S209 北溪	流紋岩	磨石	12.1	10.5	3.9	284.5	
67	44	SB01 (38) 壺墓	流紋岩	磨石	19.2	9.8	3.5～4.5	1143.1	
74	44	SB02 葎	砂岩	台石	29.5	16.4	8.2	5463.4	
75	44	SB02 葎	砂岩(層理あり)	台石	28.2	13.7	7.5	5326.3	
91	44	SB04 葎	砂岩	磨製石斧	8.2	4.8	1.5	73.4	
102	44	SB05 葎 壺付石	砂岩	磨石	12.5	9.5	4.5	833.1	
103		SB05 葎 壺付石	砂岩	石ウ?	23.9	14.6	7.7	3913.5	
104	45	SB06 葎 壺付石	チャート(弱変成)	台石	32.4	20.6	11.5	10988.6	
111	45	SB16	流紋岩	砥石?	9.1	4.6	2.7	209.5	
116	44	BE1	流紋岩	磨製片刃石斧	2.8	2.7	0.5	5.3	
117	45	BE6	スレート	石製埋込み完成品?	3.8	3.6	0.6	11.1	
129	45	J22	流紋岩	砥石	7.3	4.6～6.2	5.1	306.5	

第5章 まとめ

1 方形周溝墓について

今回の調査において、注目されるのは方形周溝墓群であろう。遺構名を付けたもので27基であるが、分布は調査区外にも広がっておりそれ以上の基数が存在したことは確実である。主体部から図化できるような遺物は出土しなかった。また、周溝からも遺物の出土量は少なかった。そのため、各周溝墓の時期を出土遺物から決定することは困難であるが、平面形態から隣接する方形周溝墓の前後関係は推定できた。また、全体を俯瞰してみると、大きく3つのグループに分けられることがわかる。そのグループ分けと、完形に近い、もしくは大きな破片など、何らかの意味があると思われる土器とその出土位置を示した図が第79図である。

第1群としたのが、長辺が6m弱から12mほどで周溝を共有しないグループである。東側に4基、西側に5基が存在する。第2群としたのが、第1群の間で、周溝を共有しているグループである。長辺が4m台から10mほどまで、15基が存在する。第3群としたのは、長辺が3mから5mに満たない小型のグループである。第1群の外側、東に2基、西に1基検出された。第1群は平面形態に歪みがないが、第2群は歪んでいるものが目立つ。第1群が作られた後に、隙間に順次、第2群が作られたと考えられる。第3群では、SZ26の方位が傾いている以外は平面形の歪みはみられない。主体部の大きさの比較からは成人を埋葬したとは考えにくく、乳幼児等の埋葬が考えられ、第1群と同時期に作られた可能性が考えられる。

周溝からの遺物の少なさと土層の観察から、最低でも方形周溝墓が作られていた期間は、周溝内に堆積した土をさらうなどの行為が行われたと想像できる。さらにそのことから、周溝内から出土した完形に近い壺、大型の破片は偶然埋まったのではなく、意味がある埋納の可能性が考えられよう。完形に近い壺は供献も考えられるが、頸から胸部上半の破片や、壺胴部のみの破片は供献と考えにくく、土器棺に類する埋葬施設の可能性が指摘できる。調査時にはそのような認識がなく、周囲の土層断面を記録するなどの措置をしていなかったのが悔やまれる。ただし、これらの遺物の出土した周囲で明らかに土質が違っていたというような記憶はない。反省と今後の課題として記しておく。

周溝から出土遺物を見ると弥生時代中期中葉が多く、方形周溝墓が作られた最盛期がこの時期と考えられる。中期後葉から後期の土器もみられ、弥生時代後期まで墓域として機能していた可能性が考えられる。

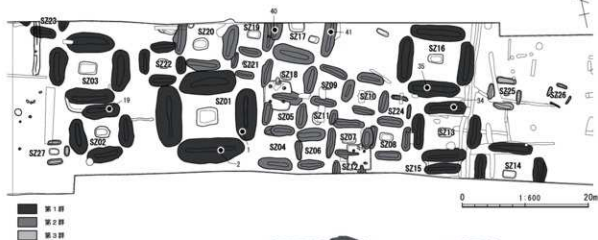
2 上原遺跡のまとめ

今回の調査で出土した遺構と遺物を時代順に見ていく。

出土遺物では旧石器時代から縄文時代の可能性がある石核、縄文時代晩期の土器片が出土している。上原遺跡から西へ400m程の下道遺跡からは縄文時代中期の土器などが出土しており、上原遺跡でも縄文時代の人が活動していたのであろう。

弥生時代では中期中葉から方形周溝墓が作られ始め、後期まで墓域として利用された可能性がある。同時期の集落は付近では見つからず、今後の課題である。東遠江産の嶺田式土器が出土しており、その地域との交流があったことがわかる。

古墳時代、6世紀後葉には円墳が築かれ、弥生時代以降の墓域としての利用がみられるが、同じころには竈穴住居が現れ、7世紀から8世紀初頭にかけて居住域として利用されていた。



第79圖 方形周溝墓群分類圖

その後の明確に時期がわかる遺構がないが、10世紀から13世紀までの遺物が出土しており、利用され続けていたことがわかる。

参考文献

- 加納俊介・石黒立人編 2002 『弥生土器の様式と編年－東海編－』
- 佐藤祐樹 2021 「東駿河における古墳時代の土器様相」『向坂鋼二先生米寿記念論集 地域と考古学Ⅱ』
- 静岡県考古学会 2022年度シンポジウム実行委員会 2023 『弥生時代墓制の変化と社会』
- 静岡市立登呂博物館 2023 『登呂博物館令和4年度特別展図録 静岡に眠る弥生時代の開拓者』
- 鈴木敏則 2001 「湖西室古墳時代須恵器編年の再構築」『須恵器生産の出現から消滅 第5分冊 補遺・論考編』
- 沼津市教育委員会 1995 『沼津市文化財発掘調査報告書第57集 下道遺跡発掘調査報告書』
- 沼津市教育委員会 2023 『中原遺跡発掘調査報告書 新貨物ターミナル第1号緑地調整池築造に係る発掘調査 弥生時代・古墳時代編』
- 沼津市文化財センター 2020 『令和元年度 沼津市埋蔵文化財発掘調査報告会 資料』
- 富士市教育委員会 2013 『富士市埋蔵文化財発掘調査報告第54集 富士市内遺跡発掘調査報告書－平成22・23年度－』
- 藤村翔 2021 「駿河国富士郡域における土師器の変遷－飛鳥時代から平安時代前半期を対象に－」『向坂鋼二先生米寿記念論集 地域と考古学Ⅱ』
- 松原彰子 1995 「下道遺跡周辺の自然環境変遷」『沼津市文化財発掘調査報告書第57集 下道遺跡発掘調査報告書』(沼津市教育委員会編)